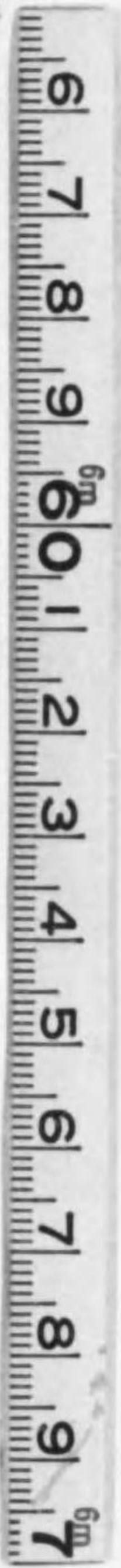


402  
378

紀元二千六百年文化柱總目錄

東京 新聞之新聞社



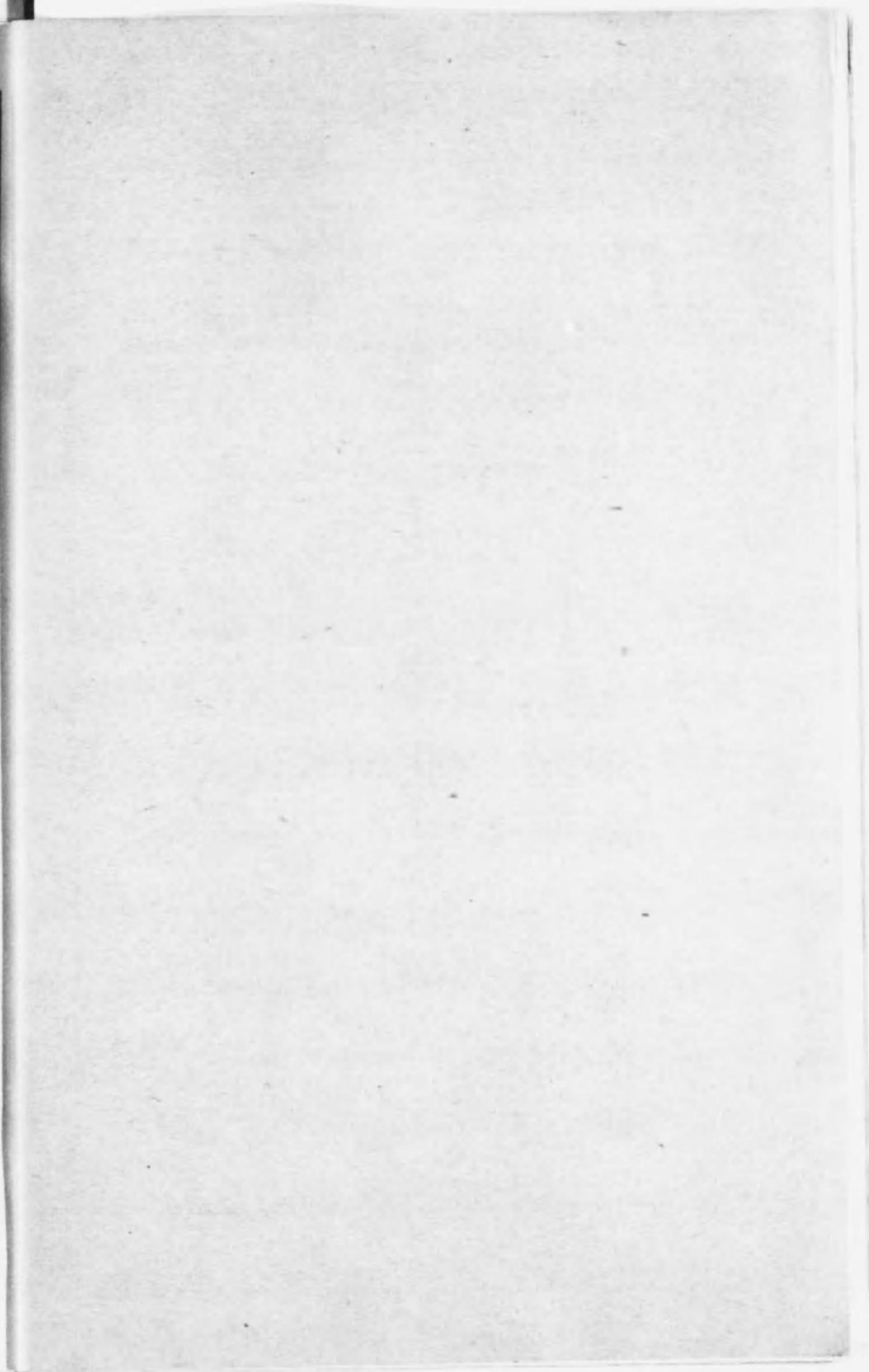
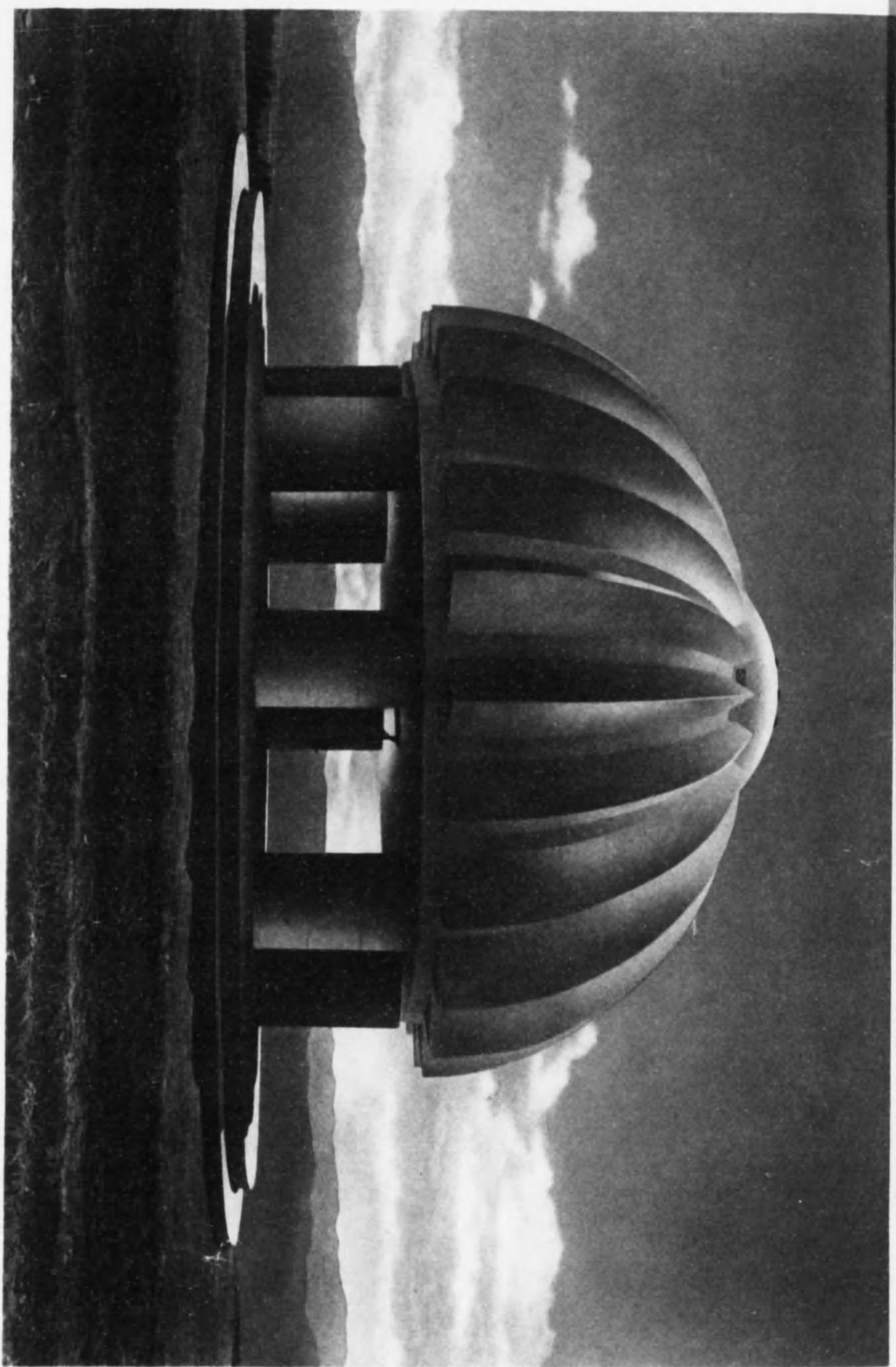
始















→ 紀元二千六百年文化柱發案者たる、新聞之新聞社長式正次

新聞之新聞社全景 ↓

← 蘇峰徳富猪一郎氏筆に成れる文化柱題字

# 紀元二千六百年文化柱

蘇峰徳富正敬書之







文化柱模型

↑ 文化柱建設  
計畫發表に  
際し配布し  
たポスター  
ビラ等

↓ 海外へも偉  
大な反響を  
及ぼし各方  
面より寄せ  
られた贈賀  
激勵の書翰



↑ 文化柱内に保存される近衛内閣總理大臣はじめ大臣、前大臣の揮毫に  
成る色紙

← 文化柱除幕式に際し寄せられた祝辭及び祝電





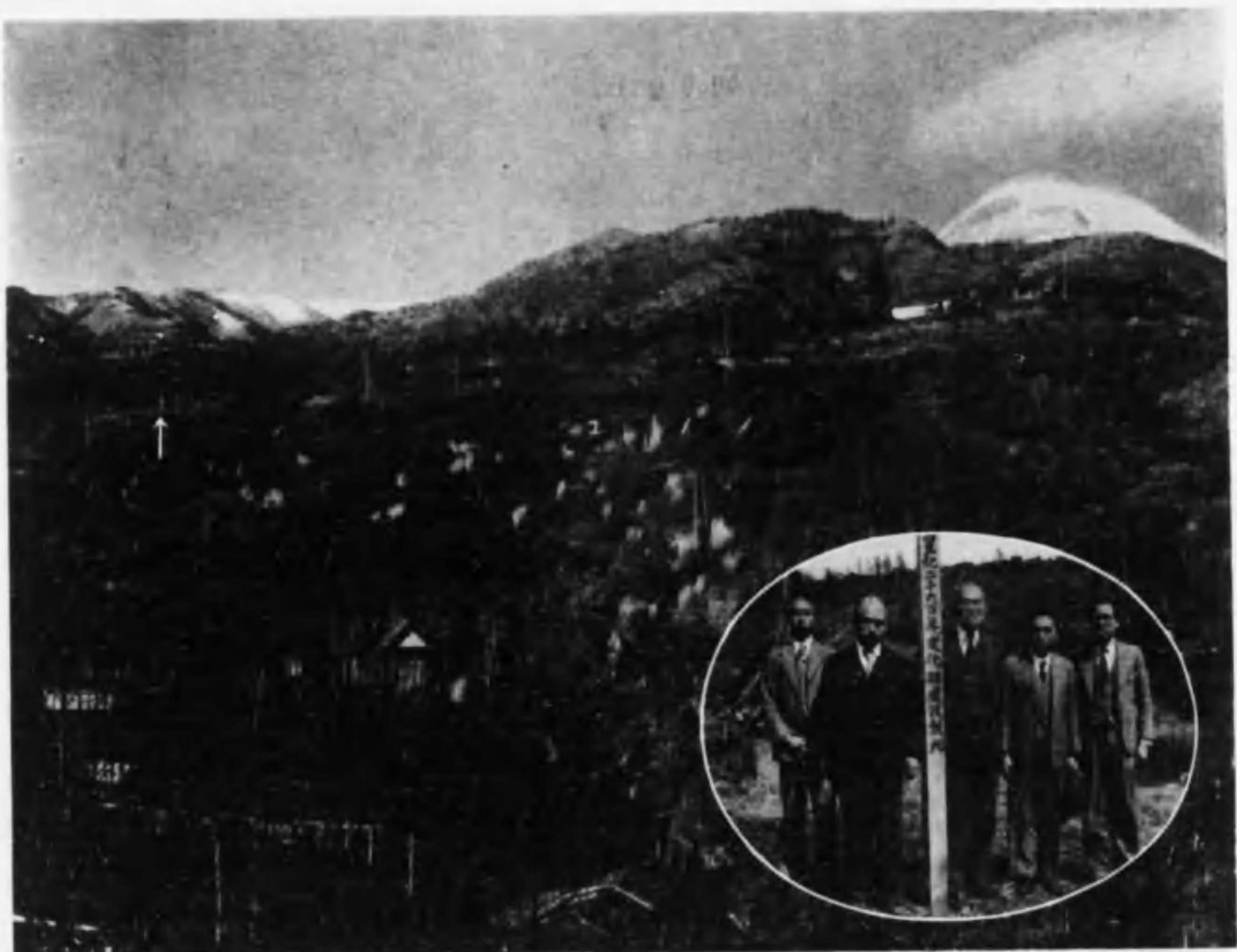


(建)  
(設)  
(工)  
(事)

昭和十五年二月十一日  
起工、九月二十一日竣  
工した

↑  
ドームの内枠  
ほど成つた寫  
眞である

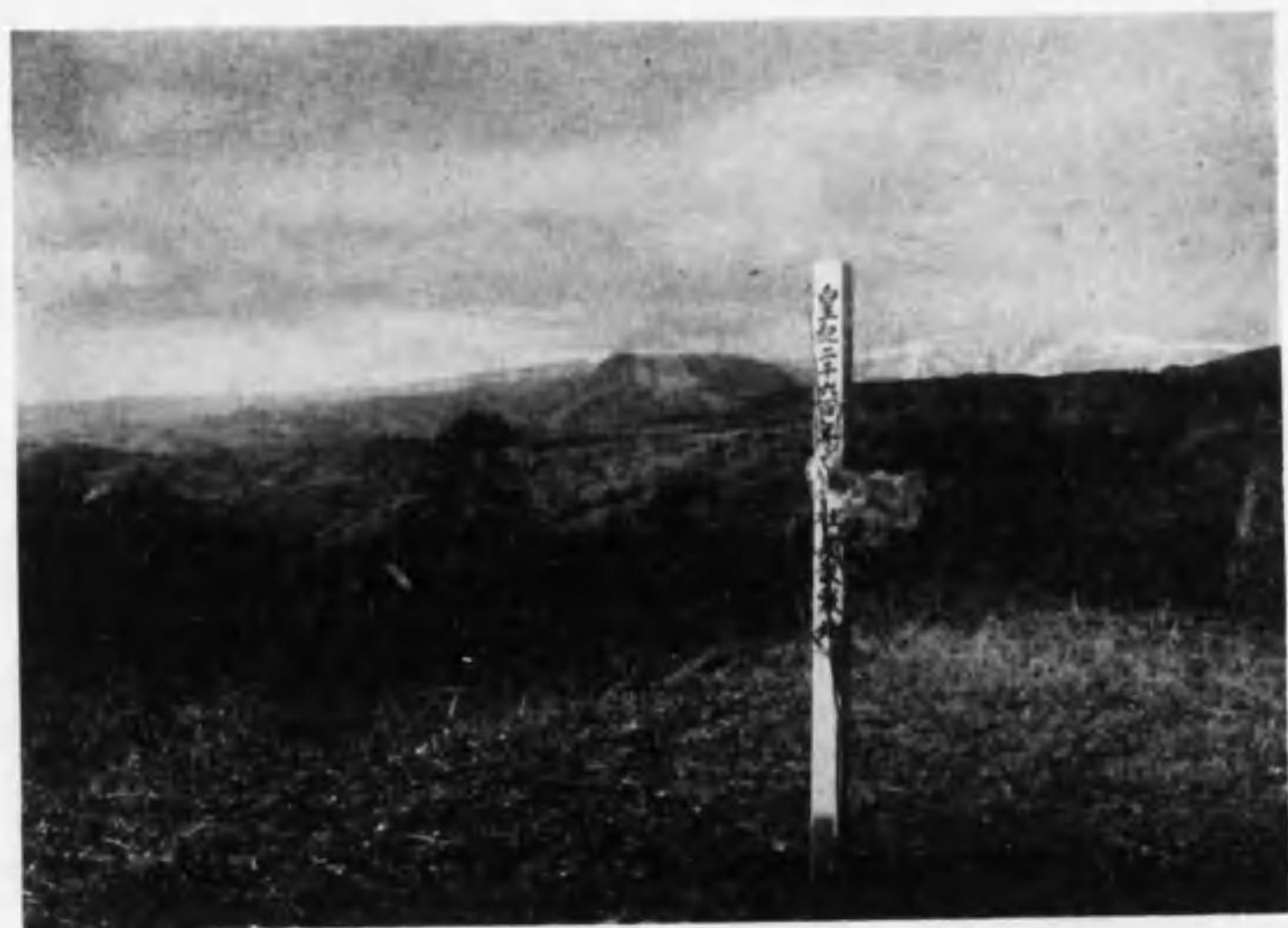
↓  
ドーム打込  
作業中



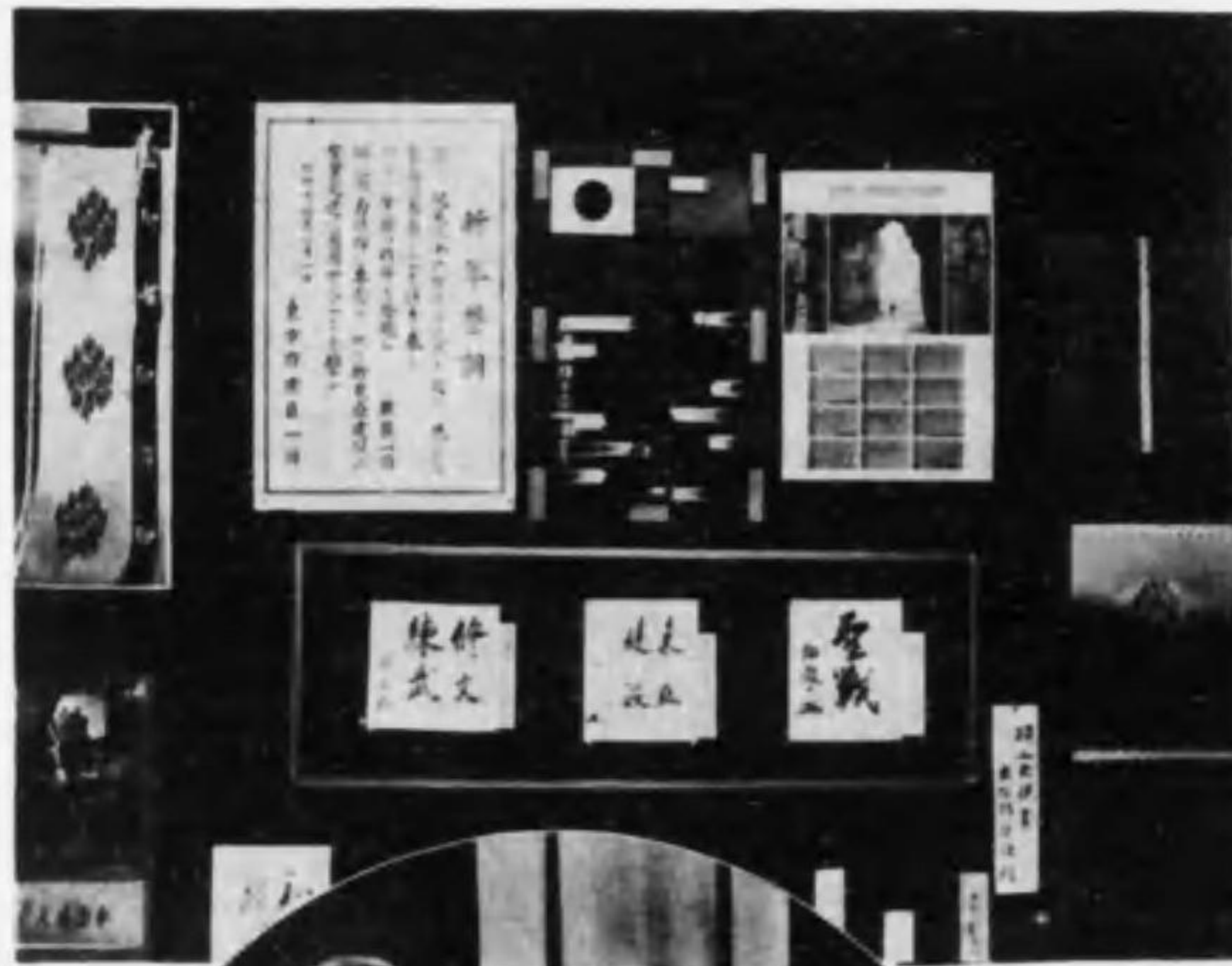
(建)  
(設)  
(敷)  
(地)

↑  
敷地遠望  
左方矢印の箇  
所が建設地で  
ある、後に雪  
に蔽はれたの  
は葛科山、左  
方、緩かな山  
は彌ヶ峯であ  
る  
楕圓内は敷地  
視察の関係者  
一行(向つて  
左二人目より  
式本社社長、  
寺田法學博士  
小口謙訪土木  
建築會社取締  
役、後藤文化  
社建設委員長)

→  
標柱の建てられた敷地



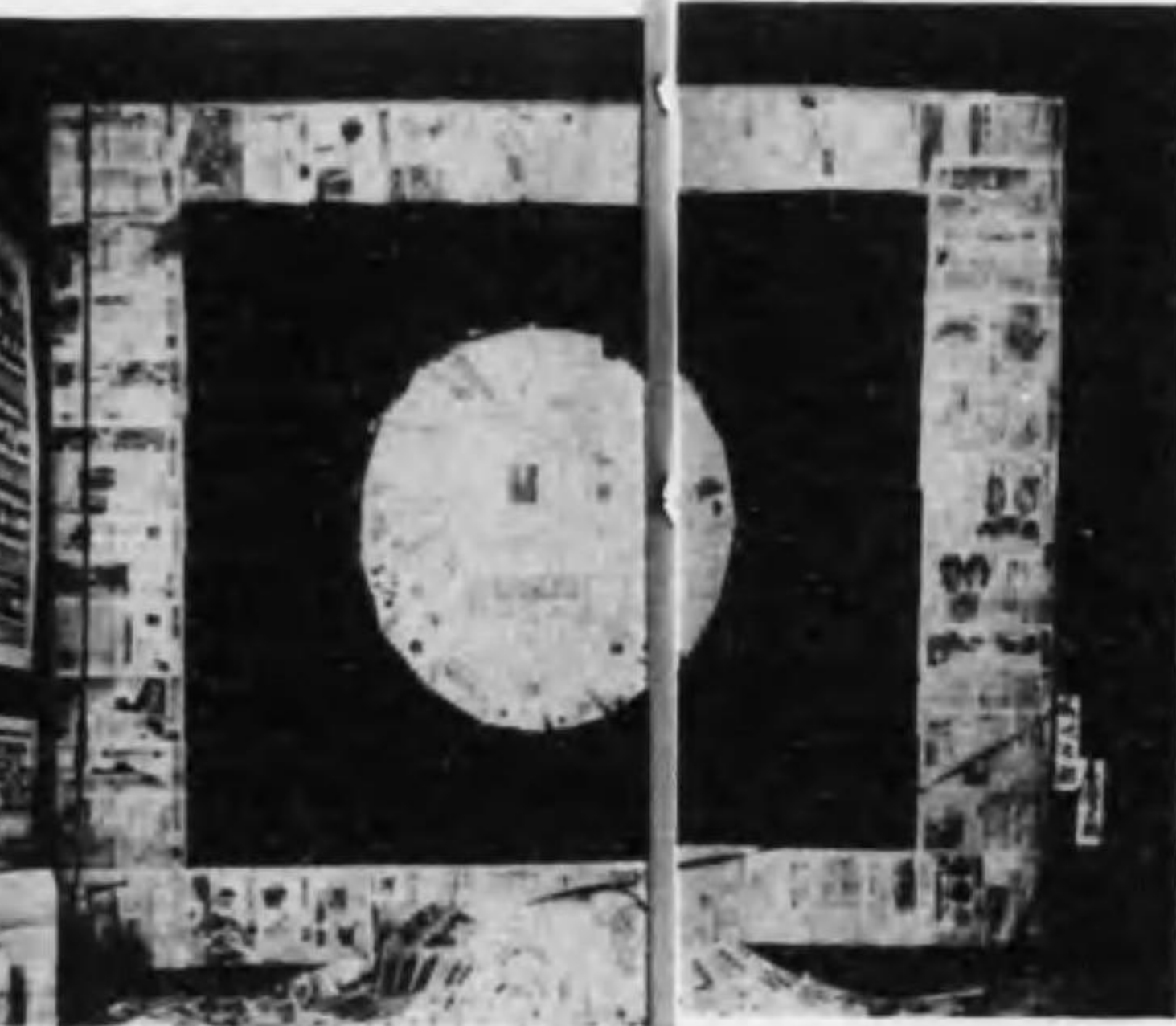




← 来観の徳富蘇峰  
翁と式本社々長



保存物展覽會



↑ 熱心な入場者の群



↑ 文化柱を説明した  
際九尺、横六尺、  
新聞之新聞特報



→ 會場入口

保存物展覽會は、  
昭和十五年四月八  
九、十日の三日間に  
瓦町神田東京堂樓  
上に開催された



# 文化柱除幕式

文化柱除幕式は、昭和十五年九月二十二日秋晴れの豊科高原に於て行はれた



← 式本社々長式辭を述ぶ



↑ 賓主、官幣大社頭 訪神社羽鳥主典の 祝詞奉仕

← 参列者全員起立の うちに主典修飾す



（圓内）長野縣知 事代理小口縣視學 の祝辭朗讀

← 式本社々長より建 設功勞者へ感謝狀 贈呈



→ 童兒の手によつて紅白の幔幕が引降せられんとする刹那



文化柱の遠望

中央より左方寄り、白く見えるのが文化柱、その左は初秋の蓼科山



→昭和十五年十一月二十三日  
文化柱保存物を納入

文化柱除幕式に際しての  
本社社員記念撮影



序文

紀元二千六百年文化柱は、云ふ迄もなく紀元二千六百年を永遠に記念せんが爲めに、株式會社新聞之新聞社が獨力で建設したものである。元來此種の記念物は得て各方面の援助金を集めるとか後援會を作つて出資させて作る事が普通であるが、新聞之新聞社は他の力を借りず、日刊新聞之新聞を發行し乍ら其餘力を馳つて之を建設し得たのである。則ち大日本帝國の一分子として二千六百年に遭遇した其光榮に感奮して完成したのであつた。建設地元湯川區各位は、新聞之新聞社の意圖する所を諒解されて、凡ゆる便宜を提供された。設計者石本喜久治氏初め同所員諸氏、亦よく本計畫の趣旨を理解されて、發企者の考案以上の設計を爲し且つ建築上の監督に當られた。之が工事には諏訪土木建築株式會社小口四郎氏外各社員諸氏熱意其任に當られた。斯く關係者の一致協力が凝結して、此の建設が完成したのであるが、之れは偏へに我が皇室の御稜威に基くものである事は云ふ迄もない。

斯て建設披露は昭和十五年九月二十二日建設地蓼科高原に盛大に舉行された。保存物の蒐集は全部各方面の賛成を得た結果による。之が建設を昨年十一月一日新聞之新聞紙上に發表するや直ちに保存物に就て各方面の御寄贈を仰ぎ昭和十五年四月八、九、十の三日間東京堂樓上に展覽會を開催し蒐集物を一般に披露した。本保存物を介して、尠くとも紀元二千六百年の社會層の縮圖を見る事が出来ると云つても決して過言ではあるまい。此の目錄の所持者が一百年後文化柱の開扉式に當つて立會はれ一々現物と照合されて一百年前を偲ばれる狀況を想起すれば自ら微笑浮ぶのみ、以て序となす。

昭和十五年十一月十八日

株式會社新聞之新聞社長

式

正

次



# 建設の趣旨

武威赫々と四海に輝き文化のほまれ華を咲く我が日本が、今を迎へる紀元二千六百年！ 皇統播がや永遠無窮に榮える我が帝國にとつて二千六百年必ずしも珍奇とするに足りないが、明治維新後に於ける我が國の進歩發展を考へると神武帝御即位以來二千六百年と言ふ事は、我が歴史上一つの大きな點であり節であり、まさに時代を劃するものと言つてよい。況んや、東に國を擧げての我が聖戰あり、西には第二次歐洲大戰あり、全世界動亂のさ中に此の記念すべき年を迎へた事は一層その感を深くするものである。此處に於てか我々は二千六百年に相當する昭和十五年元旦に於ける文化物を網羅して、之を一世紀後紀元二千七百年の我等が愛する千孫への貴重なる贈物とする爲に、紀元二千六百年記念文化柱の建設を決定するに至つたのである。蒐集する文化記念物は

- 一、昭和十五年一月一日發行の全國新聞
  - 二、昭和十五年一月號の全國雜誌
  - 三、昭和十四年中に於ける最高記録を作つた各出版元の代表的書籍並に文部省其他の推薦圖書
  - 四、新聞廣告に掲載されたる文化的製品、ポスター、目錄、名簿等
  - 五、朝野名士大家の染筆、寫眞、繪畫、レコード等代表的なもの
- 以上の蒐集物を防水防火の方法を講じて一百年間貯蔵し、文化柱を建立して其存在を示し紀元二千七百年元旦を期して開封せしめ、後世人をして一百年前を偲ばしめんとするものである。
- 紀元二千六百年を迎へるに當つて、最も意義ある此の企劃に對して江湖諸賢の衷心よりの御賛同御協力を切に期待するものである。
- 昭和十四年十一月八日

新聞之新聞社長 式 正次  
建設委員長 新聞之新聞社總務部長 後 藤 金 壽

# 海外よりも禮讚

## 激勵の辭を寄せらる

本計畫の發表されるや、双手を擧げて此の舉に賛意を表し、激勵の辭を寄せられた朝野名士は多數を算してゐるが、同時にいち早く海外へも大なる反響を及ぼし、此の舉を禮讚百年保存の爲新聞雜誌等を寄贈し來れる社數多あり、その寄贈品については本目錄内容に見らるゝ如くであるが、尙禮讚激勵の書簡を寄せた諸氏も少なくない、國內の分は暫く措き、これら海外の諸氏を左に掲げる

- 一、カナダ・トロント「ダロップ・アンド・メール新聞社」  
H. G. Kimber
  - 二、オーストラリア・シドニー「シドニー・モーニング・ヘラルド社」  
H. Quidston
  - 三、アメリカ・ニューヨーク「ニューヨーク・デイリー・ニュース社」  
E. M. Flynn
  - 四、ポルトガル・リスボン「デイヤリオ・デ・ノテイサス新聞社」  
Abel Moutinho
  - 五、イギリス・ダブリン「インデペンデント・ニューズペーパー社」  
W. Lombard Murphy
  - 六、イギリス・ロンドン「デイリー・ミラー新聞社」  
S. W. Brading
- 同紙は「Mirror of a Century」と題して文化柱に関する記事を掲載したが、それを同封して寄せられた。
- 七、キプロス島・ニコシヤ「エレフテリヤ新聞社」  
D. Th. Staurinides
  - 八、アメリカ・ワシントン「サイエンス・サービス社」  
Austine Winant

# 凡 例

- 一、配列順序はだいたい、奉納者名(發行者、製造販賣者を含む)いろは順に依つたが、必ずしも然らず、内容に依り形式に依り順不同の箇所がある。
- 一、點數は同一のものゝ場合と、異種の場合と、附屬のものでも點數に數ふべきを數へた場合がある。
- 一、書籍雜誌の頁數は、主として本文のみであるが、場合に依り口繪前文廣告も含めた。又畫集、寫眞等では一葉を一頁又は二頁に數へた。原則としては記載頁を記してある。
- 一、書籍雜誌新聞の發行年度は断りない限り昭和である。雜誌は主として昭和十五年一月號新聞は昭和十五年元旦二月十一日(紀元節)及二月十二日(彌はないものもある)の發行にかかる特別の場合及び追加は此の限りでない。
- 一、書籍の部中の地圖は書籍の形をなし、ポスター・寫眞・案内其他の部中の地圖は掛軸及一枚圖で形の上から區別した。
- 一、尚パンフレット・案内などで内容形状より「書籍の部」へ入れたものと「ポスター・寫眞・案内」其他の部へ入れたものがある。
- 一、商品には各種藥品化粧品食品等雜多のものを一括した。
- 一、形態は書籍教科書雜誌新聞縮刷版に限り他は凡て之を省略した。定價も上記のものゝみに限つた。
- 一、追加は一部を除き十月一日以後十一月二十日までに受付のもので、細別しなかつた。

編者しるす



# 目次

色紙短冊の部	一	兒童	三
書籍の部	三	青年・修養	三八
皇室	三	體育・軍事	三九
思想・哲學・宗教	四	婦人	四〇
教育	七	大眾	四一
文學	七	政治・評論	四二
美術	七	經濟・產業	四三
歷史・傳記	二	工業	四四
地理・紀行	二	教育	四六
政治・法律・社會	一	醫學	四七
經濟・產業	一	藝術	四八
軍事	一	宗教	五〇
科學・數學	一〇	音樂・映畫・趣味	五一
醫學	二	新聞の部	五二
建築・家庭・趣味	二	東京	五四
兒童讀物・學習參考書	二	大阪	五五
辭典	二	關東地方	五六
年鑑	二	東北地方	五六
要覽・統計・名簿	二	北海道・埼玉	五六
日記	二	中部地方	五七
パンフレット・リーフレット	二	近畿地方	五七
雜書	三〇	中國地方	五八
教科書の部	三二	四國地方	五九
小學校教科書	三二	九州地方	六〇
青年學校及中等學校	三三	臺灣	六一
藥文教科書	三六		
雜誌の部	三七		

朝鮮	六一	新聞	九七
英字新聞	六一	ホスター・寫眞・案内・其他	九九
支那	六二	本社刊行物	一〇一
支那	六二	新聞	一〇二
その他外國	六三	文化柱建設經過概要	一〇三
一、邦字新聞	六三	文化柱保存物展覽會	一〇四
二、外字新聞	六四	文化柱除幕式	一〇五
縮刷版	六五		一〇六
ホスター・寫眞・案内・其他の部	六八		
ホスター	六八		
看板・幟	七二		
地圖	七二		
表	七三		
軍關係	七三		
寫眞・案内・其他	七三		
紙・紙工品及商品の部	七七		
和紙	七七		
洋紙	七八		
加工紙	七九		
パルプ	七九		
紙工品	八		
繪葉書	八		
レコード	八三		
商品	八五		
追加の部	八七		
色紙	八七		
書籍	八七		
雜誌	九五		



朝日新聞東京本社  
朝日新聞中部本社



朝日新聞大阪本社  
朝日新聞西部本社

色紙短冊の部

(順不同)

番	奉納者氏名	品名	数量	備考
1	米内 光政	揮毫色紙	1	前内閣總理大臣、海軍大將
2	畑 俊六	同	1	前陸軍大臣、陸軍大將
3	河原田 藤吉	同	1	前文部大臣
4	結城 豊太郎	同	1	日本銀行總裁、元大藏大臣
5	平生 臥三郎	同	1	元文部大臣
6	安倍 源基	同	1	警視總監
7	池田 清	同	1	前警視總監
8	松原 純	揮毫色紙	1	朝鮮銀行總裁
9	君島 一郎	同	1	同議總裁
10	白石 元治郎	同	1	日本誠管株式會社社長
11	大橋 光吉	同	1	日本書局株式會社社長
12	石川 正作	同	1	東京書局株式會社社長
13	目黒 基七	同	1	目黒書店主
14	福田 金次郎	同	1	北條館社長
15	森 一兵	同	1	名古屋新聞社長



# 書籍の部

(発行者名いろは順)

3	2	1	皇 室					4	3	2	1				
浅野晋次 (内閣)	同	平凡社						内外書房	森岡大郎 (御典)	山雅房	目黒書店	同	同	同	
昭和 大禮 要録	櫻原の 遠組	神武 天皇						明 治 皇 后 御 集	御 大 典 記 念 大 観	神 武 天 皇 記	歴 代 詔 勅 集	列 聖 の 御 學 問	神 武 天 皇 皇 后 御 集	神 武 天 皇 皇 后 御 集	神 武 天 皇 皇 后 御 集
1 判活菊 640 3.00 會録 大禮 委員 記	1 同 262 2.80 美田 茂丸	1 版菊 674 5.5 宮地 他六氏						1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎	1 判活菊 228 1.00 古賀 啓太 郎
著者 名	著者 名	著者 名						著者 名	著者 名	著者 名	著者 名	著者 名	著者 名	著者 名	
浅野晋次	櫻原の遠組	神武天皇						明 治 皇 后 御 集	御 大 典 記 念 大 観	神 武 天 皇 記	歴 代 詔 勅 集	列 聖 の 御 學 問	神 武 天 皇 皇 后 御 集	神 武 天 皇 皇 后 御 集	
1 昭和三年御大典	1 同	1 同						1 同	1 同	1 同	1 同	1 同	1 同	1 同	
6.12	15.1	15.2						15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	15.2	
昭和三年御大典	同	同						同	同	同	同	同	同	同	
昭和三年御大典	同	同						同	同	同	同	同	同	同	
41	40							42							
菅野 松魚	峰尾 暉吉							家村吉兵衛							
同	川 柳 短 冊							愛 社 標 語							
2	1							1							
								大阪参文社主							
計六十點															

27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
長谷 佳賢	磯部 森作	田村 省三	吉田 冬葉	井上 日石	富士野 駿馬	塚越 正光	田中 秀果	近江 砂人	板倉 水繁	橋本 富三郎	中松 健輝
同	川 柳 短 冊	同	同	俳 句 短 冊	同	同	同	同	川 柳 色 紙	俳 句 色 紙	輝 毫 色 紙
2	2	2	2	1	2	2	1	2	1	1	1
										合同新聞社長	日本製鐵株式會社社長
28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
三宅 巨呂平	岸川 敬太郎	阿部 潔志	富士野 駿馬	丸 庄三郎	矢部保 太郎	野田 要吉	村田 泰助	高橋 武一	神田仙 之助	岡本 三三	尾山 重耳
同	同	同	同	川 柳 短 冊	同	俳 句 短 冊	同	同	川 柳 短 冊	俳 句 短 冊	川 柳 短 冊
2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	2	2







教育

89 同	88 慶應出版	87 歐文社	86 柏佐一郎 文館(大阪)	85 玉川出版 出版部	84 同	83 東洋圖書 株式會社	82 同	81 同	80 培風館			
児童讀物の選び方	如何にして學ぶべきか	若き人々におくる	改訂日本教育學	母のための教育學	日本農村教育	教育學講義	教育學斷學	現代教育學汎論	個性教育の原理と方法			
1	1	1	1	1	1	1	2	1	1			
同	同	判六四	判菊	同	判六四	同	同	同	版菊			
290	382	226	486	648	326	304	1864	644	580			
1.8)	1.50	1.00	3.30	2.50	3.00	3.00	16.00	4.8)	5.50			
宮下	加田	赤尾	近藤	小原	加藤	春山	大伴	乙竹	橋崎淺太郎			
正美	哲二	好夫	治	國芳	完治	作樹	茂	岩造				
14.11	14.12	13.8	14.10	13.5	14.6	14.2	10.9 8.10	14.9	10.2			
							上下 二卷					
90 ハット社	93 式 店(岩波書 正次)	97 岩波書店	文			96 人文閣	95 主婦之友	94 敝文館	93 明治圖書	92 目黒書店	91 教材社	90 賢文館
梅	アメリ カ紀行	竹	學			支那教育史 上卷	兩 親 教 育	日本英語教育史 編	皇道顯現國防教育の建	日本教育史の研究	若き母に贈る	幼 兒 教 育 論
1	1	1				1	1	1	1	2	1	1
判六四	同	版六四				同	判六四	版菊	判六四	版菊	判六四	版菊
324	282	312				412	350	308	378	960	338	296
3.70	1.80	2.00				1.80	1.20	2.00	2.90	9.00	1.40	1.80
櫻 橋 絢子	小泉 信三	幸田 露伴				山崎 達夫	兒玉 九十	櫻井 役	寺田 彌吉	乙竹 岩造	伊藤部敬子	城戸橋太郎
14.10	13.5	14.8				14.12	14.7	11.3	14.7	10.9 14.4	14.10	14.11
と筆蹟を寫し て刊行						支那先 著の 内				第一編及第 二編二冊		

67 同	66 同	65 同	64 同	63 同	62 社會教育 會	61 至文堂	60 同	59 惟神會	58 福正社	57 北靜川興 復社	56 教材社
萬 葉 集	古 事 記	祝 詞 宣 命	新 論	古 語 拾 遺	聖德太子十七條憲法	傳 統	正義日本と戦争の背後	生命に關する研究	軍人勲章原理	換 考 記	人生のための美學
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	判六四	版菊	同	同	判六四	版菊	判六四
264	468	192	358	126	38	650	100	320	136	102	274
.50	.80	.40	.6)	.25	.10	6.00	.50	2.00	1.00	1.00	1.50
久松 潜一	大田 潤	山田 孝雄	宇野 哲人	加藤 玄智	辻 善之助	平泉 澄	同	古川 清治	里見 岸雄	山口 武治	藤生 義雄
14.11	13.12	14.3	15.1	11.10	13.7	15.2	13.9	15.2	14.5	14.1	14.11
同第六編	同第五編	同第四編	同第三編	同第二編	一日本思想叢書第 一編						
79 文部省	78 實業之日 本	77 同	76 同	75 大體書吉 (歐文堂)	74 同	73 同	72 新潮社	71 秋豐閣	70 同	69 同	68 社會教育
國體の本義	實業人の氣持	婦女のかぐみ	日本精神の復興	建國精神と 現時の思想問題	向 上 の 道	明 る い 生 活	生 き る 力	時 局 百 眼	神 皇 正 統 記	日 本 書 記 精 解	弘道館記述義
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	版菊	判六四	版菊	同	同	同	同	同	同	同	判六四
156	306	476	264	230	250	244	258	258	386	756	324
.35	1.50	1.50	2.50	1.10	1.00	1.00	1.80	1.80	.75	1.50	.55
文部省	藤原銀次郎	山崎 眞之	西田 正喜	眞理堂三郎	同	同	佐藤 義亮	大谷 誠夫	平泉 澄	黒板 勝美	深作 安文
14.9	15.2	5.5	8.6	6.0	73.7	15.1	13.7	14.11	11.5	14.3	14.12
								六十七名士執筆	同第一〇編	同第九編	同第七編



135	134	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124
同	法本書店	長崎書店	同	創元社	社拓殖新報	大正堂	同	同	同	同	改造社
松のみどり	新修梅の下風	小島の春	不惜身命	碑	見玉神社歌詠詩集	信州上田附近方言集	建設戦記	妻と兵隊	花と兵隊	土と兵隊	大陸巡遊吟
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判六四
318	570	282	176	304	90	208	250	256	270	184	240
2.30	2.80	1.60	1.70	1.80	.50	1.20	1.00	1.90	1.00	.60	2.00
松本幸四郎	井口 政治	小川 正子	山本 有三	中山 義秀	吉武源五郎	國上田中學校	上田 廣	同	同	火野 葦平	吉植 庄亮
12.5	9.1	14.7	14.12	14.7	14.17	7.10	14.4	14.1	14.8	13.11	14.6
	六世尾上梅幸齋談逸話集	救難手記	改訂版、映入					同	同	記火野葦平わが第一部	
147	146	145	144	143	142	141	140	139	138	137	136
同	文學社	文岳堂	同	同	同	同	同	同	同	同	同
日本文學論攷	古事記新註	皇國女性歌集	リヤヤ王	ジュリヤスシーザ	マクベス	ハムレット	評譯愛吟詩集	學府と學風	百姓記	くれなゐ	日本小説代表作全集
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
同	判六三	判六三	同	同	同	同	同	同	同	同	判六四
642	618	108	110	92	90	126	196	172	426	152	556
5.80	4.00	.25	1.00	1.00	1.00	1.00	.50	1.00	2.00	1.20	512
堀内先生遺稿記念會	文岳堂	文岳堂	同	同	同	同	同	同	同	同	同
13.1	14.5	13.3	15.2	15.2	15.2	15.2	11.4	14.10	15.2	14.9	14.4
堀内松三氏遺稿			同	同	同	同	少年シエークスピア選書				後半年昭和十三年半期同十四年前

111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100
東京堂	新大新東京新聞社	社東公論	同	雜誌社	西村書店	西田鈴子	同	同	社日本公論	書房	同
家(上巻)	戦疫將士陣中だより	殊勲漢あり	傳パールバック對譯水滸	洋學百花	女教師の記録	雲愁ふ	ある父と子の話	大別山從軍記	新農民文學論	東洋	精神與國民百人一首
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
304	410	100	284	350	422	236	262	338	250	判六四	版菊
1.50	.85	.60	1.50	2.00	2.00	賣非	1.60	1.50	1.40	1.70	賣非
廣瀬 哲士	東京日日新聞社	吉村 誠	小宮山凡三郎	花園 兼定	平野婦美子	西田緒之助	有馬 頼義	坪井 淳	佐藤 民實	富澤有為男	橋本 關雪
15.4	14.9	15.8	15.4	14.11	15.4	15.4	14.12	14.8	14.4	14.11	13.11
佛國ボイル・ブルジョエ著			附支那原文水滸馬等水滸畫傳			集西田緒之助遺稿				部全三部作の第一	
123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112
同	同	改造社	同	同	同	同	同	同	同	同	同
新選藤森成吉集	續若い人	若い人	夢	阪部 隆	病院 船	潤一郎譯源氏物語 卷一、卷二	文章讀本	フクロオベルとチウバツ	天晴れジープス	現代女流作家集	創造十年
1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
672	364	424	320	364	182	320	290	338	298	302	354
1.00	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	2.00	1.50	1.80	1.30	1.50	1.50
藤森 成吉	同	石坂洋二郎	中里 介山	中山 正男	大嶽 康子	同	谷崎潤一郎	中村 光夫	乾 信一郎	他奥野信太郎	猪俣保庄八
5.9	14.6	14.8	14.9	15.2	15.1	14.1	14.5	15.6	15.2	15.6	15.2
新選名作集の内						潤一郎譯源氏物語 卷一、卷二			ウリス著の内モア傑作集	同	集現郭法若著支那文學全集の内



183	182	181	180	179	178	177	176	175	174	173	172
野田 (松本)	同	社書物展望	伊藤 (書物展)	同	社書物展望	同	同	時代社	思潮社	同	子文書房
幕 標 御 注 孝 經	飛 雲 抄	我 は 我	花 柳	唐 詩 及 唐 詩 人	書 祭	第 5 作 業 地	航 空 部 隊	家 庭 の 旗	後 鳥 羽 院	女 流 日 記	言 霊 の ま な び
1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1
判菊 38	同 302	同 326	同 306	同 308	判菊 各300	同 324	同 366	同 432	同 366	同 260	判六四 326
.60	2.50	2.50	2.00	3.50	各3.00	1.60	1.50	1.60	2.00	1.30	1.50
龍川 龜太郎	浦原 有明	大谷 句佛	伊藤 凍魚	小杉 放庵	齋藤 昌三	淺川 次郎	滝紫 二郎	山岡 壯八	保田 與重郎	清水 文雄	池田 勉
15.2	13.12	13.10	15.3	15.3	14.1. 15.5	14.7	14.8	15.2	14.10	15.7	15.5
和裝 古文 孝經		句佛 俳句集			天・地・人三 卷 「書物展望」百 三 卷 「書物展望」百 三 卷 「書物展望」百 三 卷	ゲ・ベ・ウ の 手 記 「キ チ ン 著 者」				同 6	同 5
195	194	193	192	191	190	189	188	197	196	195	194
房砂 子屋書	石田 忠三 (秋吉館)	萬里 閣	外務 省 (世界公 論社)	モ 田 本 社 (各別)	同	モ 田 本 社	實業 之 日 本 社	新 隆 閣	新 小 説 社	春 陽 堂	秋 豐 閣
歴 史 第 二 部	龜 堂 閑 話	清少 納言 と そ の 文 學	肉 彈	緑 地 帯	嘉 實	文 章 讀 本	光 華 抄	秘 色	續 分 隊長 の 手 記	土	白 衣 魂
1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
同 248	同 362	判六四 376	同 306	同 322	同 356	同 378	判六四 278	判菊 118	同 290	同 502	判六四 152
1.70	3.50	2.00	賣非	2.00	1.50	1.50	1.50	3.00	1.30	1.80	1.00
福山 潤	梅若 萬三郎	關 みさを	櫻井 忠温	内田 誠	李 光 洙	菊池 寛	大谷 智子	横光 利一	榎田 博	長塚 簡	古屋 糸子
15.2	13.4	15.3	15.6	13.7	15.4	14.3	15.2	15.7	15.8	13.5	15.7
	能樂 隨想		ドイツ 陸軍少佐 シ ン チ ン ゲ ル の 獨 逸 語 譯		朝鮮 勳賞 第一 回 受賞 作品						

159	158	157	156	155	154	153	152	151	150	149	148
同	同	相模 書房	版社 細出	興 亞 日 本 社	同	弘 文 堂	光 風 館	甲 鳥 書 林	小 金 井 喜 美 子	同	文 學 社
陸 屋 根	葦 の 舟	十 三 松 堂 閑 話 録	正 氣 歌 物 語	大 地 に 祈 る	木 下 利 支 全 集 歌 集 篇	現 代 風 俗	萬 葉 集 美 夫 君 志 第一 巻	井 原 西 鶴	泡 沫 千 首	六 百 番 歌 合	中 世 日 本 文 學
1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1
判六四 348	判菊 212	同 314	同 314	同 270	同 384	判六四 362	同 384	判菊 178	判六四 392	同 492	判菊 358
2.50	2.50	2.50	1.80	1.50	2.80	2.40	4.50	2.00	賣非	4.50	2.80
藏田 周忠	鍋木 清方	正木 直彦	大野 慎	宮川 マサ子	木下 利支	岸田 國士	木村 正幹	武者 小路 實馬	小 金 井 喜 美 子	能 勢 朝 次	齋藤 清 衛
15.6	13.6	12.3	15.7	15.2	15.3	15.7	4.8	14.70	15.6	10.10	10.12
					木下利支全集三 巻の内		和装四冊、鉄入				内 日 本 文 學 體 系 の
171	170	169	168	167	166	165	164	163	162	161	160
子文書房	同	四元社	山崎 清一 (有精堂)	高 山 菊 次 (教村社)	共 立 社	輝 文 館	同	山 雅 房	三 省 堂	三 秀 會	三 和 書 房
日 本 的 性 格 の 文 學	土 の 唄 と 民 活	イ ア リ ン グ	春 秋 左 氏 傳 新 講	敗 走 千 里	禪 と 生 活	後 方 部 隊	赤 門 綺 譚	現 代 詩 人 集 2	ロ ン ド ン の 憂 鬱	神 皇 正 統 記	浦 公 英
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1
同 200	同 288	同 580	同 422	同 378	同 324	同 290	同 380	同 288	判六四 446	紙和 424	判六四 362
1.20	1.80	1.80	2.70	1.40	1.80	1.00	2.50	1.80	2.30	平泉	1.70
齋藤 清衛	伊藤 信吉	新居 格	島田 鈞一	別院 一郎	坂井 豊	徳永 凡	式 場 隆 三 郎	丸山 他 五 氏 集	古 垣 鐵 郎	平泉 澄	大内 隆 雄
15.3	14.10	14.9	14.10	14.1	14.0	14.12	14.7	15.6	14.11	8.4	15.7
I 文 藝 文 化 叢 書	木 版 書 挿 入	米 國 マ ジ ョ リ 史 著		支 那 陳 登 元 著				の 現 代 詩 人 集 五 巻		和 装 四 冊、 鉄 入 三 十 年 記 念 出 版	第 二 集 人 作 家 小 説 集



美術

205	204	203	202	201	200	199	198	197	196	195	194	193	192	191	190	189	188	187	186
同	同	巧藝社	同	新大阪毎日 新東京毎日 新大阪毎日	書大版屋 書大版屋	田中 栄堂	徳富 森峰	寶雲 會	池長 美術館	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
松菊 先生遺集	甲東 先生遺集	南洲 先生遺集	カメ ラ報告大陸	紀元二 千六百年奉 祝日本書展	支那古 陶磁研究の 手引	三體千 字文	徳富森 峰先生 文章奉 祝五十 周年祝賀 會	聖代日 本書大觀	南蠻堂 要録	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
1	1	1	1	1	1	2	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四 420	同 406	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352	同 352
3.50	2.00	1.50	1.50	1.00	6.50	1.20	3.76	3.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
三上 卓	伊藤 金次郎	日本評 論編輯 部	林 鶴三吉	松村 武雄	田中 寛一	佐藤 勘三郎	林 保登	水野 成夫	川口 他三氏	坪谷 善四郎	同	同	同	同	同	同	同	同	同
15.8	15.7	15.1	15.3	14.1	14.6	10.12	9.1	14.12	14.4	12.6									
		「日本評 論」二 月別別 録				付、前 市年表 十六頁	紙入	上下二 巻 アン ドレ・ モー ロ著	キ ユリ 夫人 の グ ・ キ ニ 著										
339	338	337	336	335	334	333	332	331	330	329	328	327	326	325	324	323	322	321	320
理想社	中等教 育協 會	千倉書 房	東京出 版協 會	同	東京堂	新大 阪日 本	東京 公論 社	東洋文 化協 會	東海出 版社	同	平凡社	ア トリ エ 社 (現 東成 社)	同	同	同	同	同	同	同
日本精 神成 生史 論	中等教 育書 協會 三十 年	民族日 本歷 史	東京出 版協 會二 十五 年	日本文 化史 概論	日本民 族理 想	西住 職車 長傳	汪兆銘 全集 第一 卷	皇紀二 千六 百年 書史	風雲 兒 崎川 義介	ニヤ 支那 文化 の源 とバ ビロ ン	大西 郷書 館大 成第 一卷	印度 佛傳 寫眞	光	龍門 二十 品	一茶 遺墨 集	1ア ルス 39 寫眞 年鑑	北原 謙雄 (ア ルス)	同	同
3	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1.40	判六 3.14	判六 各400	同 270	同 548	判六 322	同 434	判六 388	判六 140	同 254	判六 356	判六 328	判六 88	判六 90	判六 88	判六 80	判六 146	判六 99	判六 88	判六 88
10.80	判六 3.14	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70	判六 各1.70
鈴木 重雄	中等教 育協 會	白柳 秀湖	東京出 版協 會	西村 眞次	河上 純一	東洋文 化協 會	山崎 一芳	健之 介	幸田 露伴	廣瀬 和育	廣瀬 和育	東松 露香	高松 勝雄	外村 素心	伊原 宇三 郎	佐藤 良	佐藤 良	佐藤 良	佐藤 良
13.4	8.10	15.3	14.10	14.4	14.5	14.9	14.12	14.11	13.1	15.8	14.8	13.7	15.8	14.4	14.5	14.2	14.2	14.2	14.2
近世 代論 三卷		定 刊 本 五 卷																	

歴史・傳記

227	226	225	224	223	222	221	220	219	218	217	216
平凡社	寶雲 會	日本評 論	同	萬里閣	同	同	新大 阪日 本	中國新 聞 (林 保登)	同	白水 社	博文 館
高山 彦九 郎	官僚 わし が國 さ	總合二 千六 百年 史	明治 海將 傳	大 楠 公	民族 性と 神話	日本 民族 の將 來	市 誌	憲 政時 代 論 廣 島 國 誌	英 國 史	キ ユリ 夫 人 傳	博文 館五 十年 史
1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
判六 420	同 406	同 352	同 352	判六 420	判六 440	判六 440	判六 440	判六 440	同 944	判六 648	判六 552
3.50	2.00	1.50	1.50	1.50	3.80	2.30	1.50	1.50	5.60	2.80	3.50
三上 卓	伊藤 金次郎	日本評 論編輯 部	池 寛	林 鶴三 吉	松村 武雄	田中 寛一	佐藤 勘三 郎	林 保登	水野 成夫	川口 他三 氏	坪谷 善四 郎
15.8	15.7	15.1	15.3	15.2	14.1	14.6	10.12	9.1	14.12	14.4	12.6
		「日本評 論」二 月別別 録					付、前 市年表 十六頁	紙入	上下二 巻 アン ドレ・ モー ロ著	キ ユリ 夫 人 の グ ・ キ ニ 著	



275	誠文堂 新光社	274	大朝新聞 青島支社	273	大同新聞 青島支社	272	日本文学 協賛会	271	依藤義亮	270	四海書房	269	思潮社	268	雄生閣	267	同	266	湯川松次 文芸(湯川弘)	265	石井文夫 補遺(石井文夫)	264	共立社
商戰三十年	佐久良東雄先生	静岡大火寫眞帖	友邦ハンガリー	新潮社四十年	歴史の前進	岡倉天心論攷	外國交渉と金銀銅鐵	甲斐史	國學者行川士清の研究	望しき建設	古代文化論												
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
同284	版六四 278	判六四 278	判六四 278	同244	判六四 364	判六四 364	同148	同500	判六四 282	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	判六四 361	
賣非小川 菊松	1.50	1.00	3.50	賣非新潮社 出版部	3.00	2.10	1.50	3.80	2.80	2.00	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	
11.9	12.6	15.4	13.9	11.11	15.1	14.10	14.4	大正 5.3	9.12	15.3	7.10												
	遺及其の生涯																						
285	鳥取縣	284	日本出版	283	日本公論	282	博多成象	281	同	280	同	279	朗月堂	地理・紀行									
鳥取縣史蹟名勝案内	綜合郷土地誌集成	寶庫千島	北支中支の風物	郷土趣味甲斐讀本	日本南アルプスと自然	富士山麓と御嶽	大楠公の精神	楠氏研究	國史通記														
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1											
判六四 108	判六四 702	同258	判六四 478	判六四 34	同308	判六三 138	判六四 78	同758	判六四 238	判六四 150	判六四 126	判六四 126											
1.80	4.50	1.60	1.70	1.80	1.20	1.80	.28	7.50	1.50	1.50	賣非 6.50												
部鳥取縣 知事官房	中等教育會	寺島 征史	藤田 元春	藤田 元春	藤田 元春	山梨縣	同	藤田 精一	西田直二 郎	小谷部 全一	賣非 6.50	賣非 6.50											
11.6	11.2	14.11	13.11	3.1	6.6	大正 15.6	14.1	14.5	15.2	12.4	11.10	14.9											
		附神太盛表物				寫眞地圖多數		寫眞十六葉	寫眞四十九葉	寫眞十葉、讀者 の聲三六頁	寫眞九十六葉	寫眞七十四葉	寫眞七十四葉										

251	富山房	250	婦女界社	249	聯書房	248	大阪圖書 合出版業組	247	大學書林	246	大日本體 育協會	245	第一書房	244	同	243	大正堂	242	河出書房	241	海軍研究 社	240	理想社
富山房五十年史	大發明家の一生	郡司大尉	史大坂圖書出版業二十年	獨逸語發達史	大日本體育協會史	日本二千六百年史	善光寺小誌	畫人雲坪	日本神話研究	海の二千六百年史	東洋文化と支那の將來												
1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
判六四 726	同326	判六四 352	同158	判六四 182	判六四 1936	同444	同112	判六四 132	判六四 452	同304	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	判六四 288	
賣非富山房	2.00	1.80	賣非大阪圖書 出版業組合	1.80	賣非大日本體育 協會	.78	會長野市教育	高津才次郎	肥後和男	高須芳次郎	井上晋次郎												
12.1	15.3	14.12	11.1	10.5	11.12 上下二卷	15.2	5.4	9.4	13.5	15.6	14.3												
眞年付、富山房出版 多史七頁及寫眞	田代常吉傳																						
255	共立社	254	同	253	相模書房	252	相模書房	251	相模書房	250	相模書房	249	相模書房	248	相模書房	247	相模書房	246	相模書房	245	相模書房	244	相模書房
歷史及歴史教育	お話の久留島先生	高千穂	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	相模書房	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
判六四 222	同248	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	判六四 158	
1.80	1.80	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	.60	
中村久四郎	生田 葵	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	關口 泰	
2.12	14.2	15.6	15.8	14.12	12.4	11.10	14.9	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	



319	318	317	316	315	314	313	312	311	310	309	308
版社細出	題今日の間	社國民新聞	協興文化	福村書店	大地社	同	院(大)同書	松本壽次	社中央公論	東京府	新大東京
支那の内幕	支那の内幕	新東亜の展望	歴代總理大臣施政方針	東亞民族の指標	前進の綱領	帝國主義下の印度	事變下ニ於ケル非常管理法令集	盟邦に使用して	現代支那批判	隣保相扶の習俗性	支那人
1	1	1	1	1	1	1	10	1	1	1	1
同	同	判六四	同	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	同	同	判六四
184	466	320	484	86	286	322	80-1.60	62	384	2.0	280
.80	1.90	.87	5.00	.65	1.20	2.50	.80-1.60	.50	1.70		1.30
堀内 敏三	大江 専一	國民新聞社	神崎 儲	西山 庸平	久原房之助	矢内原忠雄	高工経営研究会	岡田伊三郎	尾崎 秀實	東京府學務部	相馬 基
14.11	14.11	15.3	14.7	15.2	14.9	15.1	14.12	14.2	11.12	14.5	14.72
記機懐のスパイ實	1 ジョン・ガンサ		附歴代百相略一覽	皇記二千六百年		經濟特殊研究會	第一輯より第十輯に至る十冊				
331	330	329	328	327	326	325	324	323	322	321	320
モダン	秀文閣	實業之	松山房	渡邊秀太	宮越太陽	有斐閣	同	同	金星堂	同	高山菊次
印度	要英國打倒歐洲參戰の必	國策と個人	物品税詳解	蒙古の曉風	苦悶の蔭介石	The Essentials of Japanese Constitutional Law	外交回想断片	東の日本・西の獨逸	魂を吐く	時代を搏つ	支那は生存し得るか
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	判六四	判六四	同	同	同	同	同
132	380	318	242	333	181	561	340	282	132	350	34
1.50	1.50	1.50	1.30	1.20	.90	5.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
武藤 貞一	野依 秀一	清田 義一	永夫 見馬 周藏	水谷 博	白須賀六郎	藤井 新一	石井菊次郎	伍堂 卓雄	清瀬 一郎	中野 正剛	中村田 常三郎
14.2	14.10	14.5	14.8	14.8	15.3	15.1	14.2	13.12	13.9	3.6	12.9
日英兩文圖解				ジョン・マーカー		英文					ハント・ブート・アソニ・ピリンガ

297	296	295	294	293	292	291	290	289	288	287	286
島田書店	社書物展望	店由良新聞	三和書房	文水堂	名古屋新聞	同	名古屋市	樺太社	同	(植野蘇夫)	所共東京出版
北支案内	アルビニストの手記	三笠山大観	支那語々々	關東の史蹟と民族	中部日本大観	伸びゆく名古屋	大名古屋	カラフト書報	コンサイス滿洲地圖	コンサイス日本地圖	近畿ハイキング案内
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	判六四	判六四	同	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六三	判六三	判六四
412	312	254	258	280	172	50	672	89	210	1.20	264
2.00	1.50	3.00	1.40	2.30	1.00			1.50	1.20	1.20	1.20
布利 秋	小島 島水	由良 友彦	草野 心平	須田 重信	名古屋新聞社	名古屋市	名古屋市調査課	樺太社	同	地形社	新興探勝會
14.6	14.6	14.12	14.12	15.4	14.8	14.10	12.3	14.10	15.5	14.2	15.2
		念創案滿十周年記念出版			昭和十四年版	市政五十周年記念刊行グラフ		創刊十周年記念			
306	305	305	304	303	302	301	300			299	298
同	同	同	雅社	米村富男	日通通信	日本評論	都文社			盛文館	大淵善吉
宋美齡	まいんかんぶ	ヒットラー語録	東亞の開展	東亞學 第一輯	反共叢書 第十輯	運條解説國家運動員法	滿洲國 基本法大綱			神戸古今の姿	大日本府縣別地圖大観
1	1	1	1	1	1	1	1			1	1
同	同	同	判六四	同	判六四	判六四	判六四			同	倍四六四
204	170	100	384	288	134	554	276			158	54
1.50	1.30	.70	2.20	2.00	.60	280	3.30			1200	13.00
村田 俊郎	小安山 凡 兼定	西村隆三郎	田中 香苗	米村 富男	日通通信社	内田源兵衛	尾上 正男			岡倉三郎	旅行案内編
14.7	14.4	14.7	14.10	14.9	14.12	15.2	15.8			4.12	13.6
	英和對譯		新支那の史観		特輯コミンテル	附、物價停止關係等法合解説				七、和裝版五十	最新調査交通料

政治・法律・社會







47 金原商店	406 京都府三 積善館	405 同	404 同	403 同	402 同	401 同	400 積善館	399 岸本善次 (盛文館)	398 思潮社
臨床より見たる薬理学	化学の基礎	動物標本製作法精義	純近数学一般	統計的研究法	近世幾何学	初等幾何学	数学の基礎	天然記念物を採る	人間生物学
1 判六四 1256 15.00	1 同 856 3.50	1 同 318 3.50	1 同 322 2.50	1 同 736 5.50	1 同 374 3.50	1 同 430 3.50	3 同 1450 12.00	1 判菊 335 3.50	1 判六四 262 1.80
山口 壽	永海佐一郎	武田壯之助	河本清吉	小倉金之助	森本清吉	澤山清三郎	米山國藏	大野東日新 部日新 開學 東京 藝日新	阿部余四男
14.5	12.8	5.11	4.1	14.8	13.11	13.70	5.5-14.9	11.3	14.11
							上中下三巻		
417 八敎社	416 同	415 社主編之友	414 民敎社	413 山雅房	412 内藤豊次	411 同	410 同	409 同	408 金原商店
家庭料理の菜	肺病患者は如何に養生すべきか	家庭療法全集	醫藥分業の是非	天才の發見	歐米くすりの旅	醫學統計法の理論と其應用	小眼科学	泌尿器科学	胃及び十二指腸潰瘍
1 判六四 74 70	1 同 487 2.80	1 同 1032 2.0	1 同 200 1.50	1 同 468 2.20	1 判六四 178 2.20	1 同 270 3.80	1 同 350 10.00	1 判菊 480 8.50	1 判六四 840 15.00
淺香 ゆき	原 榮	社主編之友社 編輯局	古澤 壽一夫	式地隆三郎	内藤 豊次	古屋 芳雄	石原 忍	志賀 亮	友田 正信
14.8	15.2	15.2	14.12	14.6	14.1	14.10	14.5	14.5	14.5

醫學

建築・家庭・趣味

385 考へ方 研究社	384 社日本 評論	383 社日本 出版	382 培風館	381 時代社	380 同	379 松山房	378 省文社	377 三敎書院	376 社慶應 出版
順列組合より確率まで	航空讀本	新撰日本物理学講義	光と物質	戦争と宣傳	國家と軍隊	軍需工業動員法講話	聖戰美談興亞の光	大日本戰史	人種・民族・戦争
1 判六四 188 1.80	1 同 492 1.80	1 同 550 2.50	1 判菊 282 4.50	1 同 284 1.30	1 判六四 348 1.80	1 判六三 168 .80	1 判信菊 60葉 2.89	6 判菊 2800 各5.00	1 判六四 428 1.80
森森 良夫	小川太一郎	井田田 光久 田田 光雄	福田 光治	栗屋 義純	松平 親義	内田源兵衛	行國史名書刊	高柳 光壽	加田 哲二
13.70	14.11	15.1	12.4	14.11	13.7	12.12	14.11	12.11 15.1	14.11
							日支事變書集	第一巻より第六巻まで 寫眞地圖多數入	
387 同	386 同	385 社三敎 書院	384 相模書房	383 工光堂	382 光風館	381 同	380 社慶應 出版	379 同	378 同
百萬人の生理學	百萬人の科學	百萬人の數學	日本航空發達史	廢物更生化學	理論實驗化學講義	藤澤博士追悼錄	經濟學研究のための基礎數學	材料力學	電子及原子論大要
1 同 330 1.80	1 同 304 1.80	1 同 230 1.80	1 判六四 450	1 同 272 2.70	1 同 704 3.80	1 同 336 賣非同	3 判菊 2060 賣非同	1 判六四 192 1.50	1 判信菊 590 8.50
林 豊	同	竹内 時男	竹内 正虎	川西 正盛	高田 徳佐	同	藤澤博士 紀念會	寺尾 琢磨	小野 龍正
4.12	14.12	14.12	75.4	34.12	14.12	13.9	9.12 10.10	14.11	13.12
		以下三冊 併入					上、中、下三巻		表、寫眞數葉







495	494	493	492	年鑑		491	490	489	488	487	486
防長新聞	中央文化	出版協同	新報工業	大觀堂 (西屋牙 酒學會)	新潮社	同	三省堂	同	同	同	富山房
防長年鑑	日本文化團體年鑑	ラヂオ年鑑	日滿支工業年鑑	西和辭典	日本文學大辭典	タラウン英和辭典	廣辭林	大英和辭典	同	同	新訂詳解漢和大辭典
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四
725	862	486	626	1000	4000	1458	1988	1856	2404	2404	2404
1.50	2.00	1.00	1.00	7.00	各5.50	3.50	3.90	7.50	4.00	4.00	4.00
水見真一	中央日本文化	日本放送協	日滿支工業新	村岡玄	藤村作	三省堂編輯	金澤庄三郎	他三喜	小堀司氣太	小堀司氣太	小堀司氣太
14.5	14.11	15.1	14.12	12.6	11.4	14.4	14.9	14.1	14.8	14.8	14.8
同	昭和十四年版		昭和十五年版	月初發行	東大文庫	附英和辭典	九月初發行	月初發行	二月初發行	二月初發行	二月初發行
507	506	505	504	503	502	499	498	497	496	496	496
萬年社	山梨日日新聞	栗田書店	大同書院	ND社	株式會社	同	高物化社	高物化社	東京堂	東京堂	東京堂
廣告年鑑	山梨縣運動年鑑	日本労働年鑑	株式會社	經濟統計年鑑	Clumps of the East	Japan Photo Almanac 1940	人編年鑑	時事年鑑	小間物化粧品年鑑	出版年鑑	出版年鑑
1	1	3	1	1	1	1	1	2	1	1	3
同	判六四	同	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四
2.00	.40	500-200	1176	315	236	5.00	1124	5.00	5.00	1250	1250
萬年社	山梨日日新聞	大原研究所	佐野忠司	石山皆男	川田友之	同	同	同	同	同	同
4.12	14.7	12.1より	14.3	14.6	14.4	14.10	15.2	14.8	13.1, 14.11	15.1	15.3
昭和十五年版	昭和十四年版	昭和十一年版、十二年版、十三年版	同	同	同	同	同	同	同	同	同

475	474	473	472	471	470	469	468	467	466	465	464	
同	三宅書店	鮎貝秀三 (健文社)	同	同	野ばら社	大學書林	立川龍次 立川次 文明堂	同	同	同	堂田中榮	
數學の模範答案	幾何學新主義學び方	要解國體の本義	圖書辭典	學友年鑑	昭和年鑑	羅旬語四週問	徒然草	優等生大全科參考書	小學生成文庫	劍道讀本	小學武道讀本	
2	1	1	1	1	1	1	1	7	9	1	1	
同	同	判六四	判六四	同	同	同	判六四	同	同	同	判六四	
各240	486	190	386	511	511	386	467	150-400	各100	240	173	
各90	1.50	70	3.00	1.00	1.00	3.00	1.40	各60	各1.5	45	45	
同	武田登三	澤田總清	同	同	志村文藏	村松正俊	松井博信	普通學講習	田中榮堂	同	馬場豊二	
13.5	12.11	13.11	15.1	15.1	15.1	1.7	13.4	昭和十四年四月	昭和十四年四月	15.1	14.11	
代數及幾何二冊				同	附地圖一線		中等國文解釋叢書	一より高一	三より高一			
485	484	483	482	辭典			481	480	479	478	477	476
林平書店	北隆館	同	博文館	辭典	辭典	辭典	ダイヤモンド參考書	プリント代用官習ノ1	最も理解し易い中等參考書	木山の模範讀方	入學試験問題の解答	郷土地理學習帖
言海	日本昆蟲圖鑑	苑	新修漢和大辭典	同	同	同	同	同	同	同	同	同
1	1	1	1	1	1	1	2	4	2	2	1	1
同	同	同	判六四	同	同	同	判四三	判信菊	判六四	同	同	判菊
11.20	2378	2286	2082	120-150	50	50	35	各45	各570	各330	約700	98
2.20	15.00	5.00	3.80	同	同	同	大觀文庫	木山淳一	山上德治	木山淳一	編輯部	貴志中元光義
14.6	7.6	15.4	14.4	同	同	同	15.1	14.8	14.1	15.2	14.6	14.11
初中形	便別冊	二月初發行	二月初發行	同	同	同	國文及漢文二冊	四冊	地理二冊	日本歷史及日本	小學讀本卷十一	及卷十二



541	540	539	538	537	536	535	534	533	532	531	530
同	内閣	同	同	名古屋商工會議所	名古屋市	名古屋市	神奈川縣	同	同	中等教育協會	土木建築
列國國勢要覽	帝國議會事速記彙集	統計年報	外國貿易年報	名古屋商工業内	名古屋市第三十九回統計書	テイクエンドルック	神奈川縣統計書	高等女學校、女子實業學校職員錄	實業學校職員錄	師範學校中學校職員錄	泰京發電所建設記錄
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四 188	判六四 1382	同 184	判六四 188	同 790	版菊	判六四 132	判六四 123	同 518	同 478	判六四 410	判菊 156
.15	3.80	同	同	同	同	.60	同	同	同	同	5.00
内閣統計局	内閣印刷局	同	同	名古屋商工會議所	名古屋市役所	名古屋市役所	神奈川縣	同	同	中等教育協會	田中
14.3	14.7	14.5	14.6	13.2	14.3	14.9	14.3	14.9	14.9	14.9	13.9
昭和十四年度	第七十四回	昭和十三年度			昭和十二年度	昭和十四年度版	昭和十二年度	同	同	昭和十四年五月現在	
553	552	551	550	549	548	547	546	545	544	543	542
社朝日新聞	愛知縣	愛媛縣	國民工業學院	藤谷崇文館	慶尚南道	慶尚北道	山形縣	大阪商會	同	大阪圖書組合	内閣
二千六百年史展覽會目錄	愛知縣政概要	愛媛縣政概要	國民工業學院會員名簿	全國市町村便覽	慶尚南道+勢一覽	道勢一覽	最近の山形縣勢	組合員名簿	大阪圖書出版業組合名簿	空保以後大阪出版書目録	職員錄
1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四 94	版菊 52	同 24	同 52	判六四	同 332	判六三 252	同 130	同 110	判六四 8	判菊 440	判菊 1466
.20			5.50								3.80
朝日新聞社	愛知縣	愛媛縣統計課	藤谷崇文館	藤谷崇文館	慶尚南道	慶尚北道	山形縣調查課	大阪商會	同	大阪圖書出版業組合	内閣印刷局
15.3		14.3	14.12	14.4	15.1	15.3	14.3	14.2	14.1	11.5	14.10
	活版印刷、タイ		昭和十五年用	附全國學校名簿	昭和十四年度	昭和十五年度		昭和十四年二月現在	昭和十四年一月現在		昭和十四年七月一日現在

要覽・統計・名簿

517	516	515	514	513	512	511	510	509	508
社日米新聞	大明館	茨城縣	水産社	新愛知新聞	社靜岡新聞	社國民新聞	社工業新聞	社京城日報	新滿洲日日
日米住居所錄	加除式職員錄	茨城縣政要覽	漁業組合年鑑	新愛知年鑑	靜岡年鑑	國民年鑑	商工年鑑	朝鮮年鑑	滿洲年鑑
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
版菊 666	判六四 766	判六四 104	同 414	同 1040	同 28	同 1049	同 688	同 767	判六四 715
2.50	.80	同	2.50	1.00	.50	1.00	1.00	1.20	1.35
日米新聞社	大明館	茨城縣	水産社	新愛知新聞	靜岡新聞社	國民新聞社	開日刊工業新聞社	京城日報社	滿洲日日新聞社
15.1	15.1	15.3	14.12	14.10	15.1	14.10	14.12	14.10	14.11
			同	同	靜岡新聞社附錄	同	同	同	昭和十五年五月現在
529	528	527	526	525	524	523	522	521	519
商東書館	同	同	同	同	同	同	東京府	鳥取縣	新日刊工業
東京書館商組合圖書總目錄	東京府會社要覽	東京府勢概要	東京府統計書	府勢グラフ	東京府勢一覽	東京府會決議錄	東京府產業概要	鳥取縣政要覽	通日本商業
1	1	1	3	1	1	1	1	1	1
同 1458	判菊 52	判六四 774	同 各400	判六四 30	1葉	判菊 776	判菊 88	判六三 177	同 1105
9.00								5.00	5.00
商東書館	同	同	同	同	同	同	同	鳥取縣統計課	信日本商業通
15.6	13.4	14.4	14.5	12.12	14.4		14.3	13.3	14.5
	昭和十一年度		昭和十二年三三三			昭和十四年通常		昭和十三年版	



583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594
同	同	同	同	同	同	陸軍省	立命館出版部	協立命館出版部	協立命館出版部	協立命館出版部	協立命館出版部
長門殿に對する國民の	支那事變一周年に際し	事變と其後	支那事變經過の概要	支那事變經過の概要	北支事變の概要	北支事變の概要	東亞聯盟建設綱領	東亞聯盟建設綱領	東亞聯盟建設綱領	東亞聯盟建設綱領	東亞聯盟建設綱領
1	1	1	3	2	1	4	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四
26-38	42	48	108-168	64-88	30	10.14	92	14	79	16	16
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
13.2	13.6	13.4	13.1より 14.2	12.10	12.8	12.7より 12.8	14.8	15.2	14.7	14.12	13.7
			特別第四號より 六號	特別第二號、三 號		第一號より四號 まで		東京市主催、東 亞聯盟者懇談會、東 亞聯盟者懇談會			
597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608
同	同	内閣	同	同	同	同	同	同	同	同	同
精動資料	東亞新秩序の建設と帝 國海軍	國家總力戦の戦士に告 ぐ	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告
3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判菊	同	判六四	同	判六四	判六四	同	同	同	同	同	判六四
26-38	44	116	80	16	18	34	40	88	38	116	32
内閣情報部	海軍省及海軍	陸軍省情報	同	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告	高原氣候醫學研究報告
14.9	14.3	14.8	14.7	14.7	14.2	14.12	13.9	14.4	14.4	14.7	13.9
第一輯より三輯 まで			第一輯								

563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573
同	宋榮堂	新日刊工業	新日刊工業	宮崎縣	南滿洲鐵道株式會社	南滿洲鐵道株式會社	南滿洲鐵道株式會社	南滿洲鐵道株式會社	南滿洲鐵道株式會社	南滿洲鐵道株式會社
學生日記	新小學生日記	商工日記	株主姓名表	株主姓名表	株主姓名表	株主姓名表	株主姓名表	株主姓名表	株主姓名表	株主姓名表
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四	判菊	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四
60	40	1.00	762	438	34	36	264	282	282	384
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
14.10	14.10	14.12	14.12	14.12	14.12	14.12	14.12	14.12	14.12	14.12
附、常用便覧	附、學習便覧	附、商工便覧	附、常用便覧	附、常用便覧	附、常用便覧	附、常用便覧	附、常用便覧	附、常用便覧	附、常用便覧	附、常用便覧
			昭和十四年二月	昭和十四年六月	昭和十四年六月	昭和十四年六月	昭和十四年六月	昭和十四年六月	昭和十四年六月	昭和十四年六月
573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
スキャー早わかり	重慶はいつ陥落するか	ソ聯は今後どう出るか	朝日新聞	朝日新聞	朝日新聞	朝日新聞	朝日新聞	朝日新聞	朝日新聞	朝日新聞
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四	判六四
30	31	31	95	1.00	.80	.80	.80	.80	.80	.80
神岡新聞	維新一雄	豊島達夫	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社
15.1	15.1	14.12	14.12	14.12	14.10	14.10	14.10	14.10	14.10	14.10
			附、朝日新聞社	附、朝日新聞社	附、朝日新聞社	附、朝日新聞社	附、朝日新聞社	附、朝日新聞社	附、朝日新聞社	附、朝日新聞社

日記

パンフレット・リーフレット



631	630	629	628	627	626	625	624	623	622	621	620
信友堂	文求堂	第一書房	大隣社	社大東出版	太陽堂	開隆堂	改造社	千倉書房	會日土講習	谷桂助	會組米日本 合出中入南
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
				16	134	判六四 38	判菊 26	同	判六四 34	判紙半 100	判六四 22
信友堂	文求堂	第一書房	大隣社	大東出版社	太陽堂	開隆堂	改造社	千倉書房	日土講習會		聯合日本中 合出中入南
							14.1	15.2			14.12
					1940版	1940版					
計 八百二十二點											
	641	640	639	638	637	636	635	634	633	632	
	株大藏出版 株式會社	同	同	木同高見澤 社	同	教文館	文學社	大同書院	松雲堂	株明治圖書 株式會社	
	大正新修大藏經	浮世繪五大作家帖	浮世繪秘版帖	作品圖錄	Oriental Catalogue	基督教圖書目錄	同	教科書目錄	和漢典籍販賣目錄	教育圖書目錄	
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	判六四 10	同 16	同 14	同	同 48	同 70	判菊 40	同	同 126	判六四	
	式大藏出版 株式會社	同	同	社高見澤木 版	同	教文館	文學社	大同書院	松雲堂	式明治圖書 株式會社	
									14.11		
					1940版	同	同	昭和十五年度			昭和十四年度

【三】

600	608	607	606	605	604	603	602	601	600	599	598
圖書大連	館科北京 學近代 圖書代	同	同	協會 社會教育	昭和書房	國際 パンフレット 通信部	同	同	同	同	内閣
北支那文獻綜覽	刊北京近代科學圖書 館彙	時局下の家庭教育	て皇紀二千六百年を迎へ	教育パンフレット	英國を迫放す	國際パンフレット通信	國民精神總動員委員會 要覽	國民精神總動員要覽	參考資料	時局資料	内閣情報部は何をする ところか
1	5	1	1	3	1	2	1	1	4	17	1
同	判菊 10-40	同	同	同	同	判六四 58.74	同	同	同	同	判菊 26
64	10-40	44	34		138	各30 部	59	50	12-34	20-26	
大連圖書館	學北京近代科 圖書館	田中 寛一	中村 孝也		報知新聞社	國際パンフレット通信 部	同	同	同	同	内閣情報部
11.1		15.1	15.1	15.1	14.7	14.12	14.10	14.10	13.11 -15.2	12.9-15.2	
	十三、十八、十四 七、十八、十四	婦人講座一八	青年講座一五五	六四號まで		二二三一號及二 三三七號					
619	618	617	616	615	614	613	612	611	610	雜 書	
新日刊工業	社京城日報	商ライオン 本館	社道名古 株式會社	式名古 取引所	惟神會	東京府	明治座	東京劇場	歌舞伎座		
要時工業總力博覽會概	覽十周年記念、朝鮮大博	健康報告書方奉獻會事	第三十七回事業報告書	第九十一回報告書	惟神會の趣意	昭和十五年第一回臨時 東京府會議案	新派大合同初春興行	初春大歌舞伎	吉例初春大歌舞伎		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
判六四 10	判菊 34	判六四 8	同 24	同 60	判菊 28	判紙半 14	同 32	同 40	判菊 40		
關日刊工業新	京城日報社	商ライオン 本館	株式會社 名古	取引所 名古株式	賣非 惟神會	東京府會	明治座	東京劇場	歌舞伎座		
	15.2			14.5	12.12	15.2	15.1	15.1	15.1		
			期昭和十四年下 午	期昭和十四年上 午							

【三】







73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62
同	同	同	同	同	同	同	株大 株式會社	同	同	同	株東 株式會社
高等 小學讀本	尋常 小學國語讀本	小學 國語讀本	高等 小學修身書	同 教師用	同 (複式編成學校) 兒童用	同 教師用	尋常 小學修身書 兒童用	小學 幾何書法	用補 尋常小學理科書 沖繩縣	小學 簿記教師用	高等 小學家事 教科書 教師用
4	4	4	1	2	4	2	2	2	1	2	3
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判菊
132-144	54-116	78-162	115	204-211	18-69	140-200	32-129	43-166	79	31-83	192-340
11-12	5-7	7-14	12	各17	3-6	15-17	8-14	10-14	10	7-10	17-22
昭和 6-14	大正 昭和9	昭和 8-14	昭和11	昭和8	昭和 7-8	昭和 11-12	昭和 11-14	大正11	大正7	大正2	昭和 10-11
內農科用一								附、 參考圖	教師用	帳簿の 説明の部 各一	
85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	株東 株式會社
同 教師用	高等 小學理科書 兒童用	同 教師用	尋常 小學理科書 兒童用	高等 小學地理書	高等 小學國史	同 教師用	高等 小學算術書 兒童用	同 教師用	尋常 小學算術 兒童用	高等 小學國語書 方手本	小學 書方手本
1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	2	6
同	同	同	同	同	同	判菊	判六四	同	同	同	判菊
296	154	230	72	64	174	90	100	60-264	32-97	各25	各15
20	13	18	7	8	15	10	6	10-21	8-13	各9	4-5
昭和9	昭和11	昭和14	昭和13	昭和10	昭和14	昭和14	昭和14	昭和 10-14	昭和 10-14	昭和 10-12	昭和 8-11
											乙甲 種各三

49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	株東 株式會社
尋常 小學地理書	小學 國史教師用書	高等 小學國史	尋常 小學國史	小學 國史	小學 珠算書 教師用	同 教師用	高等 小學算術書 兒童用	同 教師用	尋常 小學算術 兒童用	高等 小學國語書 方手本	小學 書方手本
2	3	3	1	1	2	3	3	10	11	6	22
同	同	同	同	同	同	判菊	判六四	同	同	同	判菊
144-180	430-560	174-210	195	170	86-98	82-90	90-100	130-264	32-97	各25	各15
各13	61-85	15-17	14	16	各10	10-11	6-7	13-21	8-13	各9	各5
昭和 14-15	昭和 8-13	昭和 13-15	昭和14	昭和15	昭和6	昭和 12-15	昭和 12-13	昭和 10-14	昭和 10-15	昭和 8-12	昭和 8-13
	下中 卷一		下 卷	上 卷	一甲 種、乙 種各					女子用 三	乙甲 種一
61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	株東 株式會社
高等 小學家事 教科書 兒童用	同 教師用	高等 小學國語 兒童用	同 教師用	尋常 小學國語 兒童用	同 教師用	高等 小學理科書 兒童用	同 教師用	尋常 小學理科書 兒童用	高等 小學地理書 附圖	尋常 小學地理書 附圖	高等 小學地 理書
3	3	5	6	8	3	3	3	3	1	1	3
判菊	同	及同 判六四 20	同	同	同	同	同	判菊	同	判六四	判菊
66-176	24-46	判六四 20	39-53	24-26	226-296	100-154	225-274	72-94	25圖	22圖	64-144
11-15	27-24	16-19	21-25	11-17	17-20	9-13	17-20	7-8	20	20	8-13
昭和 8-11	昭和 10-12	昭和 10-12	昭和 11-15	昭和 7-11	昭和 10-14	昭和 7-10	昭和 14	昭和 13-14	昭和12	昭和15	昭和 10-13
		女男 兒童用 二		女男 兒童用 二四							



# 雜誌の部

華文教科書		計四百三十二點	
106 北京近代科學館 近代科學館 圖書部	書初級日文模範教科	108 同	107 同
	3 判六四 98-118 各4分2角		
	昭和13.14		
105 三坂周本嘉治馬氏 念出版株式	國語讀本高等小學校用	104 中大研究會 研究會	103 信田吉武 信田吉武
	10 (横)同 48-62		
	昭和15.8		
104 同	小學書方手本	102 湯川松文 湯川松文	101 田中宋榮 田中宋榮
	15 同 30-38		
	明治43 大正9		
103 同	高等小學理科書教師用	100 同	99 社會教育 協會
	1 同 125		
	大正5		
102 同	尋常小學理科書 沖繩縣用	98 同	97 大日本教育 協會
	1 同 77		
	大正7		
101 同	尋常小學讀本	96 同	95 同
	3 同 53-92		
	大正2 昭和6		
96 同	同 教師用	94 同	93 同
	1 同 340		
	昭和12		
95 同	高等小學家事及 兒童用書	92 同	91 同
	1 同 176		
	昭和11		
94 同	同 教師用	90 同	89 同
	1 同 24		
	昭和12		
93 同	高等小學圖書 兒童用	88 同	87 同
	1 同 39.53		
	昭和12		
92 同	尋常小學圖書 兒童用	86 同	85 同
	2 同 24.26		
	昭和8.11		
91 同	尋常小學圖書 兒童用	84 同	83 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
90 同	尋常小學圖書 兒童用	82 同	81 同
	2 同 24.26		
	昭和8.11		
89 同	尋常小學圖書 兒童用	80 同	79 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
88 同	尋常小學圖書 兒童用	78 同	77 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
87 同	尋常小學圖書 兒童用	76 同	75 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
86 同	尋常小學圖書 兒童用	74 同	73 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
85 同	尋常小學圖書 兒童用	72 同	71 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
84 同	尋常小學圖書 兒童用	70 同	69 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
83 同	尋常小學圖書 兒童用	68 同	67 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
82 同	尋常小學圖書 兒童用	66 同	65 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
81 同	尋常小學圖書 兒童用	64 同	63 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
80 同	尋常小學圖書 兒童用	62 同	61 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
79 同	尋常小學圖書 兒童用	60 同	59 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
78 同	尋常小學圖書 兒童用	58 同	57 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
77 同	尋常小學圖書 兒童用	56 同	55 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
76 同	尋常小學圖書 兒童用	54 同	53 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
75 同	尋常小學圖書 兒童用	52 同	51 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
74 同	尋常小學圖書 兒童用	50 同	49 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
73 同	尋常小學圖書 兒童用	48 同	47 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
72 同	尋常小學圖書 兒童用	46 同	45 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
71 同	尋常小學圖書 兒童用	44 同	43 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
70 同	尋常小學圖書 兒童用	42 同	41 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
69 同	尋常小學圖書 兒童用	40 同	39 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
68 同	尋常小學圖書 兒童用	38 同	37 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
67 同	尋常小學圖書 兒童用	36 同	35 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
66 同	尋常小學圖書 兒童用	34 同	33 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
65 同	尋常小學圖書 兒童用	32 同	31 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
64 同	尋常小學圖書 兒童用	30 同	29 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
63 同	尋常小學圖書 兒童用	28 同	27 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
62 同	尋常小學圖書 兒童用	26 同	25 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
61 同	尋常小學圖書 兒童用	24 同	23 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
60 同	尋常小學圖書 兒童用	22 同	21 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
59 同	尋常小學圖書 兒童用	20 同	19 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
58 同	尋常小學圖書 兒童用	18 同	17 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
57 同	尋常小學圖書 兒童用	16 同	15 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
56 同	尋常小學圖書 兒童用	14 同	13 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
55 同	尋常小學圖書 兒童用	12 同	11 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
54 同	尋常小學圖書 兒童用	10 同	9 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
53 同	尋常小學圖書 兒童用	8 同	7 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
52 同	尋常小學圖書 兒童用	6 同	5 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
51 同	尋常小學圖書 兒童用	4 同	3 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
50 同	尋常小學圖書 兒童用	2 同	1 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
49 同	尋常小學圖書 兒童用	1 同	0 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
48 同	尋常小學圖書 兒童用	0 同	-1 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
47 同	尋常小學圖書 兒童用	-1 同	-2 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
46 同	尋常小學圖書 兒童用	-2 同	-3 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
45 同	尋常小學圖書 兒童用	-3 同	-4 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
44 同	尋常小學圖書 兒童用	-4 同	-5 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
43 同	尋常小學圖書 兒童用	-5 同	-6 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
42 同	尋常小學圖書 兒童用	-6 同	-7 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
41 同	尋常小學圖書 兒童用	-7 同	-8 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
40 同	尋常小學圖書 兒童用	-8 同	-9 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
39 同	尋常小學圖書 兒童用	-9 同	-10 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
38 同	尋常小學圖書 兒童用	-10 同	-11 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
37 同	尋常小學圖書 兒童用	-11 同	-12 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
36 同	尋常小學圖書 兒童用	-12 同	-13 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
35 同	尋常小學圖書 兒童用	-13 同	-14 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
34 同	尋常小學圖書 兒童用	-14 同	-15 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
33 同	尋常小學圖書 兒童用	-15 同	-16 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
32 同	尋常小學圖書 兒童用	-16 同	-17 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
31 同	尋常小學圖書 兒童用	-17 同	-18 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
30 同	尋常小學圖書 兒童用	-18 同	-19 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
29 同	尋常小學圖書 兒童用	-19 同	-20 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
28 同	尋常小學圖書 兒童用	-20 同	-21 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
27 同	尋常小學圖書 兒童用	-21 同	-22 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
26 同	尋常小學圖書 兒童用	-22 同	-23 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
25 同	尋常小學圖書 兒童用	-23 同	-24 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
24 同	尋常小學圖書 兒童用	-24 同	-25 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
23 同	尋常小學圖書 兒童用	-25 同	-26 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
22 同	尋常小學圖書 兒童用	-26 同	-27 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
21 同	尋常小學圖書 兒童用	-27 同	-28 同
	2 同 11.15		
	昭和8.11		
20 同	尋常小學圖書 兒童用	-28 同	-29 同



41 新大阪毎日	40 同	39 歐文社	38 同	37 同	36 大明堂	35 年大日本青	34 社大日本雄	33 出外語學院	32 究考へ方研	31 開隆堂	30 工科學社主				
大日本青年	受驗旬報	新若人	文檢受驗生	教員受驗生	受驗生	青年	雄辯	支那語	考へ方	支那語と時文	生産青年				
1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1				
判信六四	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判菊	判信六四				
58	224	262	208	208	208	250	400	57	278	32	76				
10	20	50	60	60	60	30	1.00	35	80	20	50				
三、一	九、三七 旬報三回發行、上	一、一 昭和十五年九月 刊利號	二、一	二、一	二、一	二、五、一	三、一、一	九、一	二、一	二、一	二、一 附録、別冊、手帖他一種				
51 フ日本ツル	50 ユソ社	<b>體育・軍事</b>													
Nippon Golfdom	ロインテニス														
1	1														
判信四六	判信菊														
44	40														
80	50														
一九、一	一六、一														
49 受驗界社	48 協社會教育	47 中商業組合	46 社愛之事業	45 店友社	44 會本道青年	43 社英語通信	42 工業青年	41 受驗界	40 處女の友	39 商業青年	38 愛之日本	37 大和子	36 鐵道青年	35 フレッシュニヤン	34 工業青年
1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	判菊	判信六四	判菊	同	同	同	同	同	同	同	同
202	132	35	30	66	192	128	80	60	15	1.00	20	10	30	40	20
二、一	二、一	六、二附、二月號	三、一	二、一	三、一	三、一	二、一	二、一	三、一	三、一	二、一	二、一	三、一	三、一	二、一

19 同	18 同	17 同	16 同	15 同	14 小學館	13 文録社	12 社婦人の友	11 海と空社	10 同	9 同	8 大隆社						
セウガク二年生	セウガク一年生	幼年智識	女子幼稚園	男子幼稚園	幼稚園	佳い観り方	子供の友	海洋少年	コドモ漫画	漫画雑誌	愛國少年						
1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1						
同	同	同	同	判菊	判信六四	判菊	判トノ	判信六四	同	同	判六四						
116	98	42	42	42	64	130	32	76	208	80	212						
55	55	50	45	45	55	30	25	50	30	20	35						
二五、一	二五、一	一九、一	二五、一	二五、一	九、一	七、一	二七、一	二、一	五、一	四、一	三、一						
附録六種	附録他六種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種	附録五種						
20 科學と模	28 教育會	27 出版協會	26 新日工業	25 白水社	<b>青年・修養</b>						24 實業之日	23 同	22 同	21 同	20 小學館		
科學と模	青年學	支那語講座	青年夜話	ふらんす							少女の友	小學六年生	小學五年生	小學四年生	せうがく三年生		
1	1	1	1	1							1	1	1	1	1	1	1
同	同	版菊	判信六四	判菊							同	同	同	同	同	同	判菊
142	104	34	94	56							304	282	272	216	160	55	
60	10	25	30	50	70	70	70	60	55	55							
二、一	四、一	年四回發行、多	二、一	一六、一	三、一	一九、一	一九、一	一七、一	一六、一	一六、一							
附録二種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種	附録他四種							



# 岩波書店刊行

文部省  
推薦圖書

東京・神田・一ツ橋  
振替東京二六二四〇  
電話九段一八七(4)



歴史の現賞 田邊元述 送價〇・六六〇	續日本精神史研究 和辻哲郎著 送價二・三八〇	風土 人間學的考察 和辻哲郎著 送價二・三五〇	人間の學としての倫理學 和辻哲郎著 送價〇・八九〇	實踐哲學概論 西晉一郎著 送價二・二二〇	文化哲學の諸問題 シユアラシガ 小塚新一郎譯 送價二・二〇〇	深田康算全集 全四卷 各送價三・三〇〇	支那思想史 武内義雄著 送價〇・八九〇	世界文化と日本文化 阿部次郎著 送價三・三三〇	芭蕉の究究 小宮豊隆著 送價三・三三〇	竹 幸田露伴著 送價二・二〇〇	巡 島崎藤村著 送價二・二〇〇	師・友書稿(私論集) 小泉信三著 送價二・二〇〇	青丘雜記 安倍能成著 送價二・二〇〇	續冬彥集 吉村多彦著 送價二・二〇〇	空月集 山橋田一三編著 送價二・二〇〇
單色燈社 二部著 送價一・二八〇	天正遣歐使節記 濱田青陵著 送價五・五〇〇	沙漠の國 空閑果雄著 送價二・八〇〇	萬葉秀歌上卷 齊藤茂吉著 送價〇・五〇〇	戰爭とふたりの婦人 山本有三著 送價〇・五〇〇	世界史論講 坂口昂著 送價五・三〇〇	訂正史の研究各説上 黒板勝美著 送價三・三三〇	訂正史の研究各説下 黒板勝美著 送價三・三三〇	訂正史の研究各説下 黒板勝美著 送價三・三三〇	吉田松陰 秋村敏雄著 送價一・五〇〇	遠澤榮一傳 幸田露伴著 送價一・五〇〇	夏目漱石 小宮豊隆著 送價二・五〇〇	野口英世 小泉丹著 送價〇・五〇〇	マタドーナルド 齊藤博著 送價一・五〇〇	續法窓夜話 徳積陳重著 送價二・五〇〇	外交餘録 石井菊次郎著 送價三・三三〇
零の發見 吉田洋一著 送價〇・五〇〇	日本の數學 小倉金之助著 送價〇・五〇〇	物質と光上・下 河野與一著 送價〇・五〇〇	物理學は如何にして創られたか アインシュタイン著 石原純譯 送價〇・五〇〇	氣象と人生 藤原咲平著 送價〇・五〇〇	雷 中谷宇吉郎著 送價〇・五〇〇	雪 中谷宇吉郎著 送價〇・五〇〇	海 中谷宇吉郎著 送價〇・五〇〇	スエズ運河 宇田道隆著 送價〇・五〇〇	農村の工業 シヨンプアイ ル下著 送價〇・五〇〇	日常生活的生理學 大河内正敏著 送價〇・五〇〇	人間—この未知なるもの— 加藤元一著 送價一・八〇〇	日本建築史講話 關野貞著 送價一・二〇〇	日本美の再發見 藤田英雄著 送價一・二〇〇	トシノルの話 平山復二郎譯 送價一・二〇〇	日本刀 本間順治著 送價〇・五〇〇

61 社中央公論	60 目黒書店	59 野球界社	58 會軍人探護	57 海と空社	56 黎明社	55 大日本相撲協會	54 社陸軍書報	53 登山とスキヤ1社	52 朝文堂		
婦人公論	ゴ ル フ	野 球 界	軍 人 探 護	海 と 空	農 馬 フ ア ン	相 撲	陸 軍 書 報	登 山 と ス キ ヤ 1	山 小 屋		
1	1	1	1	2	1	1	2	1	1		
判菊	同	判倍六四	判菊	同	同	判倍六四	判倍六四	同	判菊		
518	64	240	10	108	69	168	75	70	80		
70	15	1.00	80	80	80	80	128	50	30		
二五、一	一〇、一	三〇、一	二、一	九、一	一五、一	五、一	八、一	一〇、一三	96		
		附録内別冊東名西		附、二月號			附五、昭和十三年十月十日陸軍士行年				
73 社主婦之友	72 社手藝と洋裝	71 社婦人之友	70 同	69 社婦人畫報	68 婦女界社	67 新大阪婦人新聞	66 性オール女性	65 社大日本婦女俱樂部	64 生家事と衛生	63 理家庭と料理	62 社料理の友
主婦之友	手藝と洋裝	婦人之友	洋裝クラブ	婦人畫報	婦女界	大阪婦人新聞	オール女性	婦人俱樂部	家事と衛生	家庭と料理	料理の友
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判菊	判倍六四	判菊	同	判倍六四	判菊	同	判倍六四	同	同	同	判菊
483	44	232	24	290	420	50	44	406	98	84	144
85	40	1.50	60	1.50	70	30	15	85	30	30	70
二四、一		三四、一			六一、一		七、一	二一、一	一六、一	一四、一	二八、一
附録三種 別冊三冊				431		286		他附録一種 別冊三冊			附録三種 別冊家庭

【四〇】



日本的標準工學書  
の系統的整備事業

日本工學全書

既刊書目一覽  
月々數冊追加新刊

工業數學(熱傳導及擴散) 理博伊藤徳之助 2.50	實用電話學(前編) 這田貞治 2.20
最小自乗法 三戸森晴郎 3.50	同上(後編) 同上 3.00
電磁光學 理博杉浦義勝 5.30	電管及光電池 鈴木久王 4.50
量子光學 同上 10.00	鐵床學(上卷) 理博木下龜城 4.70
濃度測定法 大石二郎 2.80	鐵山電氣工學 實藤修作 2.00
工業物理化學(第1卷) 理博三宅三郎 3.30	金屬材料(第1編・總論) 工博西村秀雄 5.20
同上(第2卷) 同上 5.50	同上(第2編・各論) 同上 3.60
分析化學 理博太泰康光 3.80	鐵鋼電氣冶金學 工博向山幹夫 2.40
無機容量分析の基礎 内田宗義 2.20	砂 鐵工博長谷川熊彦 3.20
基礎工業分析 理博箱守新一郎 5.00	銀 理博渡邊萬次郎 3.60
水理學 本間仁 3.00	化學機械用金屬材料 山本洋一 6.00
運河 淺野好 2.80	酸アルカリ及肥料(上卷) 庄司務 3.00
砂防工學 蒲手 2.20	同上(F卷) 同上 3.20
鐵筋平面と曲面の構造 工博坂野雄 2.20	硝子 上田・太田 4.80
建築保健工學(第1部) 工博伊藤正文 3.50	人造液體燃料工業 伊木貞雄 2.70
同上(第2部) 同上 2.80	減摩劑及減摩法 幸林良作 2.60
工場建築 平岡正夫 4.00	大豆蛋白質 工博増野實 4.00
建築統制(第1編・集團統制) 伊藤憲太郎 2.50	塗料 岩井信次 3.00
限界ゲージ式機械設計製圖 城谷正 4.30	合成樹脂と可塑物 工博杉本俊三 6.00
蒸氣鍋(上卷) 工博菅原晋雄 3.30	金屬石鹼 新井洋吉 2.50
同上(F卷) 同上 3.70	染料工業化學(前編) 理博柴田林之助 2.60
天井走りクレーン設計大意 工博南大路謙一 2.50	同上(後編) 同上 2.20
標準機械工作法 田中重芳等 4.20	雜貨染色法(上卷) 工博西田博太郎 3.30
最新航空計測器 理博佐々木達治郎 3.50	同上(F卷) 同上 2.80
船體強弱學 工博太田友彌 6.50	紙及加工紙 村井操 4.10
船舶修理 清水秀夫 1.80	寫真及印刷材料化學 長口宮吉 5.50
船舶法規 生島莊三 5.70	寫真色素概論 木村恒行 3.50
電氣磁氣測定 河喜多・矢野 2.80	釀造分析法 農博山田正一 4.00
電氣機械構造論 竹内登一 4.50	西洋酒 本多紀元 4.50
高壓電氣工學 工博梁月重雄 2.50	醬油釀造法 農博深井冬史 3.00
架空配電 杉山清 3.20	麻紡績學 石谷貴信 5.00
農業電化 岡村光雄 2.80	圖案學 向井寛三郎 4.00

東京市神田區四ツ木工業圖書株式會社 電話下谷0283・4817 香  
坂浦町三ノ四 振替東京61717番

祝 紀元二千六百年

創業 紀元二千五百四十六年

中央公論社

中央公論社 發行所(東京・丸ビル)  
總人公論

汪洋はてなき 時代を導く 巨相の海原  
軸にひらめく 理想の旗幟は 不屈の正義  
燦たる王道 中央公論社  
乗り組む舟夫は 時代の精鋭  
儼たる統率 制覇の鬪志  
輝く鵬程 五十の星霜  
凌ぎて團結 いよいよ堅し  
中央公論社  
不斷の清新 われらが生命  
文化の顯揚 われらが使命  
わが僚友仰げ 薔薇の夜明け  
高鳴る凱歌に 若き血躍る  
中央公論社





# 毛ラム用機械設計

東京第二種電器 兵衛村・工學士 鈴木 益著 菊列上製 價四圓五(錢) 三三〇頁 送料 一四錢

本書は機械設計に關する基本的なる計算式を圖表化し、且つ之に必要な諸數値を一括して表となし實例を擧げて之が用法を懇切丁寧に解説した。著者は設計室並びに工場現場に於ける自らの體驗に基き計算圖表の實用價值の大なるに鑑み、多大の勞作を顧みず本書を著した。本書は機械設計の要旨を簡單平易に記述し且つ之を圖表化したるを以て工業學校程度の學力を以て無く十分に運用し得べく、圖表の基本算式を明示しある爲、専門學校以上の學生、技術者、現場作業員、設計者にも好箇の參考書たり得ると確信する。

# JES 日本規格解説

第一部(商)工省工業品規格統一調查會編

日本標準規格は我國に於ける唯一の國定規格で政府の使用する工業品に之を適用する外一般民間に對しても出來得る限り之が使用を推奨するのである。日本標準規格の使用に當つては之が制定の趣旨、規定の意義、適用範圍等を理解し其の利用方法を誤らぬ様にすべきであるが規格の本文のみでは充分に理解し得ない部分がある爲解説書の發表を要する向が多なるに鑑み本書を刊行したのである。即ち本書は機械關係品及鐵鋼材料の方面を主として網羅記述した。

規格列A列5號洋布裝四〇六頁 價二圓五〇錢 送料一四錢

- インダンスレン染料 小田良平著 價2.30 送料14
- 鶏卵冷凍及乾燥 中原重樹著 價2.30 送料14
- 電氣機械 大岡菊次郎著 價3.50 送料14
- 毒瓦斯化學 林茂助著 價2.50 送料14
- 電氣機器解説 藤田伊八郎著 價3.50 送料14

# 原色鑽石圖譜

栗津 秀幸著 菊列上製解説一〇〇餘頁 價六圓 原色版圖六四葉・附錄 送料 一四錢

鑽石の良否は其の鑄床の成因と鑄石の性質を知ることが肝要である。然し乍ら同一の鑄種でも成因や性質は千差萬別で之を一律に論ずる事は出來ない。從て之が研究には實物と比較對照するの必要が生ずる。然し乍ら現今鑄石の理想的なもの、採取や蒐集は極めて困難な現状を遺憾とし爰に本書を公刊した。本書に示す圖版は本邦各地は勿論、植民地及海外各地の重要鑄石二五六種を選び、鮮麗な原色圖版を以て現示し、之に詳細な解説を附したもので斯界滿望の文獻。

- 栗津 秀幸著 鑛山の調査事項 價四・〇〇 送料一四
- 藤田 義象著 探 鑛 學 價五・〇〇 送料一四

- 冶金學通論 長谷川龍彦著 價5.00 送料14
- 高真空工學 須賀太郎著 價2.30 送料14
- X線 仁田勇著 價3.80 送料14
- 合成樹脂 松井俊造著 價2.80 送料14
- 照明工學實驗法 尾本義一著 價2.50 送料14

發兌 東京市神田區目 資社 共立社 振替東京46074番 電話 神田 1518・2624

# 華語大字典

# 大字典

編共教授一傳田飯 • 教授猪猛田榮 • 士博夫忠島飯 • 士博之正田岡 • 士博年萬田上

## 漢和字典界の覇者 新體制即應の寶典

本書は其收載の博大なる其内容の充實せる其形式の整備せる其索引の簡易完全なる在來のあらゆる字典に卓絶し實に漢和字典界に一新紀元を劃せるもの一たび本書を取りて其内容を檢する時は何人も其在來の辭書と比較を越するに驚かれんや大東亞共榮圈の國策成り大陸に對する皇國の使命は俄に重大性を加ふるに至りしと共に支那時文の學習は一日も忽諸に附し難き時代となりぬ。因つて今回新たに支那時文字典九十餘頁一萬五千語を巻末に増補し大方の要求に對應したるは本書に取り錦上添花を添ふるものと云ふべし

定 金四圓五十錢 送料内地 二十二錢

東京 丸の内 株式 啓成社發行

## 誌關機高最の界魚釣

# 水と趣味

頁餘百本 • 頁餘十頁寫繪口 • 版色三紙表 • 判倍六四

本誌は去る昭和八年十一月、斯界各方面の絶大なる御聲援と御期待との下に創刊されましたが、爾來大方格別の御引立の御蔭を持ちまして忽ち釣魚界最高機關誌たるの榮譽を贏ち得ました。釣魚が趣味として最も清淨なものであり且つ國民體位向上の叫ばれて居ります今日、健康のためにもまた精神鍛錬の上にも最も適當なるものとして奨励されるに至り、斯界の日に日に隆盛に赴きつゝあることは誠に本懐の至りに存じます。本誌は茲に益々奮勵、斯界に盡瘁致す覚悟でございますから、倍舊御眷顧の程切に御願ひ申上げます

定 價  
 一部 金六十錢 (送料二錢五厘)  
 半年前拂 金三圓六十錢 (送料共)  
 一年前拂 金七圓二十錢 (送料共)

啓成社 水之趣味社  
 東京市神田區九ノ内三丁目六番地  
 電話九ノ内二六八六番  
 (啓成社) 振替東京一二〇五五番  
 (水之趣味社) 振替東京一二三四二番



# 日本文化名著選

三西 日本文化に就いての正しき自覚は、國民必須の教養である。しかるに  
 監上田 従来、この種の問題は所謂専門家の手にのみ委ねられ、とかく一般の關  
 心となる事は少かつた。今我等は、一部の人の書齋に隠れ可憐極度の書  
 修次郎 となつてゐた名著の中から、その精神をぬき、人々に日本文化の全體を  
 博士 呈示せんとする。長くこの方面の指標となるのであらう。

東亞文明の黎明 濱田 青陵

日支文化の交流 辻 善之助

日本 中世史 藤 勝郎

日本 佛敎史 綱上 專精

東亞美術史 綱上 專精

日本庭園發達史 フエノロサ 有賀長雄譯

近世の日本 横井 時冬

近世文學史論 内田 銀藏

日本經濟史概要 内田 銀藏

日本古代史と神道の關係 久米 邦武

義經傳 黒板 勝美

豊太閤の私的生活 渡邊 世祐

白河樂翁公と徳川時代 三上 參次

新四六判・製皮堅表紙  
 定價四圓四角 送料一圓  
 印刷一圓四角

創元社

和洋書籍  
 外國新聞雜誌  
 書籍出  
 事務用機械器具  
 一般文房具  
 インキ・萬年筆製造  
 洋品雜貨・化粧品



## 丸善株式會社

本店 東京市日本橋區通二丁目  
 電話日本橋(24) 2221・2131・振替東京第5番  
 支店及 東京—神田・芝三田・早稲田・丸ビル・日吉  
 出張所 大阪・神戸・京都・名古屋・横濱  
 福岡・長崎・仙臺・札幌・京城・新

全部讀切

## 讀物雜誌

慰問袋に最適の傑作捕

インテリィが讀み出した

## 實話と講談

忠孝も、義理も、人情も本誌で知れる  
 讀切小説、講談、其他滿載で内容豊富

## 大衆文藝社

東京市神田區神保町三丁目  
 江 戸 比 呂 内  
 振替東京八四九三番  
 大阪 市 浪 速 區 元 町 二 丁 目  
 振替大阪五七七二番

錢〇四價定 錢〇四價定  
 ◇リアニ店書各國全◇

## PRACTICAL ENGLISH CORRESPONDENCE FOR FOREIGN TRADE

### 實踐外國貿易英語通信文

本書は専門學校用商業英語教科書と兼ねて、外國貿易實務  
 家の參考書として編纂されたものである。商業英語が我が國  
 に於ては主として外國貿易に用ゐられてゐる實情に鑑み、本  
 書には我が國の輸出入貿易に用ゐられる書簡のみを採録して  
 ゐる。併して本書には特に新鮮な興味のある文例を成るべく  
 多く採り入れ、各章に「應用問題集」を設け、巻末に英文の  
 みの練習問題をも添へられてゐる。  
 その上本書の新しい試みとして各章に序説を掲げ、實務  
 を説明すると共に通信の理論にも觸れられてゐる。以上本書  
 は商業英語を學習するもの、並びに外國貿易の實務に携はる  
 ものには恰好の參考書であると信ずる。

保田 貞 共著

菊判クローヌ装二八二頁  
 定價金三圓  
 送料十四錢

繩田忠雄著

菊判二九〇頁  
 定價九拾五錢  
 送料九錢

## 劍道教科書

本書は時勢の要請に應じ、學校劍道の教育的効果を一層大ならしめん  
 が爲め文部省劍道教授要目に準據して編纂されたものである。  
 本書一冊は一年より五年まで如何なる制度の學校にも自由に使用出来  
 るやうになつてゐる「劍道讀本」でもある。本書は劍道の全般に亘つて  
 記載され、他方文理的修養教材を多く採り入れてゐる。  
 なほ教材の理解に資し豊富に挿畫を掲載してゐる。現下非常時局に際  
 し、本書の熟練含味により不斷の修練を積むと共に、確固不拔の日本精  
 神を涵養されんことを希望する。

發行 大阪市東區北久太郎町  
 振替口座大阪二二二二番 柳原書店









高

島

屋

大阪・なんば

良品に  
國境なし

日本の標準石鹼花王は  
海外においてもまた多くの  
花王ファンを作りつつ  
あります

花王の純粋度九九・四％  
は日本科學の世界的誇  
りです



花王石鹼株式会社



創業明治廿三年

圖書雜誌元次



(景全部即社本・下段九)

株式會社

東京堂

東京市麵町區九段下

代表 四一四番(加入十本) 電話九段(33) 振替口 東京 二七〇番 (ト〇) 局段九・號時電發

取引銀行

- 三井銀行本店
- 三菱銀行本店
- 第一銀行本店
- 安田銀行本店
- 住友銀行神田支店
- 三和銀行東京支店
- 朝鮮銀行東京支店
- 臺灣銀行東京支店
- 北海道殖産銀行東京支店
- 橫濱正金銀行東京支店

圖書雜誌元次店



株式會社

東海堂

東京・銀座座

圖書雜誌元次店

弊社の信条

迅速親切 丁寧勉強



株式會社 大東館

電話神田 (25) 4.710 4.711 4.712 4.713 4.403 振替好金口座東京七二九〇六番



圖書雜誌元次店

株式會社

北隆館

東京市京橋區橫町三丁目三番地 電話京橋(56)七四一七 振替東京七五〇電略「ホ」ホク

取締役社長 福田金次郎 専務取締役 福田良太郎 常務取締役 福田元次郎





# 檀原の遠祖

檀原神宮司  
菟田茂丸著  
判二百七十頁  
装多色刷七枚寫眞百  
餘圖挿入、上製美本  
定價二圓八十錢  
送料十四錢

日本建國の根源と大理想を平易明快に叙述せる一大建國物語！

本書は前後二十年檀原神宮に奉仕せらるる著者が、輝ける紀元二千六百年を奉祝し、益々神武天皇の御鴻業を顯揚し奉るべく謹述せられたるものにして、天皇の御東征より檀原に都を築き給ふまでの御聖蹟を古事記と日本書紀を本とし、古語拾遺を参考とせらる上、更に各地に遺れる國傳傳説をも採入れ、透徹せる信念と該博なる蘊蓄を傾け、誰にもわかるやう平易に明快に説かれてある。その適確なる考證と、著者独自の論断は、専門家を驚かするところからざると共に全讀者をして日本建國の理想に日本精神の由來を最も端的に把握せしめる。

皇紀二千六百十年奉祝記念出版

# 神武天皇

定價五圓八十錢  
送料廿二錢  
判六百五十頁・麻糸  
綴裝・背金文字・豪華  
本  
木村莊八畫伯裝幀

神武天皇の御事蹟に就ては、古事記、日本書紀に明らかではあるが、その御事蹟を通して表現せられたる天皇の御性格、天皇の御雄圖とその御事業、天皇の建國創業の大理想、天皇御出生時代と環境、天皇の御時代の日本文化、天皇の御創業が後世に及ぼしたる影響等については、今日まで断片的な研究はあつても文化史的綜合的研究は遺憾ながら未だ發表されてゐない。小社が我が學界一粒選りの權威者諸氏の協力を得、編纂着手以來三年の日子を経て漸く此の大著を完成するに至つた。敬請を祈る。

◇神代史に就いて(宮地直一)◇神武天皇の御事蹟(芝葛盛)◇内 考古學上より見たる建國當時の文化(後藤守一)◇御東征の軍事的觀察(井上一大)◇神武天皇の風蹟(國府厚東)◇神武天皇御創業への復古の史的考察(小林健三)

## 聖勅謹解 増訂版

皇國精神の根幹皇基五神勅を始め最近の御聖勅まで通攝調解と釋義を併せ附した國民必讀の書

## 國民學校の基礎的研究

凡ゆる教化目標を皇道に歸せしめんとする新制度明瞭の解釋と指導に資する最高の研究發表

## 害虫・益虫

科學日本の動植物の脚光を浴びて生れた趣味と實益の新昆蟲書本邦益蟲・害虫を網羅詳述した

## 支那思想と現代

東亞共榮圈確立を希求する愛國的理想を以て儒道の根本義を説き明日の支那を語る論叢と隨筆

- 辻 善之助著 日本文化と佛教 定價 一〇〇錢 送料 一〇〇錢
- 久松潜一著 日本文學の精神 定價 一〇〇錢 送料 一〇〇錢
- 入澤宗壽著 日本教育の本義 定價 二〇四錢 送料 一四錢
- 森本厚吉著 消費經濟 定價 一四三錢 送料 一四錢
- 田中茂穂著 日本の魚類 定價 一〇〇錢 送料 一〇〇錢
- 内田清之助著 日本の鳥類 定價 一〇〇錢 送料 一〇〇錢

大日本圖書株式會社  
東京市橋區銀座 東京市東特九一

# 神道大辭典

全五卷  
別本卷三冊  
每卷四六倍大判  
每卷五五〇頁  
定價一冊六圓

神國日本の顯現！

學界多年待望の書完成す！！

神道研究の盛なる未嘗有であるに拘らずその典據たるべき纏つた辭書がない。神道に關する完備なる辭書が欲しい。これは斯學界多年の要求であつた。小社は専門諸家の協力を得て、ここに本卷三冊を完成したるを機とし皇紀二千六百年を記念し最も完備せる書として擴く世に送る。

本卷三冊完成 別卷二冊編纂中近日發行

全亞細亞文化の一大金字塔！

世界は西に暮れ東に明けようとしてを。永らく西に注がれてゐた眼が徐ろに東に轉じ始めた。亞細亞を中心として回轉を始めたのだ。亞細亞を知らずして世界を語る能はずの勢ひとなつた。然るにこれに對する權威的文獻が少くない。本書はかかる時代的要求に答ふるもの、内容の豊富にして正確なる東洋諸國諸民俗の文化探求者にとりての最高指導書である。

# 東洋歴史大辭典

全九卷  
四六倍大判  
每卷五五〇頁  
定價六圓  
一時拂特價  
五十二圓二十錢

お子様の好伴侶

## 小學學年別兒童雜誌

教育新體制に即應し

皇民の基礎的鍊成を編輯の根幹として、新しい時代の新しい日本人を作る學年別、生活指導雜誌！！

實物御檢訂の上お子様へお與へ下さい



毎月八日頃發賣

全國の書店に  
あります

東京 神田區  
小學校發售行  
東京市東特九一  
電話一〇一五



理學博士 牧野富太郎著

# 牧野 日本植物圖鑑

菊長判(縦8寸 横5寸) 總スクンクロス装 特上製 函入  
別流き純白紙 1250頁 定價 ¥ 15.00 送料 45錢

植物の精と自己共にゆるす日本の國寶的存在たる老著者が、畢生の事業の一つとして十數年の歲月を閉して公刊した日本全土に於ける植物の、一木一草に就て、根から梢まで、花から果實までの全形體を凡て圖と共に詳説した所謂植物かがみ「圖鑑」である。其三千二百六圖の挿圖は著者自ら揮毫のもの他植物専門畫家水島南平、山田壽雄兩氏等が親しく著者の指導の下に描寫せるもので、其一葉一花一葉にも大天才牧野先生の血が流れてゐる。尙下等露花部は川村清一博士(蕈菌類)、山田幸男博士(海藻類)、岡村周諦博士(蘇苔類)、佐藤正己學士(地衣類)の各權威の献身的執筆に成る。

- 一、第一圖より最終圖まで總て植物自然分類順に排列し照合の便を圖つた
- 一、那産植物には其産地、外來植物には原産地及び渡來年度を録し各植物に就て和名の起原、由來及漢名の當否を詳記した
- 一、和名の從來誤用せるものは斷然改めて本然の稱呼に歸せしめた
- 一、學名索引には原語の解釋を添加して初學者及趣味家に便し、且興味油然たるものにした
- 一、完備せる學名、和名、漢名の索引によつて100%の利用價値を生ぜしめた

理學博士 江崎第三外二十五氏 共著  
**日本昆蟲圖鑑**  
46判2500頁 背革装 函入 ¥5.00 送料 45

我邦昆蟲學界の最高權威二十六氏によつて分擔執筆せられ、原色圖24葉と形態圖4400圖によつて邦産昆蟲を幼蟲まで餘すなく解説したる現代的圖説書

理學博士 丘 淺次郎外二十一氏 共著  
**日本動物圖鑑**  
46判2500頁 總裝革装 函入 ¥15.00 送料 45

邦産4100種に就て大は鳥獸より小は寄生蟲に至るまで動物の總てを収録す。原色圖21葉と和名索引に附録したる漢名、古名、語源は特筆に値する一大文獻

理學博士 丘 淺次郎外二十一氏 共著  
**動物圖鑑**  
35判ポケット型網クロス装 ¥2.50 送料 30

既に定評ある日本動物圖鑑を底本として、重要動物2750種に就て編纂せるもの。學生諸氏及び一般趣味家の好伴侶として野外への必携をお勧めする

**昆蟲採集便覽** 40判 70頁 頒布費 25錢  
日本昆蟲圖鑑の執筆者が、65個の圖によつて解説せるもの採集地、雌雄鑑別法、保存法が一目瞭然判

**動物採集便覽** 46判 70頁 頒布費 25錢  
日本動物圖鑑の著者が、積年の體験を書き寄せられしもの各種動物の採集及其標本製法を端的に詳説す

農學博士 木村和誠外六氏 共著

# 應用動物圖鑑

46判 800頁 背革装 函入  
特價 ¥ 5.00 送料 33錢

今や世を學て凡ての應用的方面が探求されてゐる秋弊社が之に魁けて世に送つた應用動物學の圖説書である。

古來人類の伴侶ともなり又害敵ともなつた種々様々な動物の性情を知悉し、用ゆべきは用ひるべくべきは斥くる手段を講ずる事は人世の福利を増進せしむる爲に必要缺くべからざることである。

乃ち本書は野獸及び野禽類を内田清之助博士が詳説し、家畜及び家禽類を木村和誠博士執筆し、病害昆蟲及び寄生蟲類は小泉丹博士の筆になり一般昆蟲類を桑名伊之吉博士によつて解説し、海獸及び魚類以外の水産動物を妹尾秀實、中澤毅一兩先生擔當、魚類を大島正滿博士が懇切丁寧に説述せる本邦唯一の動物利用指針書である (内容見本進呈)

東京 京橋 北隆館發行 振替 東京 750 番

長部報情省務外  
序郎吉彌磨須

部報情省務外  
著畝千田中

# 日本外交秘話

- 海外旅行免狀第一號の話
- 岩倉大使一行の洋行秘話
- 日章旗を買ひに来た話
- 千島樺太を交換した時の話
- 横濱駐屯英佛軍隊引揚の話
- 西に羅斯通、東に瀾島
- 大久保利通の贈ッ玉
- 西郷さんの大陸經營外交
- 米國が償金を返して来た話
- 韓國へ賠償金を返した話
- 井上全權大使の離間問答
- 談判中英語の伊藤大使
- 條約改正と大隈の軍外交
- 割刀大臣陸奥の外交演説
- 日清戦争と陸奥、伊藤
- 日清戦争と小村の贈ッ玉
- 日清戦争と條約の功勞者
- 三國干渉と伊藤、陸奥
- 青木外相獨斷の延露上奏文
- 日英同盟が出来たまで
- 日露開戦前の桂、小村外交
- カイゼルの野望が勿怪の幸
- ポーツマスと決定するまで
- 俄頃ウイッチと眞率小村
- 滿鐵米國に奪はれんとす
- 滿鐵中立的の陰謀
- 元老の容赦と開た加藤外交
- 喧しかつた日露同盟問題
- シベリヤ出兵と日米交渉
- ヴェルサイユ會議秘話
- 滿洲國の三下り牛
- 日米親善外交と齋藤大使

## ★ 内容目次の大要 ★

外交交渉は國家の機密にして、公表されたもの以外は、その時の關係者の胸底深く秘められて、一般國民には殆ど知られてゐない。而してその秘められたところに苦心があり、眞の外交の機微がある。維新以來我外交官先人が國威昂揚に際し、或は、國家の危機にのぞみ、如何に果敢な苦闘と血みどろの奮闘をなして来たか、本書はそれら重大外交の裏に秘められて来た秘話を發表したものに於いて、實に明治、大正、昭和の外交裏面史とも云ふべきものである。

(四六判洋装函入・總頁三五〇頁) 定價 二 圓 送料十錢

白木屋社長 山田忍三著

# 吾等の戦ひ

今日青年に足らぬものは大夢である。青年はヒトラーの如く雄大な見識と、男性的氣概を以て大東亞建設の大事業に参加せねばならぬ。時代は青年の雄飛を期待してゐる。本書は白木屋全店員より慈父の如く敬慕されてゐる山田社長が諄々として店員諸君に説いた訓話にして、實に山田社長の信念のシンボルである。新體剣下に於ける青年諸君の熟讀玩味すべき絶好の修養書。

四六判上製一七〇頁  
定價 八十錢 (送料六錢)

● 番〇四二京 東●座口替振 館文博 目了三町本橋本日京東 ●



日本労働科学研究所員  
文學博士 桐原葆見著

定價一・六〇  
送料二〇

# 勞働と青年

産業戦線に活動する青年子女の教育の問題は新體制下に於ける最も重大な要諦事であるにも拘らず、等閑に附されることが甚しいものはない。然るに國防の根幹をなすこれら若き力の保護と發揚なくして高度國防國家の眞の建設は有り得ないのである。茲に於て生産青年の生活指導に對する積極的批判と指針を與へた本書の有つ意義は頗る大と謂はなければならぬ。凡そ國力の發展に關係する人士に、本書の熟讀を薦める所である。(規格B六判二七八頁)

ケツスベル著 鈴木正雄譯

## 型打鍛造法(1)

A 一・二〇  
送料一・一〇

關通スプリング社發行にかゝる「工場美術」は機械工作に關する最も權威ある手引書として世界的に有名である。本書はその一冊であつて、型打鍛造法の最も困難な問題として設計、工具の設計について、多方面に亘つて解説されてゐる。鑄造に於て、前歐洲大戦後漸く學術的に研究され始めた型打鍛造に關する本書は、最新技術の紹介として本邦の鍛造技術に大なる貢獻をするであらう。而も内容は飽くまで實際的であつて、現場の人の實作業に大なる裨益を與へるものである。

伊藤 專治著

## 電弧爐製鋼法

A 五判三三〇頁  
クロースト製箱入  
定價三・五〇  
送料一・〇〇

現在電氣製鋼に關する著書は多いが、いづれも相當に高級であつて著者と讀者の間にかなり習俗の隔きがあつた。現場人たる本書の著者は此の缺點を痛感して、實作業に必要な條件を最も迅速に知らせ之を實行に移すことを主旨として本書を著した。從つて電氣的の説明はなるべく省略して精練法に重點を置き、必要なる事項は繰返し懇切に説明されてゐる。工員諸君及び現場係員としては無二の參考書を得たと云ふべきである。

### 最新刊

呈進録目書圖

### 好評重刊書

生 産 と 勞 働	一・八〇
勞働力の再編成	一・八〇
宮本武之助著	
技 術 者 の 道	一・五〇
技 術 と 國 策	一・五〇
小峰 柳 多著	
工業新路の發見	二・五〇
三枝 博 香著	
技 術 家 評 傳	一・五〇
宮 部 徹著	
工作機械の常識	一・五〇
デーゼル機械の常識	一・五〇

### 工業新體制への指針

株式會社 科學主義工業社  
本社 東京市日本橋區兜町三ノ一(振替東京三〇〇)  
關西支社 大阪市北區宗室町・大阪ビル(振替大阪九〇〇)  
出張所 名古屋市西區御幸本町・福岡市中島町六六

# 昭和十六年滿洲國現勢 康徳八年版

- ▲躍進滿洲國政治經濟文化研究の最高入門書
- ▲三大國策の進行と地方産業事情の現地報告
- ▲國策六十會社の解剖・隣那ノ支新情報特輯
- ▲前線記者總動員！統計斬新・貴重寫眞多數

肇國僅か九年、しかも滿洲帝國は、五族の大同、民力の厚生を期し、三大基本國策に立つて、盟邦大日本帝國の戰時諸要請に即應協力し、東亞新秩序建設の一翼を力強く擔つて堂々健闘の狀は眞に近世史上一大雄篇である。本書は、斯る若き滿洲國の日進月歩の政治經濟文化の各實勢について、「國通」の獨占的國策通譯編を總動員してあらゆる視角から検討記録せる唯一無二の総合的滿洲國研究資料にして、既に巻を重ねること數次、今やその眞價は噴々たる好評を贏ち得るに至つたが、更に想を練り、稿を改め、斬新なる編輯プランの下に康徳八年躍進版を各位の机邊に送るものである。切に大方諸君の御愛讀を乞ふ次第である。

四六倍判函入美本、アート寫眞三十二頁、本文六百頁、定價五圓、送料二十六錢。

編發 滿洲國通社  
發行 滿洲國通社  
東京特別市西區七馬路四十四號  
滿洲國通社株式會社  
電話(2)局本話電  
番五〇九六・一一九一表代  
番〇六二三京新替振

東京市本區木場五丁目二十番地  
滿洲國通社株式會社東京營業所  
奉天市代田通四〇番地  
滿洲國通社株式會社奉天營業所  
日滿各華各地書店















政治・評論

105 新東京日 時局情報	104 社東亞 東亞解放	103 會東亞 支那	102 社東日 月報	101 社日通 月報	100 外日交 世界週刊	99 社日本 日本評論	98 協日本 國際知識及評論	97 洲觀日 觀光東亞	96 社ツバ 時事情報		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
400	132	123	160	110	72	172	88	432	49		
70	30	40	50	50	10	60	30	1.00	30		
一、一〇	52	二二、一	二、一	二、一	29月二回發行華文	一六、一	81	二二、一	108		
								附録別冊時局 ボケツト便覧	二、一 發行、5、2、1		
117 社第一公 公論	116 揚子江 揚子江	115 河出書 知性	114 同 大陸	113 改造社 改造	112 社科學 科學ベ	111 會立憲 政友	110 事中央 厚生の友	109 社中央 中央公論	108 會中央 斯民	107 社同盟 同盟旬報	106 社獨逸 獨逸事情
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊
477	144	186	288	673	368	46	28	668	138	104	42
70	50	50	80	1.30	80	10	10	1.50	30	40	60
三、一	三、一	三、一	三、一	二二、一 皇紀二千六百年 記念號	五、一	470	一、一 創刊號	五五、一	三五、一	92月二回發行 十二月下旬號	九、七 昭和十五年七月

129 社政界往 來	128 同今日の 問題	127 社國民評 論	126 本厚生の 日	125 局新亞 調查	124 書滿亞 雜誌	123 新聞大 阪每日	122 市大協 會	121 協大亞 細亞	120 社大日 本雄	119 同	118 第一書 房
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
400	132	123	160	160	110	72	172	88	432	49	158
70	30	40	50	50	50	10	60	30	1.00	30	30
一、一〇	52	二二、一	二、一	二、一	二、一	29月二回發行華文	一六、一	81	二二、一	二、一	108
									附録別冊時局 ボケツト便覧	二、一 發行、5、2、1	
129 濟農社と 經濟	128 同	127 社ダイ ヤモ	126 本養鷄 之日	125 社同國 際通信	124 社東邦 經濟	123 博文館 農	122 政教社 日本及日 本人	121 同 世界	120 同 東亞	119 同 生活社 東亞	118 同 生活社 東亞
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊	判菊
178	272	272	144	221	221	224	214	152	90	90	90
50	1.00	1.30	40	30	80	70	80	80	40	40	40
七、一	四、一	二八、一 一月三回發行	二七、一	二二、一 週刊	一〇、一	三五、一 附録別冊藥草 家庭療法	380	一三、一	一、一〇	一、一〇	一、一〇

經濟・産業



173	172	171	170	169	168	167	166	165	164	163	162
社工業雜誌	同	同	株式會社圖書	發行所工學	航空知識	現代建築	協大工研	ラヂオ科學	同	工業學	東京製本
土木工學	工藝ニュース	機械設計	設計資料	工作工學	航空知識	現代建築	科學と工業	ラヂオ科學	科學主義工業	工作機械	製本組合
1	1	1	1	1	1	1	判倍六四	同	判倍	判倍	判倍六四
32	44	48	34	48	72	64	115	241	248	88	30
60	35	50	40	60	70	70	50	90	50	80	35
九、一	9	一三、一	46	二、一	六、一	8	一五、一	一四、一	四、一	三、二	一四、一
										行附毎月14、12、20日發行	
183	184	183	182	181	180	179	178	177	176	175	174
機械と人生	資料製作	版山海堂出	同	學アグネ工	電氣界	同	社アリンダニ	學國民工業	社國際建築	本業之日	社工業評論
機械と人生	マシナリ	内燃機關	工業知識	金屬	電氣界	Textile Engineering	Engineering	國民工業	國際建築	業評論	工業評論
1	1	判倍六四	判倍	同	同	同	判倍六四	判倍	同	判倍	判倍六四
32	98	192	84	302	84	48	66	41	74	112	96
15	1.50	1.40	20	3.80	50	50	60	5	1.20	50	1.00
二、一	三、一	四、一	四、一	一〇、一	三四、一	八、一	二八、一	43	一六、一	一一、一	二六、一
				十週年紀念號							

【四五】

151	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	140
國勢社	國民經濟研究所	時報社	社經濟情報	社經濟事情	社經濟知識	社豐出版	研大商會	評大社	新大社	農政協會	本社
國勢グラフ	カレントヒストリー	興亞經濟時報	經濟情報	經濟事情	經濟知識	現代の經濟	日本商會	大阪經濟評論	エコノミスト	農政	農業之日
判倍六四	判倍	判倍六四	判倍	判倍六四	同	判倍	判倍六四	判倍	判倍六四	同	判倍
128	100	40	各200餘	220	272	32	64	186	98	220	96
70	35	45	各50	1.00	50	15	30	50	50	50	12
九、一	七、一	七、一	一五、一	九、二	二、三、一	四、一	一四、一	二、三、一	一八、一	二、一	七、一
		週刊	政每月三回發行、產業協會發行	昭和十四年十二月號、滿鐵本					一月三回發行		
164	158	157	156	155	154	153	152				
日滿自動車	水産社	水産公論	官商界	廣告界	實業展望	實業之世界	實業之日				
日滿自動車界	水産公論	官商界	廣告界	實業展望	實業之世界	實業之日	產業之日				
判倍六四	判倍	判倍	判倍	判倍	判倍	判倍六四	判倍六四				
88	166	144	120	88	16	224	240				
50	50	1.00	60	95	50	60	70				
七、一	二八、一	二六、一	三〇、一	一七、一	二二、一	三七、一	四三、一				
							一、一 一、二 一、三 一、四				

工業

【四四】



219 同	218 同	217 同	216 同	215 同	214 同	213 小學館	212 四海書房	211 同	210 同	209 目黒書店	208 社教育春秋				
高一 同	尋六 同	尋五 同	尋四 同	尋三 同	尋二 同	尋一 學習指導	歷史 教育	體育と 競技	小學校 教材研究	學習 研究	教育 春秋				
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判菊				
542	242	242	218	210	216	210	116	104	139	120	20				
1.30	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30	50	40	40	40	10				
四、一〇 同	一三、一〇 同	一三、一〇 同	一三、一〇 同	一三、一〇 同	一三、一〇 同	一三、一〇 同	一四、一〇	一九、一	八、一	一九、一	一〇、一				
						附錄 大會演 出百年 新資料 皇紀									
229 理想社	228 中興館	227 究分東 所析京 學精研 神	226 同	225 同	224 岩波書店	學 術						223 同	222 モナ ス	221 兒童と 健康	220 小學館
理想	理	精 神 分 析	科	思	文							技 術 と 教 育	算 術 教 育	兒 童 と 健 康	高 二 學 習 指 導
2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
同	同	判菊	判信六四	同	判菊	同	同	同	同	同	同	同	判菊		
185	104	94	40	106	108	154	382	42	244	40	1.00	20	1.30		
60	40	60	50	50	50	八〇、 四	207	80	四、一〇						
104 五附 月號 昭和 十五年	三八、 一	八、一 發附 行 14、 11、 1	一〇、 一	212	八、 一				附錄 大會演 出百年 新資料 皇紀						

195 出玉川 版學園	194 中興館	193 育英書院	192 岩波書店	教 育						191 社榮 織文化	190 光誠 文堂新	189 社日 立評論	188 會住 宅研究	187 株共 同印刷	186 社福 誠工業
全	地 理 教 育	國 語 教 育	教 育							染	無 線 と 實 驗	日 立 評 論	住 宅 電	い ん さ つ	機 械 工 業
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	
同	同	同	判菊	同	判信六四	判信菊	判信六四	判信菊	判信六四	判信菊	判信六四	判信六四	判信六四	判信六四	
64	120	120	152	60	130	42	32	22	86						
20	50	40	70	20	1.00	35	50	30	1.00						
一〇、 一	三二、 四滿洲 國號	二五、 一	八、 一	140	二七、 一	二三、 一	二五、 一	2	二、 一						
								3年 四回 發行、 附	公工 定具、 金別 一屬 一覽 表						
207 三友社	206 厚生閣	205 皇國 教育 青年 協會	204 同	203 同	202 同	201 同	200 同	199 同	198 同	197 文化 書房	196 文鏡 社				
教 育 展 望	教 育 ・ 國 語	青 年 教 育 研 究	尋 六 同	尋 五 同	尋 四 同	尋 三 同	尋 二 同	尋 一 教 材 玉 國	國 史 教 育	修 身 教 育	極 方 教 育				
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判菊				
40	160	110	156	158	518	46	144	146	110	284	160				
10	50	35	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	40	1.00	50				
三、 一	一〇、 一	二、 一	118 同	118 同	一一、 一〇 同	一一、 一〇 同	一一、 一〇 同	一一、 一〇 同	52	97	一五、 一				
								皇紀 二千 六 百 年 學 藝 祭 號							



261 版部 出版	260 むらさき 發行所	259 早 春發行	258 博 吟社	257 國 姓 新	256 俳 句 研 究	255 短 歌 研 究	254 文 藝	253 同 人 社	252 東 京 堂	251 香 川 柳	250 白 水 社
同	同	同	判菊	判六四	同	同	同	判菊	判六四	同	判菊
92	270	154	28	32	232	376	312	166	92	80	116
40	90	1.00	38	15	70	1.00	80	1.00	20	30	80
六、一	七、一	二九、一	三、一 年四回發行	一、一 創刊號	七、一	九、一	八、一	二二、一	二七、一	二九、一	九、一
附録 年鑑 別冊 歌集											
273 行所 鹿子	272 鹿 實社	271 三 省堂	270 相 模書房	269 あ さ ひ こ 發行所	268 ア イ 書	267 ア ラ ラ ギ 發行所	266 厚 生 閣	265 文 藝 世 紀	264 文 藝 と 美	263 川 柳 草 雜	262 文 明 評 論
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判菊
70	63	32	18	117	56	228	156	55	232	26	110
30	30	5	15	60	33	70	50	20	60	12	40
二〇、三	二、四	389	一、一 創刊 昭和十五年七月	四、一	33	三三、一	六、一	一、三 昭和十四年十一月號	二、一	-71	一、一 昭和十五年七月 創刊

一四九

239 社日 新醫學	238 小 日本 中央 雜誌 社中 科	237 醫 日本 通俗 醫學 社	236 社醫 界展 望	235 光 誠文 堂新	234 同	233 至 文堂	232 富 山房	231 考 方 研 究社	230 科 學 及 會 社
同	判六四	判菊	判六四	判六四	同	同	判菊	同	判六四
162	136	176	56	149	79	97	162	64	292
80	1.00	50	.8	80	40	50	55	50	1.00
二八、一	40 14、 11、 20發行	一八、一	261 週刊	二九、一	五、一	189	五、一	四、四	二〇、一
249 博 浪 社	248 診 療 と 經 験	247 補 習 産 婆 學 雜 誌	246 大 阪 醫 事 新 誌	245 關 西 醫 事	244 臨 床 の 日 本	243 臨 床 の 皮 膚 泌 尿	242 臨 床 大 陸	241 治 療 及 處 方	240 日 新 醫 學
判菊	同	同	判菊	判六四	判菊	同	同	同	判六四
32	112	50	122	40	128	92	128	164	164
20	50	28	50	25	50	50	60	70	1.00
五、一	四、一	37	二、一	八、一	五、一	二、一	二〇、三	二八、二	

一四八



303	302	音楽・映画・趣味									
日本棋院	博文館	301	300	299	298	297	296	295	294	293	292
棋	將棋世界	社輝の生活	部理全日本眞	惟神會	同	同	同	同	光明思想 及會	櫻國社	塔影社
道		輝の生活	眞理	國教	白鳩	行	生命の教育	生長の家	光の泉	美術殿	塔影
1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
同	判菊	同	同	同	同	同	判菊	同	判六四	判菊	判菊
150	96	88	110	130	72	64	176	96	48	74	77
1.00	50	30	30	30	20	20	35	30	10	60	1.80
一七、一	四、一	一九、一	六、一		五、一	八、二	六、一	一一、一月二回發行	五、一	八、一	一〇、一
				130 附神會一七號年推 念刊行							
315	314	313	312	311	310	309	308	307	306	305	304
發行所新	音レコ	書大日本映	歌寶少	社中央演劇	新東京音	新東京日	同	同	同	豐國社	日本棋院
音新	レコ	日本映	歌劇	中央演劇	音新	映書とレグ	新興映	日活	松竹	キマ	園藝俱樂部
1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	判菊	判信六四	判信菊	同	同	同	同	判菊
100	118	280	216	62	78	82	144	152	143	216	100
50	50	70	50	50	30	30	40	40	40	50	50
一七、一	一四、一	五、一		五、一		六、二	三、一	一一、一	一一、一	一一、一	一六、一
			239 昭和十五年二月		262 二月二回發行 附	昭和十五年二月	附録別冊新 スタア大名鑑		附録別冊東 スタア大名鑑	附録別冊全 日本偉人名鑑	

283	282	281	美術									
櫻國社	塔影社	寶雲舎	280	279	278	277	276	275	274	273	272	
美術殿	塔影	茶わん	所水明發行	り川柳きや	十字屋	社女子文苑	所趣味發行	社書物展	三笠書房	大乗社	株大藏出版	
			水	川柳きや	多	女子文苑	趣	書物展	讀書と人生	大乗	ビタカ	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
判菊	判信菊	判菊	同	同	同	同	同	同	判菊	同	判菊	
74	77	161	102	54	74	88	72	114	96	123	20	
60	1.80	80	53	25	40	33	30	1.00	30	45	14	
八、一	一六、一	一〇、一	一一、一	一一、一	一一、一	一一、一	一一、一	一一、一	一一、一	一九、一	八、一	
						73						
						昭和十五年七月 創刊						
293	292	291	290	289	288	287	286	285	284	宗教		
大乗社	株大藏出版	味美術と趣	美之國社	春鳥會	寫眞月報	同	アールス	社アトリエ	高見澤木			
大乗	ビタカ	美術と趣味	美之國	みづ	寫眞月報	カメラクラブ	カメ	アトリ	丹			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
同	判菊	同	同	判信六四	判菊	同	同	判信六四	判菊			
123	20	50	52	158	108	72	128	190	30			
45	14	1.80	1.50	180	50	50	1.00	2.50	10			
一九、一	八、一	五、一	一六、一		四五、一	五、一	一一、一	一七、三	一一、一			
				423				昭和十五年二月 發行增刊號 東大寺				











63 新潟毎日 新潟毎日新聞 2 1.05 新潟市 元且、元且節各12	62 北國新聞 北國新聞 3 1.10 同 元且、元且節各8 二月十二日8	61 北國夕刊新聞 北國夕刊新聞 3 50 金澤市 元且、元且節、二月十二日各4	中部地方				60 神太時事新聞 神太時事新聞 1 1.00 眞岡町 元且節4	59 旭川新聞 旭川新聞 2 1.10 同 元且、元且節各12	58 旭川タイムス 旭川タイムス 2 50 旭川市 元且、元且節各4	57 鋼路大東新聞 鋼路大東新聞 1 90 鋼路市 元且節8	56 室蘭毎日新聞 室蘭毎日新聞 1 70 室蘭市 元且、元且節各20	55 小樽新聞 小樽新聞 2 1.20 同 元且、元且節各12	54 北門日報 北門日報 2 50 小樽市 元且、元且節各4
75 新潟毎日 信濃毎日新聞 3 1.10 長野市 元且、元且節各12	74 南信日日新聞 南信日日新聞 2 60 町上諏訪 元且、元且節各4	73 中信日日新聞 中信日日新聞 2 60 町岩村田 元且、元且節各4	72 北信日日新聞 北信日日新聞 1 60 上田市 元且、元且節各12	71 高岡新聞 高岡新聞 3 65 高岡市 元且、元且節各12 二月十二日4	70 富山日報 富山日報 2 80 同 元且、元且節各8	69 北陸日日新聞 北陸日日新聞 1 80 富山市 元且、元且節各8	68 新發田新聞 新發田新聞 3 55 町新發田 元且、元且節各4	67 越佐新聞 越佐新聞 1 95 長岡市 元且、元且節各12	66 高田新聞 高田新聞 2 80 高田市 元且、元且節各12	65 北越新聞 北越新聞 2 1.05 長岡市 元且、元且節各10	64 新潟新聞 新潟新聞 3 1.05 同 元且、元且節各12 二月十二日4		

43 新岩手日報 新岩手日報 2 95 盛岡市 元且、元且節各8	東北地方				42 上毛新聞 上毛新聞 2 90 同 元且、元且節各8	41 上州新聞 上州新聞 1 75 前橋市 元且、元且節各4	40 横須賀日日新聞 横須賀日日新聞 2 60 市横須賀 元且、元且節各4	39 横濱貿易新聞 横濱貿易新聞 1 70 横濱市 元且、元且節各12	38 いはらき いはらき 1 1.00 水戸市 元且、元且節各8	關東地方				37 夕刊大阪新聞 夕刊大阪新聞 3 60 同 元且、元且節各8 二月十二日4	36 大正日日新聞 大正日日新聞 3 65 同 元且、元且節各4 二月十二日各4
53 ムス社 北海タイムス 3 1.20 札幌市 元且、元且節各12 及石野空知版二種、12	52 函館新聞 函館新聞 2 1.00 同 元且、元且節各12	51 函館日日新聞 函館日日新聞 1 70 函館市 元且、元且節各14	北海道樺太				50 河北新聞 河北新聞 2 1.10 仙臺市 元且、元且節各12	49 秋田新聞 秋田新聞 3 95 秋田市 元且、元且節各8 二月十二日4	48 弘前新聞 弘前新聞 3 70 弘前市 元且、元且節各4 二月十二日各4	47 東奥日報 東奥日報 3 1.00 青森市 元且、元且節各12 二月十二日4	46 福島民友新聞 福島民友新聞 3 90 同 元且、元且節各6 二月十二日4	45 福島民報 福島民報 2 90 福島市 元且、元且節各8	44 山形自由新聞 山形自由新聞 1 95 山形市 元且、元且節各8		



107 山陰同盟 日本海新聞	中國地方	106 社神戶新聞	105 社丹波新聞	104 社日本經濟新聞	103 社江州日日新聞	102 社三重新聞	101 社伊勢新聞	100 社京華日報	99 社京都日出新聞	98 社京都日日新聞
		神戶新聞	丹波新聞	日本經濟新聞	江州日日新聞	三重新聞	伊勢新聞	京華日報	京都日出新聞	京都日日新聞
2		3	1	2	1	3	3	1	3	3
60		1.00	30	60	50	70	80	50	80	95
米子市		神戶市	篠山町	神戶市	大津市	四日市	津市	同	同	同
元且節8 二月十二日4		元且節16 二月十二日4	元且4	元且節16 二月十二日4	元且節4	元且節20 二月十二日各4	元且節20 二月十二日各4	元且8	元且節16 二月十二日各8	元且節16 二月十二日各12
四國地方	117 社新備日日新聞	116 社中國新聞	115 社中國日報	114 社松陽新報	113 社山陰新聞	112 社關門日日新聞	111 社防長新聞	110 同	109 社合同新聞	108 社岡山新聞
	備日日新聞	中國新聞	中國日報	松陽新報	山陰新聞	關門日日新聞	防長新聞	合同小學生新聞	合同新聞	岡山新聞
3	3	3	3	3	3	1	2	1	3	3
80	1.10	50	95	65	1.10	70	25	1.10	60	
同	廣島市	吳市	同	松江市	下關市	山口市	同	同	同	岡山市
元且節12 二月十二日4	元且節16 二月十二日8	元且節8 二月十二日各4	元且節23 二月十二日8	元且節28 二月十二日4	元且16	元且節28 二月十二日各4	百年國史、附錄皇紀二千六	元且節20、 附錄家庭重寶、 二月十二日各12	元且節20、 附錄家庭重寶、 二月十二日各12	元且節8 二月十二日各4

【五九】

87 社新愛知新聞	86 社愛知新聞	85 社名古屋新聞	84 社名古屋工業新聞	83 社名古屋每日新聞	82 社名古屋日日新聞	81 社岡崎朝報	80 社福井新聞	79 社岐阜中日報	78 社山梨日日新聞	77 社山梨日日新聞	76 社信濃民報
新愛知新聞	愛知新聞	名古屋新聞	名古屋工業新聞	名古屋每日新聞	名古屋日日新聞	岡崎朝報	福井新聞	岐阜中日報	山梨日日新聞	山梨日日新聞	信濃民報
1	2	2	2	3	2	2	3	1	2	3	2
1.00	60	1.00	80	50	80	55	80	55	55	55	80
同	同	同	同	同	名古屋	岡崎市	福井市	同	同	甲府市	松本市
元且16	元且節12 二月十二日4	元且節16 二月十二日各8	元且節8	元且節12 二月十二日各4	元且節8 二月十二日各4	元且節8 二月十二日各4	元且、 二月十二日各8	元且節4	元且節4	元且節20、 二月十二日各4	元且節8 二月十二日各4
近畿地方	97 社中外日報	96 社大和日報	95 報和歌山新聞	94 報和歌山新聞	93 社靜岡新聞	92 社靜岡民友新聞	91 社興亞織物新聞	90 社沼津每日新聞	89 社岐阜新聞	88 社岐阜日日新聞	
	中外日報	大和日報	和歌山新聞	和歌山日日新聞	靜岡新聞	靜岡民友新聞	興亞織物新聞	沼津每日新聞	岐阜新聞	岐阜日日新聞	
2	2	2	2	2	1	1	2	1	3	2	
70	55	50	50	50	95	85	1.00	60	50	80	
京都市	奈良市	同	和歌山	同	靜岡市	濱松市	沼津市	同	同	岐阜市	
元且節24 二月十二日各8	元且、 二月十二日各8	元且、 二月十二日各8	元且、 二月十二日各8	元且節4	元且8	元且節12 二月十二日各4	元且節4	元且節4	元且節12 二月十二日各4	元且節20 二月十二日各8	

【五八】



147	146	145	朝鮮				臺灣				140										
新聞社每日	新聞社每日	社北鮮日報									社佐賀新聞										
朝鮮每日新聞	平壤每日新聞	北鮮日報									佐賀新聞										
2	2	2									2										
1.00	1.20	90									60										
仁川府	平壤府	清津府									同										
元且12 元且18	元且、元且各12	元且24 元且3									元且12 元且4										
149	148	147	146	145	144	143	142	141	140	139	138	137	136	135	134	133	132	131	130	129	128
社東亞日報	社西鮮日報	社黃海日報	社釜山日報	社新山日報	同	社京城日報	社鴨江日報	社南鮮日報	社大邱日報	社朝鮮新聞	社朝鮮民報	社九州日報	社九州新聞	社九州新聞	社九州新聞	社豐州新聞	社大分新聞	社長崎島原日報	社長崎民友	社長崎日日新聞	社鹿兒島新聞
東亞日報(談文)	西鮮日報	黃海日報	釜山日報	元山每日新聞	京日小學生新聞	京城日報	鴨江日報	南鮮日報	大邱日報	朝鮮新聞	朝鮮民報	九州日報	九州新聞	九州日日新聞	豐州新聞	大分新聞	長崎島原每日新聞	長崎民友新聞	長崎日日新聞	鹿兒島新聞	
3	1	1	3	2	1	3	3	1	3	3	3	3	3	3	2	3	2	1	3	3	
1.20	80	80	1.20	1.00	25	1.20	80	70	1.20	1.20	1.20	1.15	1.15	1.15	1.00	1.00	60	40	1.00	1.15	
京城府	府福南浦	海州府	釜山府	元山府	同	京城府	府新義州	馬山府	大邱府	京城府	大邱府	同	同	熊本府	同	大分府	島原町	同	長崎府	同	
元且三 元且16	元且16	元且12	元且28(附錄東亞新聞) 元且12 元且12	元且16 元且8	元且12	元且20 元且14 元且8	元且16 元且12 元且4	元且8	元且20 元且12 元且4	元且30 元且12 元且4	元且24 元且8 元且4	元且16 元且12 元且8	元且28 元且20 元且8	元且32 元且12 元且8	元且32 元且8	元且36 元且28 元且4	元且16 元且4	元且4	元且、元且各8 元且4	元且36 元且16 元且8	

【六一】

127	九州地方										126	125	124	123	122	121	120	119	118
鹿兒島朝日新聞											南豫時事新聞	海南新聞	伊豫新聞	高知新聞	士陽新聞	社四國民報	社香川新聞	新島日日新聞	新島日日新聞
鹿兒島朝日新聞											南豫時事新聞	海南新聞	伊豫新聞	高知新聞	士陽新聞	四國民報	香川新聞	島島日日新聞	島島日日新聞
3											2	3	3	3	3	3	3	3	2
1.15											70	90	60	95	75	90	90	95	90
市鹿兒島											市字和島	同	松山市	同	高知市	同	高松市	同	德島市
元且40 元且16 元且4											元且24 元且4	元且20 元且8 元且4	元且16 元且12 元且4	元且28 元且6 元且4	元且12 元且8 元且4	元且16 元且10 元且4	元且28 元且2 元且8	元且24 元且12	
139	138	137	136	135	134	133	132	131	130	129	128								
新佐賀日日新聞	社九州日報	新聞日日	日大牟田新聞	社九州新聞	九州新聞	社豐州新聞	社大分新聞	社長崎島原日報	社長崎民友	社長崎日日新聞	鹿兒島新聞								
佐賀日日新聞	九州日報	福岡日日新聞	大牟田日日新聞	九州新聞	九州日日新聞	豐州新聞	大分新聞	長崎島原每日新聞	長崎民友新聞	長崎日日新聞	鹿兒島新聞								
2	3	3	2	3	3	2	3	2	1	3	3								
50	1.00	1.15	60	1.15	1.15	1.00	1.00	60	40	1.00	1.15								
佐賀市	同	福岡市	市大牟田	同	熊本府	同	大分府	島原町	同	長崎府	同								
元且28 元且8	元且、元且各16 元且12 元且12	元且16 元且14 元且12	元且12 元且8	元且28 元且20 元且8	元且32 元且12 元且8	元且32 元且8	元且36 元且28 元且4	元且16 元且4	元且4	元且、元且各8 元且4	元且36 元且16 元且8								

【六一】











277	276	276	274	273	273	271	270	269	268	267	266
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	新大阪毎日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	大阪毎日新聞(昭和十三年度)九月號
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
486	456	448	472	446	476	430	462	470	458	474	468
2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	大阪市
14、9	14、8	14、7	14、6	14、5	14、4	14、3	14、2	14、1	13、12	13、11	13、10
280	288	287	286	285	284	283	282	281	280	279	278
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	新大阪毎日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	大阪毎日新聞(昭和十四年度)九月號
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
340	338	332	356	324	364	386	394	406	420	438	424
2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	大阪市
15、9	15、8	15、7	15、6	15、5	15、4	15、3	15、2	15、1	14、12	14、11	14、10

253	252	251	250	249	248	247	246	245	244	243	242
新大阪毎日	同	同	同	新大阪朝日	同	同	同	同	同	同	新東京朝日
大阪毎日新聞(昭和十二年度)七月號	同	同	同	大阪朝日新聞(昭和十三年度)八月號	同	同	同	同	同	同	東京朝日新聞(昭和十四年度)二月號
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
612	460	468	448	486	390	408	418	414	390	418	378
2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
大阪市	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	東京市
13、7	14、7	14、1	14、12	14、9	14、11	14、10	14、9	14、6	14、5	14、4	14、3
265	264	263	262	261	260	259	258	257	256	255	254
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	新大阪毎日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	大阪毎日新聞(昭和十二年度)八月號
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
424	546	532	560	492	556	482	500	552	504	526	580
2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
13、9	13、8	13、7	13、6	13、5	13、4	13、3	13、2	12、1	12、12	12、11	12、9



計五百九點

ポスター・寫真案内其他の部

號	番	奉納者名	名	稱	量	數	内容又は宣傳物品等
4	3	伊勢丹	我等の新天地	2	1	肥元二千六百年奉祝會主催展覽會二種	改社發行、雜誌
2	1	池長美術館	南蠻美術の殿堂	1	1	美術館	同
3	1	日本油指株式會社	ニッサン化粧石鹼	1	1	化粧品	同社發行、書籍
4	1	日本郵船株式會社	新造の姉妹船	2	1	餐業	同
5	1	日本宣傳株式會社	國定教科書	1	1	書籍	主編之友社發行、書籍
6	2	日本宣傳株式會社	滿洲帝國建國記念日	2	2	記念日	同社發行、書籍
7	1	東京第一高等無級工科學校	學生募集	1	1	學生募集	新潮社發行、書籍
8	2	中央公論	中央公論社發行、雜誌二種	2	2	中央公論社發行、雜誌二種	同社發行、雜誌
9	3	同人公論	同人、三種	3	3	同、三種	同社發行、雜誌
10	1	日本經濟の再編成	書籍	1	1	書籍	新大業社發行、雜誌
11	1	生産青年手帳	科學主義工業社發行、書籍	1	1	科學主義工業社發行、書籍	新築地劇團上演

〔六八〕

號	番	奉納者名	名	稱	量	數	内容又は宣傳物品等
12	1	日本宣傳株式會社	改社發行、雜誌	1	1	改社發行、雜誌	主編之友社發行、雜誌
13	3	同	大	陸	3	同	同
14	1	同	新日本文學全集	1	1	同社發行、書籍	同
15	1	同	世界大	戰	1	同	同
16	2	同	世界大衆文學名作選集	2	2	同	同
17	3	同	文藝春秋	秋	3	文藝春秋社發行、雜誌	同
18	3	同	文藝春秋現地報告	3	3	同	同
19	3	同	大地に新	洋	3	同	同
20	1	同	大地に新	る	1	同	同
21	1	同	キユリ	夫人	1	同	同
22	1	同	八	海丸	1	同	同
23	3	同	主編之友	友	3	同	同
24	1	日本宣傳株式會社	信子、新妻鏡	1	1	書籍	同
25	1	同	明るい生活	1	1	新潮社發行、書籍	同
26	3	同	日の出	3	3	同社發行、雜誌	同
27	1	同	新大衆	1	1	新大業社發行、雜誌	同
28	1	同	浮	標	1	新築地劇團上演	同
29	2	同	モダン日本	2	2	モダン日本社發行、雜誌	同
30	1	同	豫約雜誌	1	1	誠文堂新光社發行、雜誌	同
31	1	同	最新金屬學大系	1	1	同社發行、書籍	同
32	1	同	名人圖書全集	1	1	同	同
33	2	新高製株式會社	新高ドロップ	2	2	菓子	同
34	1	東亞海運株式會社	東亞海運株式會社	1	1	カレンダー付、餐業	同
35	4	東京日日新聞社	博覽會、二種	4	4	博覽會、二種	同

〔六九〕



71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61	60
社京城日報	新聞日	會丸善株式	同	店丸見屋商	社山本イン	同	同	院軍事保護	商店久保政吉	同	商ライオン
朝鮮大博覽會	滿洲年鑑	アテナインキ	ゼオラ	ミツワ石鹼	山本インキ株式會社	英艦を偲び遺族を護りませう	護れ傷兵郷土の聲	護れ興亞の兵の家	ウテナクローラム	健康報國書方募集	健康報告記念塔建立
4	1	1	2	2	1	3	3	3	2	2	2
附會場島嶼圖一枚、博覽會	書籍	商品	同	石鹼	營業				化粧品二種、一種滿洲・支那用		
83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72
三星	同	同	同	同	株明治製菓株式會社	名鐵電車	京都市	館鐵道博物館	株近藤商事株式會社	國際劇場	商店藤澤友吉
竣工開店	明治紅茶	明治チョコレート	明治コナミルク	明治メリーミルク	明治キヤラメル	尾張五社、豊川稻荷初詣	史蹟の京都	會紀元二千六百年交通展覽會	蜂ブドウ酒	東京贈り	ネオ肝精
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
營業	飲料	菓子	同	食品	菓子	鐵道	觀光宣傳	展覽會	飲料	舞踊	藥品

【七】

47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36
會社カルビス	會社大木合名	新聞大阪朝日	新聞大阪毎日	陸軍省	社中央公論	會友田合資	新聞東京朝日	同	東京府	株式會社東京圖案	新聞東京日日
カルビス	トリブラ	二千六百年歴史展覽會	二千六百年歴史展覽會	三月十日	源氏物語	トモサシ	日本文化史展覽會	興亞奉公日	金を政府へ總動員	東京圖案株式會社	皇國二千六百年史
3	1	2	2	2	1	1	2	1	2	1	2
飲料、三種、一種は滿洲支那用	藥品	同	展覽會	陸軍記念日	書籍	藥品	展覽會			カレンダー付、營業	書籍
59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
同	堂中山太陽	部内閣情報	同	同	同	店田邊元三	社ダイヤモ	河出書房	同	株花王石鹼長瀬會社	社河北新報
クラブ	クラブ美身クリーム	第二回思想展覽會	サロメチール	エビオス	チミクソン	ハリバ	入門經濟學	新世界文學全集	ビズ	花王石鹼	進め一億皆戰士
1	3	1	2	2	2	2	4	2	1	1	2
書籍	化粧品三種	展覽會	同	同	同	藥品	書籍、二種	書籍	化粧品	石鹼	

【八】











# 第一書房 戰時體制版

東京市麴町區三番町  
振替東京六四二二三  
★圖書目錄贈呈

- |                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 杉浦重剛謹撰<br><b>倫理御進講草案</b><br>法學博士 大川周明著<br>新訂 <b>日本二千六百年史</b><br>陸軍中將 香椎浩平著<br><b>英雄日本民族の自覺</b><br>川田順著<br><b>吉野朝の悲歌</b><br>川田順著 文芸通譯<br><b>幕末愛國歌</b><br>高木友三郎著<br>新體制の經濟<br>室伏高信譯<br>ヒットラー <b>我が闘争</b><br>林權助述 岩井敬人筆録<br>わが七十年を語る<br>高橋順次郎著<br>佛敎の眞髓 | 高神覺昇著<br><b>般若心經講義</b><br>山田靈林著<br><b>禪學讀本</b><br>文學博士 後藤末雄著<br><b>支那四千年史</b><br>木村毅編<br><b>支那紀行</b><br>弓館芳夫譯<br>支那小説<br><b>西遊記</b><br>弓館芳夫譯<br>支那小説<br><b>水滸傳</b><br>新居格譯<br>パールク <b>大地</b><br>新居格譯<br>パールク <b>大地</b><br>新居格譯<br>パールク <b>大地</b><br>新居格譯 | 陶山務譯<br><b>デュラント哲學夜話</b><br>片岡政一著<br>戰時下に於ける <b>國民の稅法</b><br>大田黒元雄著<br><b>新洋樂夜話</b><br>田部重治著<br><b>山と溪谷</b><br>國木田獨歩<br>傑作選集<br><b>運命論者</b><br>新居格譯<br><b>レイモント農</b><br>阿部知二譯<br><b>レイモント農</b><br>伊藤整譯<br><b>レイモント農</b><br>新居格譯<br><b>レイモント農</b><br>新居格譯 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

各冊四六判 定價七十八錢

# 陸軍畫報出版社圖書

- |                                                        |                                                      |                                                              |                                                   |                                                   |
|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 中山正男著 (陸軍省推薦圖書)<br><b>一尺の土</b><br>四六判・二百三十頁 定價一圓 (十錢料) | 中山正男著 (陸軍省推薦圖書)<br><b>脇坂部隊</b><br>四六判・四百頁 定價一圓 (十錢料) | 陸軍畫報社編纂 (五十三氏執筆)<br><b>支那戰跡の栞</b><br>四六判・四百五十五頁 定價九十五錢 (十錢料) | 森清人謹述<br><b>紀元節に詔書謹解</b><br>四六判・八十七頁 定價三十五錢 (六錢料) | 陸軍中佐 大久保弘一著<br><b>太陽と日本</b><br>菊判・百四十頁 定價一圓 (八錢料) |
|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
- 戦争文學の最高峰として決定的定評のある不朽の名著「脇坂部隊」の青年著者が更に一ヶ年の精進と構想を経て再び筆剣を提げて世に問ふた快書。聖戦の本義を知らんとする者は本書を讀め！
- 櫻井忠温閣下——この書の上には血と泥と汗とが滲み出してゐる。この書を讀むことは多くの陣歿將士への感謝となり、追善となるといふことを深く感ずる。尾崎士郎先生——本書は救國の大精神と永遠をつらぬく青年の情熱が結晶して、火となり文字となつたものである。
- 本書は支那の案内書として、戦跡はもとより、産業、風物、地理、歴史等を解説するに的確にして至便なるまさに支那事變戦跡の一大縮圖で、圖書館の蔵さへあり、戦事下國民必備、必讀の書
- 謹述せる森氏は斯界の權威者でありその述ぶるところ、實に肺腑をえぐり、烈々火を吐く憂國の至情は、大御心の宏大無邊なるを謹述し奉り、國民をして奮起せしめずにはおかない。
- さきに「青年に與ふる書」によつて、滿天下の青年の奮ふべきところを指示した著者が思ひをひそめること二年、宇宙の原理と日本精神の精髓とを究明し、聖戦下國民に皇道の本質を悟得せしめるためにかゝれたのが本書である。

發行所 東京市東區橋本八町四區 陸軍畫報社發行 振替口座 東京六四二二三 一六三



# 百万円の の 数学

—微分積分への敵前上陸—

藤森良藏先生著 (定價 九圓)

日本科學建設への推進力

銃後國民必讀の快著!!

好評 噴々!! 賣行飛ぶが如し  
書店賣切の節は直接本社へ

## 科學日本の建設は

高等數學の大衆化から!

著者藤森先生は、「科學日本の建設——高數大衆化」の念願の下に、微積分に根柢を置く、真にガツテリした科學日本建設の爲め、三十年一日の如く、終始一貫して力強い運動を續けて來られたのであるが、其間熟せる數學理論と、豊富なる數學體験を傾けて、「百萬圓の數學」を執筆され、微積分への敵前上陸を敢行された。著者は本書の一節に於て

「これ迄の數學は餘りにも  
靜的 數  
であつた。此動いて止まざる活社會に、何んで微積分を取り入れた

動的 數  
の樹立を見なかつたのか。微積分の眞精神は、動いて止まざる此動的な物の變化を正しく觀察して、そこに當然結果すべきものを導き出すことに存する。此微積分を中心思想とする數學を學んでこそ

動いて止まざる社會萬般の事象  
が數學と緊密に握手融合することになるであつて、斯の如き數學が中等教育に、はた小學校教育に樹立されたならば、どんなに數學が面白い學科となり、又必要な學科となるであらうか」と述べられて高數大衆化の具體的方策を提唱されてゐるのであるが、「最も精神的なものが、最も科學的である」と云ふ具體的な意味を知らんと欲する諸君は、「百萬圓の數學」を味讀され、現代日本が眞に要求する數學をしつかり體得されん事を望む

祖國日本が新體制下に、日本科學の建設に向つて、雄渾なる進軍を開始せんとする時、憂國の血に燃ゆる總ての人士が、「百萬圓の數學」に依つて、眞の科學精神を把握され、各自が夫々の立場に於て、眞に重要な役割を貫達され、躍進日本の推進力たらん事を衷心より冀つて止まない。

東京・神田・一ツ橋・二ノ三  
振替東京三六六一〇番

考へ方研究社

飯田武郷著

(御申込により内容見本進呈す)

# 日本書紀通釋

全六冊

書紀註釋中第一等の書

文學博士 平 泉 澄

皇紀二千六百一年念  
五百部限定出版

申込規定  
○飯田武郷著日本書紀通釋全六拾巻に總索引及び武郷翁嗣子飯田季治氏の註撰修正調を加へ全六冊に纏めて刊行す。  
○體裁刷判上製、特選クリーム印刷紙、每巻紙數約一千頁(每巻多少の増減あり)、函入の巨大篇。  
○全六冊取揃へ出来済、五百部を限定一刊行す。  
○會費一時拂金八拾五圓  
○分割拂一冊金拾五圓

日本書紀は國史の根本として、我が國における最も重要な書物である。天地開闢の古傳、國家草創の由來はこの書によつて素直に示され、國體の特性・皇室の尊嚴は、この書によつて確實に知られるのである。これ實に日本精神闡明の秘鍵、日本人必讀の書といはねばならぬ。

本書の註釋書としては、奈良時代から平安時代へかけての私記の諸本、鎌倉時代から徳川末期にかけて十指に餘る諸名家の註釋書が作られてゐるが、明治に入つて完成した飯田武郷の日本書紀通釋こそは、今日までのところ最もよく纏まつたものとして、第一に指を屈すべき良書である。故にこの通釋は、一般研究家に最も重用せられ、參考とされてゐる。本書は書紀の全巻に互り、その全文を通じ詳しく註解したものである。従前の研究を大成したものと、唯今のところ最もすぐれたる力作で、書紀註釋中第一等の書たる事は動かかない。書紀研究者は進んで通釋を參看せられん事を望む。(平泉博士日本書紀解題中より)

發行所 東京市麴町區九段一丁目十六番地  
敬傍書房 内  
日本書紀通釋刊行會

電話九段(33)二一四五五番  
振替口座東京一六六六四六番







店書堂友文

五二ノ五町後備區東市設大  
六ノ三町保神區田神市京東

★庫文堂友文★

村上寬著	母ごころ	定價二〇〇
同	まごころ	定價二〇〇
同	母と子	定價二〇〇
藤澤茂登一著	幸福への道	定價二〇〇
同	父と母に答へる	定價二〇〇
森三郎著	母親教室	定價二〇〇
同	世はなさけ	定價二〇〇
小瀧淳著	修養美談	定價二〇〇
同	先賢に學ぶ	定價二〇〇
小瀧操著	母戀	定價二〇〇
飯田豊二著	輝く女	定價二〇〇
芦高庄兵衛著	育ての心	定價二〇〇
一瀬榮吉著	誠	定價二〇〇
中川朝之助著	大神宮物語	定價二〇〇
中島清光著	神社の物語	定價二〇〇
香川頼彦著	肇國物語	定價二〇〇
林彌三吉著	楠公を語る	定價二〇〇
草薙金四郎著	日柳燕石傳	定價二〇〇
大毎學藝部編	忠烈遺芳	定價二〇〇
同	古戰場往來	定價二〇〇
小野田亮正著	尊王史話	定價二〇〇
同	近世偉人秘話	定價二〇〇

！撰著名の版重評好閣里萬

東京芝區田村町一ノ三 電話東京二二九三四 進呈	藤田徳太郎	守岡良一	今井邦子	成瀬正勝	菊池寛	關松清一序 みさき	陸軍中將 林彌三吉	磯村英一	伊藤好道譯 フイアシヤ	山縣初男	陸軍大佐 山縣初男	保田與重郎	高島巖	文都省推薦	飯野哲二	山田孝雄序	博士 田中 茂徳	理學 菅原 時保	建築長 菅原 時保	
萬里閣	日本民謡論	西鶴論稿	樋口一葉	森鷗外覺書	明治海將傳	清少納言とその文學	大楠公	防空都市の研究	國防經濟論	新支那案内記	後鳥羽院	歌ふ子供たち	おくのほろ道	魚と暮して	禪海浮沈七十年					
	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇	定價二〇〇

名古屋市教育會編 (好評)

名古屋市戰線統後美談集

第一輯 四六判 定價 四十錢  
第二輯 四六判 定價 五十錢

名古屋市教育會編 (好評)

名古屋市兒童標準文集

尋常一、二年用各十錢 尋常三、四年用各十三錢  
尋常五、六年用各十五錢 高等一、二年用各十五錢

四八 六十 版頁

水平 讓先生校閱 (絶讚)

現代圖案集成

特價金十圓

發行所

名古屋市西區御幸本町通八丁目  
株式會社 星野書店  
電話本局一三八四・一三八五番  
振替口座名古屋 五八五番

名古屋市教育會編

職業指導讀本

愛知縣統後美談集

新編愛知縣偉人傳

愛知縣地誌

愛知縣農業教科書

愛知縣商業教科書

愛知縣商業實踐書式

愛知縣農業教科書

發賣元

名古屋市西區下長者町四丁目九  
合資會社 川瀬書店  
代表社員 川瀬代助  
電話本局一七五・三四五番  
振替口座名古屋 五六三番

男高一、二用八錢  
女子用十二錢  
第一輯 定價 三十錢  
第二輯 定價 四十五錢  
定價 一圓七十錢  
定價 六十錢  
定價 四圓八十錢  
男用上下各十八錢  
女用上下各十二錢  
上下各定價廿三錢  
上下各定價十九錢  
上下各定價十五錢  
合本前編二五〇錢  
合本後編二二〇錢





部中

發行所 朝日新聞中部本社

名古屋市中區廣小路通二丁目十一番地  
電話代表番號本局(2)三一六一番  
振替貯金口座名古屋三八五八番

半島言論界の最高權威

刊日



面白くて爲になる

刊日



躍進朝鮮の綜合百科事典

刊年



社長	御手洗辰雄
支配人兼東京支社長	熊谷寛一
營業局長	原田公道
總務局長	上野盛一
大阪支局長	竹田津吾
編輯局長	島元勸

會社京報日城京會

本社	・朝鮮京城
東京支社	・東京市京橋區
大阪支局	・大阪市西區
	・通堀町
	・通平太
	・通西座
	・通丁一



八七九京東替振  
六二七三九(65)橋京話電

房書倉千

橋京・京東  
館互相一第

通信大臣勝正憲	企業と租税
名古屋高商教授 高島佐一郎	金融統制論
神戸商大教授 平井泰太郎	経営學文献解説
理學博士 龜田豊治朗	生命保險論
東京商大名誉教授 商學博士 吉田良三	工業會計
神戸商大教授 平井泰太郎	經營學通論
京都帝大教授 谷口吉彦	配給組織論
神戸商大教授 田中 金司	銀行經營論
神戸商大教授 增井 光藏	外國爲替論
神戸商大教授 林 健二	企業金融論
前東京帝大教授 中西 寅雄	經營費用論
神戸商大教授 瀧谷 善一	火災保險論

價各一圓八十錢 (送料各一八) 自由分買

工業經營全書

理化學研究所長 大河内正敏	工業經營總論
工學博士 西田博太郎	纖維工業經營
東京工大教授 内田 壯	化學工業經營
横濱高工校長 富山 保	電気化學工業經營
京都帝大助教授 大塚 一朗	小工業經濟論
東京工大講師 川西 正鑑	工業立地論
東京工大教授 大槻 喬	工場設備
日本労働科學研究所 文學博士 桐原 保見	勞務管理
東京商大教授 商學博士 增地福治郎	貨銀論
大阪商大教授 村本 福松	生産管理
日本産業能率研究所 上野 陽一	購買管理及倉庫管理
金子會社 金子利八郎	工場專務管理論
東京商大教授 太田 昌三	工業會計及原價計算
横濱高商教授 黒澤 清	工業經營比較
名古屋高商教授 郡 菊之助	工場經營統計
日本興業銀行 栗栖 勉夫	工業金融

價各一圓八十錢 (送料各一八) 自由分買

商學全集 (全四十一卷)

東京商大教授 商學博士 增地福治郎	商業通論
經濟學博士 向井 鹿松	經營經濟學總論
大阪商大教授 村本 福松	經營學原論
前東京商大校長 上田貞次郎	商工經營
東京商大教授 商學博士 增地福治郎	企業形態論
小島 經清 小島 精一	企業統制論
小島 經清 小島 精一	産業合理化
神戸商大教授 顧田敬太郎	市場配給論
前内閣調査官 藤田國之助	取引所論
東京帝大助教授 佐々木道雄	商業數學
早大教授 小林 新	經營統計
經濟學博士 高畑寅次郎 金子 弘	産業心理學
日本産業能率研究所 上野 陽一	産業能率論
前萬年社取締役 中川 静	廣告論
前立大教授・帝 坂口武之助	商品學
東京商大教授 佐藤 弘	世界經濟地理
神戸商大教授 顧田敬太郎	商業概論
日本産業能率研究所 上野 陽一	販賣心理
早大教授 小林 行昌	賣買論
名古屋高商校長 國松 豊	工場經營論
金子會社 金子利八郎	事務管理總論
商大教授 内藤 章	信託經營論
前三井信託社長 野守 廣	倉庫論
東京商大名誉教授 法學博士 内池 康吉	海上保險論
東京商大教授 商學博士 藤本幸太郎	陸運
慶大教授 增井 幸雄	海運
東京商大教授 堀 光龜	簿記學
神戸高商校長 原口 亮平	會計監査
慶大教授 三邊 金藏	會計制度論
東京商大教授 太田 哲三	會計制度論

八七九京東替振  
六二七三九(65)橋京話電

房書倉千

橋京・京東  
館互相一第

白柳秀湖名著集 分買自由 (送料各14)

定版 民族日本歴史 (全五冊)	價各一圓七十錢
建國編   王朝編   封建編	
戰國編   近世編	
定版 明治大正國民史 (全五冊)	價各二圓
王政復古編   維新改革編   憲政樹立編	
大陸進出編   世界雄飛編	
定版 日本經濟革命史	價二圓二十錢
定版 維新革命前夜物語	價一圓八十錢
定版 世界經濟鬭爭史	價一圓八十錢

田中惣五郎著作集 送料各14

指導者としての西郷南洲	價一圓七十錢
近代軍制の創始者 大村益次郎	價一圓七十錢
大久保利通	價一圓八十錢
吉田松陰	價一圓八十錢
最後の軍 徳川慶喜	價二圓
岩崎彌太郎	價二圓
明治維新史讀本	價一圓五十錢
勝海舟	價二圓

渡邊幾治郎著作集

日本憲法制定史講(新訂版)	價三圓五十錢 送料十二錢
日本近世外交史	價三圓五十錢 送料二二錢
外交と外交家	價一圓八十錢 送料一四錢
日本戰時外交史話	價一圓七十錢 送料一四錢
日清日露戰爭史話	價一圓二十錢 送料一四錢
近代日本軍事史	價一圓七十錢 送料一四錢
明治天皇と明治の建設	價一圓七十錢 送料一四錢
明治天皇と輔弼の人々	價一圓七十錢 送料一四錢
明治天皇と教育	價一圓八十錢 送料一四錢
明治天皇と軍事	價一圓七十錢 送料一四錢

日本經濟政策大系

前東京帝大教授 經濟學博士 土方 成美	日本經濟政策
前資源局長官 松井 春生	日本資源政策
京都帝大教授 經濟學博士 汐見 三郎	日本財政政策
前慶大教授 經濟學博士 向井 鹿松	日本商業政策
京都帝大教授 經濟學博士 谷口 吉彦	日本貿易政策
高橋 經濟學博士 高橋 龜吉	日本物價政策
大阪商大校長 法學博士 河田 嗣郎	日本社會政策
前東京高商校長 法學博士 上田貞次郎	日本人口政策

價各二圓 (送料各二二錢) 自由分買

經營學大系

大阪商大教授 村本 福松	經營學概論
東京商大校長 商學博士 高瀬莊太郎	經營分析
大阪商大助教授 松井辰之助	商業經營論
神戸商大教授 顧田敬太郎	取引所論
京・九・帝大教授 經濟學博士 谷口 吉彦	外國爲替論
神戸商大助教授 新庄 博	信託業論
早大教授 末高 信	生命保險論
大阪商大教授 椎名幾三郎	海上保險論
早大教授 島田 孝一	交通論
京都帝大教授 經濟學博士 小島昌太郎	海運論
横濱高商教授 黒澤 清	工業會計
神戸高商校長 原口 亮平	會計監査
東・漢 部 船田 勇	稅務論
日本労働科學研究所 文學博士 桐原 保見	産業心理學
東京商大教授 商學博士 藤本幸太郎	統計學
關西學院大學教授 田村 市郎	經營統計
京都帝大教授 經濟學博士 八木芳之助	協同組合論
東京商大教授 赤松 要	産業統制論

價各二圓 (送料各二二錢) 自由分買



# 北海タイムス社

函館タイムス  
旭川タイムス  
室蘭タイムス  
十勝毎日新聞社

大阪毎日新聞

大阪市北區堂島上二丁目三六





大阪

發行所 朝日新聞 大阪本社

大阪市北區中ノ島三丁目三  
電話代表番號(北濱)三五〇〇番  
振替貯金口座大阪五五〇番

# ニオイラ きがみは

國民一人一人の  
輝く健康は…

興亞日本の推進力  
です。齒と齦を強  
化するライオン齒磨  
で、口腔の保健に  
一層御注意を！

鋪本磨齒ニオイラ

屋古名・阪大・京東







五月九年五

宮縣下事情 精四勇士に殊勳甲

武門・金鷄に輝く

河北新報

京茶子彩

京茶紅梅

京茶自由

京茶櫻輪

十八斬り 喜び

東北の代表紙 河北新報

三門の譽れ

協家



新發賣！巴布基劑 (粉末)

消炎鎮痛  
新外用藥

**ビスメン**



湯水で煉る新様式の

湿布藥 (未粉) の發明！

在來のグリセリン或は植物性藥を主劑とせる類とは異なる深達性新主劑の灰白色芳香の粉末劑。即ち湯水で煉つて展開すれば藥効は忽ち活性化して病所に深達すると共に組織體亦旺んに熱の誘導發散を助長し、消炎鎮痛の効果を迅速に發揮し獨得である。

◎藥價低廉 ◎使用上有利

適應症 肺炎、感冒、扁桃腺炎、肋膜炎、中耳炎、神經痛、ロイマチス、挫捻、打撲、火傷、凍瘡

價 五十圓・一円・一円八十圓  
二円六十圓・十圓

東京市神田區湯島 大木合名會社 大田區區區區區區



111 同	110 奉仕會	表	109 秋豐園	108 奉天每日 部州通信	107 大日本雄 社聯會談	106 白銀日新 堂	105 同	104 ドルマ堂	103 富貴堂	102 三省堂	
國史總覽	世界興亡表		北支那重要資源分布圖	最新福州市街明細要圖	歐洲大戦大地圖	最新山口縣管内地圖	日光遊覽地圖	鎌倉及江の島遊覽地圖	新橋北海道詳圖	最新世界大地圖	
1	1		2	1	1	1	1	1	1	1	
皇紀二千六百年記念	掛軸、附解説一冊箱入		其一、鐵業資源其二、鐵産以外の資		附、支那事變局並に處理明細地圖 キヤング新年號附録				掛地圖	掛地圖、皇紀二千六百年記念出版	
110 ムス社	118 民教社		寫眞・案内・其他	117 後藤金壽	116 陸軍省	115 支那事變大日本軍布告 (陸軍省)	114 同	113 同	112 陸軍省	軍關係	
興亞精神提唱いろはかる	國民精神強化教訓双六			衆議院議員總選舉調査圖 表解説	支那事變宣傳用傳單	支那事變大日本軍布告	陸軍部大臣談話等	大本營陸海軍部當局談話	支那事變圖繪	内容、類書、繪畫書及地圖袋入	
1	2			1	47	1	1	1	2		
	紀元二千六百年記念			昭和十二年四月發行	四十七種類						

【三三】





155	151	153	152	151	150	149	148	147	146	145	144
普光明會社	社惟神日本	林榮社	金陽社	社日本タイ	所西鳥羽	社大日本	會東京	案太郎吉園	社岡田精巧	社藤原巧園	所田修正
光明の書信	惟神日本	萬年自備鑄造機	造りて 國産ゴムブランケットを	富士スチール平版發賣に	西鳥羽精版	印刷見本	繪葉書印刷見本	同	同	同	修盤寫眞
2	2	2	1	1	1	1	2	1	2	1	3
東日本版、西日本版	一月十日號、二月十日號		パンフレット	パンフレット					一枚修盤見本		
167	166	165	164	163	162	161	160	159	158	157	156
鹽人知吉	同	同	鳥取縣	電軌參急	樟太應	社小樽新聞	宮崎縣	松屋	同	新大阪朝日	日出づる
信州善光寺附近名所案内	鳥取縣溫泉觀光案内	鳥取縣の觀光	大山國立公園と溫泉名勝	紀元二千六百年神詣	樟太スキ	北海道趣味の旅	八岐の茶柱綱領	會紀元二千六百年奉祝展覽會「我々の精神」	大朝名古屋支社案内	大朝名古屋支社開設記念風呂敷	日出づる國通信
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
								展覽會説明書			

131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120
株日本郵船	新大阪毎日	同	同	同	同	同	同	新大阪毎日	會大木合名	新大阪毎日	萬伸社
歐洲行路新造船	寫眞特報	八岐一字基	同マ	同完成感謝報告祝賀宴	同エハガキ	世界一週大飛行の歌	ニッポン世界一週大飛行	ニッポン	大相撲星取表	大相撲春場所新番付	特約新聞定價表
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
美圖冊子	袋入寫眞三、カレンダー			献立表	五枚		パンフレット	寫眞			
143	142	141	140	139	138	137	136	135	134	133	132
デオオスタ	同	案本ノ實園	歌劇園少女	株水製菓	式正次	株大阪商船	同	同	同	同	株日本郵船
修盤寫眞	同原寫眞	引伸し色付寫眞女	少女歌劇寫眞	森永製菓見工場寫眞	献立	ぶあるぜんち丸丸	新田丸、八幡丸寫眞	N. Y. K. Line S. S. "Nitta maru"	同 Luncheon	同 献立	新田丸就航記念繪葉書
4	2	2	9	1	1	1	3	1	2	2	1
			九葉		鈴木、吉澤兩家結婚披露宴	美圖冊子		Plan of passenger accomodation	April 3rd 1940 April 4th 1940		



# 紙、紙工品及商品の部

5	4	3	2	1	和紙		6
同	同	社紙小 株田原製 式會製	同	標式會製 紙社紙	奉納者名	品名	大橋商會
和紙見本帖	襪紙鞍馬	羽衣障子紙	京花紙勝太郎	御化粧紙櫻	品名	量数	棧留紙(延程村)
1	1	1	1	1	備	考	1
同			同	二千枚一東			栃木縣那須郡境村産
13	12	11	10	9	8	7	6
株明ヤレ 式内製紙 社紙紙	會丸高製 社紙紙	中井商店	製紙所政次	同	工富株王 場士式子 第製紙	同	同
薄葉紙	障子紙	中央半紙	化粧紙相生	同	鯉河半紙	折程村	同
1	2	2	1	1	1	1	1
一袋	二間四枚裝	一袋四十枚入	牛東(千枚) 香川縣産	現代のもの	富士山産 明治初年のもの	同	

【七六】

179	178	177	176	175	174	173	172	171	170	169	168
同	同	同	同	同	ライオン 歯磨本舗	久保政吉 商店	同	同	平尾賢平 商店	名鐵電車	都ホテル
健康は口から	健康報國	ねる前の五分間物語	口と細菌の話	窓陳列の話	ライオン歯磨の發達	新化粧讀本	美の行進曲	女性要覽	麗しの花東	名鐵電車新春號	ミヤコホテル京都案内
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
同	同	同	ライオン歯磨豆本	同	パンフレット		同パンフレット	同	レイト白粉豆本		和文、英文
190	189	188	187	186	185	184	183	182	181	180	
同	同	同	三星	同	名古屋 販屋	株明治製 式會社	株日本油 式會社	同	花王石 長製會	ライオン 磨本舗	
株式會社三星新薬記念	鯉工式典次第	開店記念繪葉書	開店御披露	まつさかやニュース	マッソサカヤ	社業大要	日本油脂株式會社要	エッセリン	花王ソーブライン	麗上増進へ	
1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	
					店舗案内	二種				ライオン歯磨豆本	

計 三百二十三點

【七六】



45	44	43	42	加工紙	41	40	39	38	37	36	
同	同	同	日本工業株式會社		同	同	同	三友製紙株式會社	王子製紙株式會社	王子製紙株式會社	
サカブライイト暗幕	スキントクロース	興亞皮革	日本レザーペーパー		ケント紙見本	アイト紙見本	白	洋紙見本	板紙見本	洋紙見本	
1	1	1	1		1	1	1	1	1	3本	
同	同	見本帖	サカブライイト見本帖							加工紙、和紙、クラフト紙、濃合紙、板紙	
	54	53		パ ル プ	52	51	50	49	48	47	46
	高千穂株式會社	王子製紙株式會社			同	同	衛生材料株式會社	同	太平加工株式會社	小田原株式會社	日本工業株式會社
	内地赤松バルブ	竹バルブ			ブリシラペーパー	ブリシラテックス	セロメソ	太平高級模様の紙	太平皮革紙	ウールトロン	オイルドシルク
	1	1			1	1	1	1	1	1	1
	未晒	新興バルブ株式會社製			同 一包	同 一打箱入	衛生材料、一束	同	同	同	見本帖

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	
同	同	同	同	岐阜工業株式會社	同	同	同	同	同	同	キレ1紙株式會社	
障子紙	フィルターペーパー	典具帖	紺森下紙	森下紙	トイレットペーパー・天狗	バルブ製天三	高級マニラ塵	ビレ1紙	キレ1紙	紐紙原紙	薄葉紙・乙一等	
1	1	1	1	1	3	10	5	1	1	1	1	
同縣同郡美濃町松久水助奉納	同	同縣同郡上牧村太田藤右衛門奉納	同	岐阜縣武儀郡大矢田村別府宮松奉納	正二五〇尺	實用半紙		一包、五色	五十帖一包、香水入	一袋、茶、紫、緑、三色一組	一袋	
	35	34	33	32	31	30	洋 紙	29	28	27	26	
	同	王子製紙株式會社	同	同	同	小田原株式會社		同	同	同	同	岐阜工業株式會社
	同	洋紙見本	同色タイプ見本	ケント紙見本	同	洋紙見本		同	同	同	コッペー紙・A	小厚
	2	1本	1	1	1	1		1	1	1	1	1
	新聞巻取、雜更巻取、更平判、更半紙、Sロール、Gロール、色紙、包紙其他	印刷用紙、模造紙、筆記及書學紙、薄葉紙、雜種紙	Colour Paper Tape	Kent cover Paper	Zippou Paper	普公印四六判		同	同	同	同所木村茂作奉納	岐阜縣武儀郡美濃町小石丑吉奉納



88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	千代田株式 社	千代田株式 社
原簿	補助簿	試算簿	買原簿	賣原簿	銀行當座簿	應用品簿	商品出納簿	仕譯簿	日記簿	用箋	用箋
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	5
											見本三
100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89
同	同	同	同	同	堂田中龍文	同	同	同	同	同	千代田株式 社
ノートブック	ポケット用手帳	金銭判取帳	ボールノット	文集	家計簿	Desk Calendar 1940	昭和十五年OS卓上日記	金銭出納簿	支拂手形記入簿	懸賞簿	受取手形簿
7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			見本	原簿用紙帳							

【八〇】

64	63	62	61	60	59	58	57	56	55		
ポスト社	同	同	同	同	同	同	同	同	日本ノ 株式會社		
便箋	便箋	ノットブック	英語學習帳	商業學習帳	地理學習帳	國史學習帳	唱歌帳	硬筆學習帳	小學算術學習帳		
7	6	2	1	1	1	1	1	2	2		
76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65
同	同	東京株式會社	同	同	同	同	東山堂	同	社ベニバラ	同	ポスト社
アルバム	Photo Graph Album	聖誕の思出	東山堂營業品目錄	便箋	絹の紙封筒	絹の紙巻紙	絹紙書簡箋	用箋	アルバム	コナ	封筒
1	1	1	1	10	3	2	1	3	1	2	6
		アルバム		見本九		70、71同一	箱入				

【八〇】

紙工品



136 株式会社印刷 カレン ダ 1947年 1	135 起山房 用箋 6 見本二	134 同 書簡箋 3	133 同 原稿用紙 2	132 同 コタヨの罫紙 1	131 同 約束手形用紙 1	130 同 出金傳票 1	129 同 入金傳票 1	128 同 振替傳票 1	127 同 請求書用紙 1	126 同 仕切書用紙 1	125 國譽商店 送品複寫簿 1
<b>繪葉書</b>											
146 同 大奉天の風光 2 櫻、蘭二組	145 東京株式會社 首都新京の風光 2 A、B二組	144 同 大山のスキ 1	143 鳥取縣 大山國立公園 1	142 陸軍省 第三十五周年三月十日陸軍記念日 5	141 同 封筒 10	140 同 用箋封筒セロファン入 2	139 同 花形用箋 3	138 國日出づる 用箋 11	137 鳥田任康 寫眞カレンダ 皇紀2600年 1		

112 文運堂 硬筆書方手本 16 尋常科一學年より高等科二學年に至る各學年二冊宛	111 藤澤友吉 藤澤特製カレンダ 1	110 同 高級書簡筒 1 同、同年發行	109 中井悅三 御製斗紙見本 1 翁印、昭和十三年新版	108 同 用箋 1	107 同 裁法寸法帳 1 スプリング式	106 同 スプリングワッヅブック 1	105 同 スプリングノートブック 2	104 同 ノートブック 5	103 田中秀五 三麦名刺 1 一箱	102 同 レツテル型錄 1	101 堂田中龍文 Collection of Words 1
124 同 仕切複寫簿 1	123 同 金鏡出納簿 1	122 國譽商店 原簿 1	121 同 集金帳 1	120 同 スタラップ 1	119 同 ミコリジックノート 1	118 同 ドローイングブック 3	117 同 書手帳 2	116 同 ノートペーパー 1	115 同 ノートブック 3	114 同 用箋 4	113 文運堂 メモリエホン 1



180	179	178	177	176	175	174	173	レ コ ー ド	172	171
同	同	同	日本ビク 社 年 奉 祝 國 民 歌 紀 元 二 千 六 百	同	同	同	陸軍省		社 應 出 版	社 河 北 新 報
大陸行進曲	日の丸行進曲	太平洋行進曲	輝く戦果を辿る	愛馬進軍歌	空の勇士	出征兵士を送る歌	進め一億皆戦士		児童讀物の選び方	進め一億皆戦士
1	1	1	1	2	1	1	1		1	1
				一、二二枚一組						
190	189	188	187	186	185	184	183		182	181
會友 社 出 合 資	同	丸善 株 式 會 社	同	パイ ロ ッ ト 萬 年 筆 會 社	同	同	同		同	日 本 ビ コ ロ 會 社
トモ サ ン	同 小 瓶	丸善アテナインキ 大瓶	パイロツトインキ	パイロツト萬年筆	旅の夜風	仰げ軍功	露營の歌		空の勇士	年 奉 祝 國 民 歌 紀 元 二 千 六 百
1	3	1	1	1	1	1	1		1	1
			同	186 187 は 同 一 箱 入						

168	167	166	165	164	163	162	161	160	159
同	同	同	同	同	同	同	同	同	東京 株式 會 社
觀光の都北京	北京の風光	佳木斯の風光	齊々哈爾風光	麗遊牡丹江	新興都市牡丹江	牡丹江の美觀	牡丹江の風光	ハルビン街頭スナップ	大哈爾濱
2	2	1	1	2	1	1	1	1	3
A、B二組	A、C二組							A、B、C三組	A、B二組
170	169	168	167	166	165	164	163	162	161
社 新 聞	同	同	同	同	同	同	同	同	同
世界一週神戸新聞社	支那劇	四街の風光	洗南の風光	濟南の風光	白城子の風光	青島の風光	靜明園玉泉山	北京北海八景	萬壽山の風光
1	1	1	1	2	1	4	1	1	2
				A、B二組		No 1、 2、 3、 4 四組			C、D二組
									B



# 追加の部

(十月一日以後受付の分、順  
不同、番號は前よりつづく)

47	46	45	44	43	號 番
小川 郷太	安井 英二	東條 英機	松岡 洋右	近衛 文麿	奉納者名
同	同	同	同	揮毫色紙	品名
1	1	1	1	1	量 數
鐵道大臣	内務大臣	陸軍大臣、陸軍大將	外務大臣	内閣總理大臣	備 考
646	645	644	643	642	號 番
同	同	同	同	岩波書店	發行者名(は)
野口 英世	日本美の再發見	海	日本 刀	萬葉秀歌 下巻	書 名
1	1	1	1	1	量 數
同	同	同	同	同	態 形
188	164	208	226	216	數 頁
50	50	50	50	50	(錢)價定
小泉 丹	藤田 英雄	宇田 道隆	木間 順治	齊藤 茂吉	著 譯 者
14、9	14、11	14、9	14、11	4、5	備 考
同	同	同	同	岩波新	

【八七】

202	201	200	199	198	197	196	195	194	193	192	191
同	同	商店 澤友吉	同	丸見屋商	同	大木合名	同	同	中山太陽	田邊元三	花王石鹼
ブルト	ネオ	藤澤 謙	ゼオ	ミツワ	ビス	大木五	クラ	クラブ	美身	ハ	花王
ーゼ	肝精	強	オラ	石鹼	メ	圓	乳液	煉齒粉	クリム	リ	石鹼
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
單味			三個人	三個人							半打入
計 三百六十二點	213	212	211	210	209	208	207	206	205	204	203
	株南	株近	同	同	同	同	同	同	齒科	資生	安藤
	洋興	近商	同	同	同	同	同	同	本舖	堂	井筒
	社發	事	同	同	同	同	同	同	ライオン	銀	オリ
	耕	蜂	ライ	同	パ	同	同	同	ライ	座	ヂ
	地	菊	オン	(健)	ラ	(コ)	(調)	同	オン		ナル
	白	菊	歯		デ	ドモ	水性	同	歯粉		
	糖	酒	子		ン	用	入	同	(粉)		
	1	1	3	4	1	1	1	2	袋入	1	
	サイ		一	家		入	丸	大	特	香	
	パン		號	庭		入	箱	罐	大	水	
	島		形、	用、			入	小	袋、		
	産		二、	大、				罐	普通		
			六、	中、				二	袋二		
			本	小				種	種		

【八六】



682	681	680	679	678	677	676	675	674	673	672	671
會武勳宣揚	杉山卯八	Valerio di Palio re Firenze	使館 ドイツ大	同	富子製紙 工場(美)	神戶新聞 社東京支	堀義貴	中華聯合 社廣告部	軍宣撫班 本部	同	三井銀行
軍神西住大尉傳	鐵道保養修養會事業史 (鐵道保養會)	Land Reclamation Scheme in Italy	Euro a den Euro a ern	美 壽 第 二	身 延 詣 で	第二回全神戶商業學校 店頭陳列競技大會	メキシコ及び中米諸國 の事情	中支那復興概況と中華 聯合通訊社	宣 撫	The Mitsui Bank a brief history	三井銀行五十年史
1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四		判菊	判菊半菊	同	判菊	同	同	判信六四	同	同	判菊
54		40	10	40	24		22	46	358	72	98
20				同	賣非	2.00		賣非			
有馬順二		G.C. Bo navelli	Adolf	同	美奈吟社	神戶新聞	堀 義 貴	宣撫新政府	軍宣撫班	同	三井銀行大正15、9
14、2、15		1937	1940	12、秋	13、夏 1、吟行第	14、12	12、1 五七五號夜風	14、12	第一卷第五號	2、6 英文	
674	673	672	671	670	669	668	667	666	665	664	663
新愛知新聞	海防軍省	株式會社	式道(國)	同	名取書店	同	同	同	社書大日本	厚生書院	社東京情報
皇紀二千六百年興亞大	太平洋二千六百年史	日獨伊親善畫集	南支派遺軍	舌 茶 隨 筆	時 代 の 條 件	生 活 文 化 の 方 向	消 費 經 濟	國民學校の基礎的研究	支那思想と現代	世 渡 り の こ つ	二 千 六 百 年 史
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判信六四	判菊	判信菊	判信六四	同	同	同	判六四	同	判菊	同	判六四
730	1174			276	272	238	344	646	350	29	30
	賣非	賣非	賣非		1.60	1.50	2.30	3.80	3.50	10	10
新愛知新聞	海軍有終	池田信一	南支派遺軍	一 戸 務 著	池島重信	古谷潤武	森本厚吉	初等教育 研究会	高田眞治	山 田 儼	山 川 直 夫
15、8 出版五十年紀念	15、9 百年紀念出版	14、12	15、3	15、9 周作人	15、9	15、9	15、6	15、9	15、7	15、1	15、1、15

658	657	656	655	654	653	652	651	650	649	648	647
牧野書店	高山書院	博文館	大觀堂	弘文堂	株式會社	盛林堂	同	同	東邦書院 研究文化	社京城日報	社朝日新聞
全滅の駭列	自動車部隊	埋れた戦史	假名遣便覧	美の傳統	バルザック研究	大人の讀んだ小學國語 讀本	教養の偉人	楠 公 外 史	資源支那大觀	關進朝鮮の全貌	日本文化史大觀
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	判六四	判菊	同	同	同	判六四	判信六四	同	判信六四
366	448	278	7	524	370	398	304	202	129	48	64
2.00	2.50	1.40	15	5.50	2.50	2.00	1.80	1.20	2.80		1.50
川一 大原 村重和	佐藤 龍夫	林 專之助	岩田 九郎	岡崎 義惠	太宰 施門	沖野 岩三	泰岡 富吉	松下 三廣	横田 春吉	社京城日報	社朝日新聞
15、8 フランク テイニス著	15、9	15、7	13、3	15、9	15、9	15、9	15、8	15、7	13、11	五周年紀念	史六百年 日本文化 史
670	669	668	667	666	665	664	663	662	661	660	659
明治書院	積善館	タイムス 出版社	成仿書房	熊本縣	福島縣	龍興社	オーム社	外務省 情報部	社新聞時代	社議會政治	房新世紀書
おはなし自動車	コードモの英語	支那語會話練習帳	世紀の科學	熊本縣政一覽	福島縣勢要覽	大東京地圖	電二六〇年 家日記	世界の動き	決定的の勝利へ	日文史變經濟史	ロンドンへ
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四	判菊	判六四	判菊	判六三	載半六四	同	形小	判菊	同	同	判六四
264	104	198	280					436	200	760	94
1.60	1.00	1.50	2.20			1.00	1.20	3.50	1.20	3.80	50
藤田 靜太	西島 乃武	表文化	竹内 時男	熊本 縣	福島 縣	龍興 社編	オーム 社	外務省 情報部	大西 靜史	神永 文三	日本 著作
15、9	13、4	15、9	15、9	14、3 昭和十四 年版	14、 昭和十四 年版	14、6 虫眼鏡付	14、11 昭和十四 年版	昭和十四 年版	14、11	14、5	15、9



730	729	728	727	726	725	724	723	722	721	720	719
大地社	倍成社	同	同	有朋堂	新潮社	新興社	工業社主義	秋豊園	吐風書房	三友社	協力出版
人生の處方	日本國史美談(二)	改新獨逸文法辭典	ゴング獨和新辭典	國體の本義解釋	父は戦に	小村壽太郎傳	労働と青年	歸還者は叫ぶ	滿洲夜話	お爺さんと千人針	甲斐なき羽搏き
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判六四
230	450	1054	1382	468	290	200	278	214	316	280	276
1.20	2.30	4.50	4.50	1.50	1.50	80	1.60	1.50	2.50	1.50	1.70
永井直二 15、5 ウォールフ著	池田宣政 15、4	片山正雄 14、10	助藤田保之 12、3	塚本首三 15、1	坪田謙治 15、9 變法後綴方集	中山武夫 15、10	桐原復見 15、10	寶鏡見 15、10	衛藤利夫 康徳7、8 滿洲國出版物	大戸喜一 15、10	眞杉輝枝 15、9
742	741	740	739	738	737	736	735	734	733	732	731
同	社道南滿洲株式會社	白水社	東京プロセ社	平凡社	アルス	弘文堂	同	同	京事務室	株式會社	高田書院
6th Report on Progress in Manchuria to 1939	南滿洲鐵道株式會社三十年略史	華國の建武中興との聖	滿洲島嶼國設原色大圖	神道大辭第一卷典	富士山	現代短歌	參考資料	タイとはどんな國か	通羅案内	最新自動車教程	大佛開眼
1	1	1	1	1	1	4	14	1	1	1	1
判六四	同	判菊	判倍菊	判倍六四	判倍菊	判六三	種多	同	同	同	判六四
236	734	166	429圖	505	270	各220		24	333	460	307
同	同	1.50	30.00	6.00	15.00	各80	賣非	賣非	2.80	2.80	1.80
同	社道南滿洲株式會社	山田孝雄 15、10 同	水野櫻 版千六百年記念出 15、10 元二	河野省三 他數十氏の 12、7 全五卷	岡田紅陽 版千六百年 15、10 奉祝出	網佐木信 卷三歌邊書の 15、7 四、九の四	室三井通羅 編三八編より 15、7 四編まで不 編、十六	宮原武雄 15、5	通羅室 の名は三井 14、3 通羅室	中原龜二 15、9	長田秀雄 15、7

706	705	704	703	702	701	700	699	698	697	696	695
同	同	同	同	同	同	同	同	同	社書大日本會	同	花王石會社
婦人世間道場	女性の道	佛教の精神	儒教の精神	最新論理學綱要	哲學と科學との間	日本教育の本義	東郷元帥景仰錄	神道精義	動物學要	初代長瀬富郎傳	花王石會五十年史
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	判六四	同	判菊	同	同	770
290	290	294	308	346	312	346	260	408	980	390	判倍六四
1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	75	3.00	20.00	賣非	賣非
春山作樹 11、5	下田次郎 14、12	常盤大定 11、4	高田眞治 14、5	十時彌 14、12	桑木眞實 11、5	入澤定壽 14、4	海軍兵學 10、8	加藤支智 13、1	飯島經 年10、2 大正七	服部之徳 15、10 同	小林良正 15、10 花王石會 出版
718	717	716	715	714	713	712	711	710	709	708	707
社(西村書店)	同	利田書店	同	社興亞日本	同	同	同	同	同	同	社書大日本會
ヒトラー總統演説集	世紀の獅子吼	蘭印事情	空の少年兵	かが海軍はいかに戦ふ	日本の鳥類	社會教育概論	社會病理學(一)	優生と結婚	現代の海軍	現代の陸軍	國防論
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判六四
310	332	334	264	350	272	328	300	270	370	282	330
2.00	1.60	1.80	1.30	1.50	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
工藤長祝 15、10	遠藤慎吾 15、10	丕小笠原長 15、10	倉町秋次 15、10	柴田勝春 14、12 海軍報道部 大本營	助内清之 13、13	小尾龍治 11、7	杉田直樹 11、8	大島正滿 13、11	飯塚風次 11、4	伊藤政之 11、5	郎宇山熊太 11、4



778	777	776	775	774	773	772	771	770	769	768	767
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社
新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本	新體制讀本
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
62	16.18	14	14	16	30	142	34	192	228	352	320
20	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
15、6	15、8 英兩國一冊八和	15、5 同七	15、6 同四	15、4 英情	15、9	15、10 栗田新	15、10	15、10	15、10	15、10	15、10
790	789	788	787	786	785	784	783	782	781	780	779
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
海の和歌集	軍需工場	灯火峠	ゴルフ千夜一夜	始業の鐘	皇民錬成の哲理	Treatment of Neutral Shipping	Imperial News	An atlas of the war	活動家、ウイン、スト ン、チャーチル	對英日本貿易	長期戦と英獨の國情
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
300	260	310	162	276	452	16	16	15圓	20	14	18
1.30	1.80	1.55	1.80	3.50							
15、10	15、10	15、10	15、7	15、10	15、6	Summer Number 1940		15、6	15、4	15、4	15、7

【九三】

754	753	752	751	750	749	748	747	746	745	744	743
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社	朝日新聞社
Pictorial outline of Manchukuo	Harbin	Hsinking	Mukden	Ryojin	Lairen	Europe-Asia direct Connecting Service	A word or two a'out the Asia Limited	An outline of Mukden and Fushun 1940	Manchuria through the car window	Come to Manchukuo	Guide to Manchukuo
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
判六四	同	同	同	同	判六四	同	同	同	判六四	同	同
113	27	26	28	19	30			64	36		
1.50	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
14、9	15、6	14、9	14、9	15、3	14、9			15、10	13、12		
766	765	764	763	762	761	760	759	758	757	756	755
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
内外書房	天元社	吉岡實	吉岡實	院(高山書助)	東進社	同	博文館	同	日本エッセ	同	同
か新體制とはどんなこと	新體制日本の政治經濟文化	昏睡季節	母の從軍	いくさの庭	軍靴千里	聖地古日向	聖地大和	新選和エス辭典	Kuroshio Japana	O Japau Modern	Japan a Close-up
1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	1
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
358	254	72	331	278	308	222	226	800	100-250	122	30
1.50	1.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.00	1.00	2.50	120-280		
15、10	15、9	15、10	15、10	15、10	15、11	15、5	15、3	12、3	14、9 全五冊	1940	1940

【九四】



雜誌

814	823	822	821	820	819	818	817	816	815		
社科全 理新開盟	同	至 文堂	光 風館	中 文館	社書大 株日本 會國	同	民 友社	同	社朝日 新聞		
藝 技 讀 本	建 武中興 の本義	國 史學の 骨髄	君 が代と 萬歳	神 道と國 民生活	皇 室と日 本精神	吉 田 松 陰	神 皇正統 記述義	奉 祝美術 展集	標 準育兒 講座第 一卷		
1	1	1	1	1	1	1	1	2	1		
判六四	同	同	同	判菊	同	判六四	判菊	倍四六四	判菊		
360	312	208	344	214	330	324	810	各64	352		
1.80	2.00	1.80	1.80	2.20	1.00	1.50	6.30	各1.00	2.50		
三宅 孤軒	同	平泉 澄	郎和 田信二	河野 省三	辻善 之助	郎德 富猪一	山田 孝雄	社朝日 新聞 洋書・ 日刊 工書・ 日本 書・第 一號	佐野 他保 管養、 育兒 篇		
10、 5	14、 4	15、 8	12、 6	9、 9	11、 5	15、 10	7、 10	15、 10	15、 9		
370	369	368	367	366	365	364	363	362	361	360	359
社水 産通信	新日 開社工 業	社議 會政治	社洋 裁春秋	社婦 女新聞	同	軍人 會館	支會 愛知縣	雜誌 ラルド	同	社英 語通信	社英 語青年
水 産 週 報	貿 易 週 報	議 會 政 治	洋 裁 春 秋	週 刊 婦 女 新 聞	我 が 家	戰 友	誌 後	World Digest	Current of the World	受 験 戰	英 語 青 年
1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
同	判倍六四	判菊	同	判倍菊	同	判菊	倍四六四	判倍六四	同	判菊	判倍六四
34	70	16	44	24	102	67	8	24	164	186	32
25	20	10	40	12	10	10	10	25	70	40	30
九・二 五	一・一 ・三	七・八	五・一	2M4 週附一 月七日 號	2M3 同	363 號	一・五 月號	三・一 月二回 發行	一・七・ 二同	五・一 〇號	八・二 ・七月 二回發 行
號昭 和十五 年九月	行一 月二十 五日發 行	號昭 和十五 年九月				號昭 和十五 年九月	號昭 和十四 年十一 月			號昭 和十五 年十月	

【九五】

802	801	800	799	798	797	796	795	794	793	792	791
同	同	育 生社	櫻 井書 店	文 川 堂	日 新書 院	寶 雲舍	博 文堂	館帝 國圖書	南 山堂	北 隆館	株日 本郵 船
寫 眞百 年 史	女 は働 いて ゐる	ア メリ カ人の 日本 把握	浮 標	年 刊俳 句集	近 世狂 歌史	は せを	明 治大 皇御 聖德 に就 て	念 秋期 展覧 會目 録	和 獨 辭 典	北 隆館 五十 年を 語る	海 の俳 句集
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	判六三	同	同	判六四	同	判菊	同	同	同	判六四
172	178	148	348	322	578	400	33	36	1074	450	200
80	80	80	2.60	2.00	3.80	3.80	賣非		4.50	賣非	
江口 芳朗	山川 菊榮	前田 多門	三好 十郎	高木 春梧	管 竹浦	男菊 山當 年	石黒 忠篤	館帝 國圖書	社津 井要 一	龍福 田良 太	株日 本郵 船
15、 11、 同 著	15、 11	15、 11	15、 1	15、 10	15、 11	15、 11	15、 11	15、 11	15、 10	15、 10	15、 10
原 著	同 著	新 世 代	同 著	昭 和 十 年	同 著	同 著	同 著	同 著	初 版 照	十 年 創 立 五 十 年 記 念 出 版	十 年 創 立 五 十 年 記 念 出 版
814	813	812	811	810	809	808	807	806	805	804	803
同	社朝 日新聞	紙 傍書 房	同	目 黒書 店	同	社南 滿洲 株式 會社	同	同	同	東 華書 院	岡 倉書 房
增 補六 國史	皇 國大 日本 史	日 本書 記通 釋	聖 訓と 國民	皇 國日 本	滿 洲産 業事 情	滿 洲と 滿 鐵	か 滿洲 とは どん なと ころ	調 査部 後 新平 伯と 滿洲 歴史	數 の體 系	皇 國青 年時 事讀 本	征 旅の 人々
2	1	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	判菊	同	判六四	同	判菊	同	同	同	同	判六四
各300	546	600	180	236	79	145	28	21	226	59	204
各200	2.80	85.00	1.50	1.60	30	30	10		2.00	20	1.30
佐伯 有義	郎渡 邊幾 治	飯 田武 郷	同	郎直 理章 三	松 本豊 三	同	社道 南滿 洲株式 會社	稻 葉君 山	青 原新 一	研 究會 教育	と藤 田ま さ
15、 3、 同、 卷日	15、 11	15、 11、 全六 冊	12、 12	13、 6	15、 3	四 年 版	15、 3	14、 12	15、 9	15、 10	15、 11
下 本 書 記 上 卷、 卷日	同	千 六 百 年 記 念 出 版	同	同	同	同	同	同	同	同	同

【九四】



406	405	404	403	402	401	400	399	398	397	396	395
社南滿洲株式會社	情國報反共	產大日本水	會大日本農	會鐵道青年	山雅房	協第一出版	行檢車界刊	空大日本會航	院泰東書道	化協支文	社南滿洲株式會社
滿洲グラフ	反共情報	水産界	農業	鐵道青年	歴史	調育	檢車界	航空婦人	書道	新世紀	Eastern Asia
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
倍四六四	判倍六四	同	同	同	同	判菊	同	同	判倍六四	判倍六四	倍四六四
	32	70	78	192	37	79	62	18	86	32	56
25	30	30	40	30	25	30	20	10	60	25	
八・一〇	26	696	720	三三・一一	13	五・一一	二・一一	28	九・六	一・一	
號昭和十五年十月	同	同	同	月昭和十五年十一月	號昭和十五年十一月	月昭和十五年十一月	同	同	號昭和十五年六月	創刊號	附季刊 April 1940 Summer 1940
299	298	297	296	295	294	293	292	291	290	新 聞	
イダ・レビスイカ	同	同	同	東朝日本新聞	同	新大阪每日新聞	社同盟通信	局内閣印刷	日神奈川新聞		
Revisita Taiguafica	同	同	同	和東京朝日新聞新編版(昭和十五年七月號)	同	(大阪每日新聞新編版(昭和十五年九月號))	國際寫眞新聞	官報	神奈川日日新聞		
1	1	1	1	1	1	1	2	1	1		
	328	312	340	338	328	312	1部50	32	24		
	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50		95	60		
11					同	同	同	東京市	横須賀市		
15、11	15、10	15、9	15、8	15、11	15、10	15、10	月二回發行	六號	六號		
1940								昭和十五年一月	昭和十五年一月		
September de								昭和十五年一月	昭和十五年一月		

【九七】

383	381	380	379	378	377	376	375	374	373	372	371
カナモジ	社壯年國中	國語協會	會紙芝居協	教大日本回	本海外之日	社文學建設	社同志同行	修文館	社醫事公論	局ケル日本ニツ	オーム社
カナノヒカリ	壯年團	國語運動	教育紙芝居	回教世界	海外之日	文學建設	同志同行	實踐國語教育	醫事公論	ニツケルトビツクス	オーム社
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	判菊	判倍六四	同	同	判菊	判倍六四	判倍六四	判倍六四
24	80	58	32	128	57	80	113	45	64	12	64
20	10	30	15	50	50	30	30	20	30		70
225	六・八	四・七	三・七	二・七	一四・八	二・九	九・六	七・九	1430	一・一	二七・一
號昭和十五年五月	號昭和十五年八月	同	同	號昭和十五年七月	號昭和十五年八月	同	同	號昭和十五年九月	週刊、12、23發行	一・一	一・一
304	303	302	301	300	389	388	387	386	385	384	383
同	社南滿洲株式會社	中日本文化	振興國際文化	學ベラント	社少年文學	京支新聞東朝	社朝日新聞	創元社	文園社	社興亞日本	版部中央出
Contemporary Manchuria	Milestones of Progress	Cultural Nippon	國際文化	エスベラント	少年文學	アメリカ	航空朝日	創元	文園	戰文庫	版部中央出
2	3	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1
同	同	同	同	同	判菊	同	判倍六四	判八三	同	同	判菊
110	10	150	各40	46	48	48	156	44	102	200	72
		1.50	10.20	20	50	30	50	5	40	40	30
四・一	二・一	八・一		八・一	一・三	一・五	一・一	一・五	二・四	25	773
月一季刊昭和十五年四月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年一月	號昭和十五年十一月	號昭和十五年七月

【九六】



次は 昭和十五年十一月十日、十一日に舉行せられたる記念二千六百年式典  
並びに奉祝式の模様を掲載したるもの(括弧内は部数)

340	336	332	328	324	320	316	312	308	304	300
伊勢新新聞(四)	飛騨毎日新聞(一)	名古屋毎日新聞(三)	旭川新聞(一)	函館新聞(三)	福島民友新聞(三)	横濱貿易新報(一)	朝日新聞・大阪(一)	やまと新聞(三)	都新聞(一)	朝日新聞・東京(一)
341	337	333	329	325	321	317	313	309	305	301
江州日日新聞(一)	濱松新聞(一)	名古屋新聞(三)	新潟新聞(一)	十勝毎日新聞(一)	福島民報(三)	神奈川日日新聞(一)	大阪毎日新聞(三)	中央新聞(三)	中外商業新報(一)	東京日日新聞(一)
342	338	334	330	326	322	318	314	310	306	302
丹波新聞(一)	和歌山日日新聞(一)	新愛知(一)	北國毎日新聞(四)	小樽新聞(三)	東奥日報(三)	新岩手日報(一)	大阪時事新報(三)	帝都日日新聞(一)	東京毎夕新聞(一)	報知新聞(一)
343	339	335	331	327	323	319	315	311	307	303
山陰同盟日本海新聞(一)	京都日日新聞(一)	岐阜新聞(一)	信州合同新聞(一)	旭川タイムス(一)	河北新報(四)	米澤新聞(一)	いはらき(三)	海運貿易新聞(一)	東京毎日新聞(一)	國民新聞(一)

191	194	193	192	376	372	368	364	350	356	352	348	344
ライオン 小森商店 記念塔建立	森永製菓 株式會社	同	同	Japan Chronicle (一)	滿洲日日新聞(三)	釜山日報(一)	朝鮮民報(一)	福岡日日新聞(三)	長崎日日新聞(三)	伊豫新報(三)	徳島日日新聞(一)	合同新聞(三)
募集ポスター	森永ミルクキャラメル	ライオン歯磨	調製ライオン歯磨		373	369	365	361	357	353	349	345
					新京日日新聞(一)	清津日報(一)	大邱日報(三)	九州日報(三)	大分新聞(四)	四國日日新聞(一)	四國日日新聞(一)	松陽新聞(三)
					374	370	366	362	358	354	350	346
					蒙疆新聞(一)	毎日申報(一)	京城日報(三)	大牟田毎日新聞(一)	佐世保日日新聞(一)	鹿児島朝日新聞(三)	四國民報(一)	中國新聞(三)
					375	371	367	363	359	355	351	347
					Japan Times and Advertiser (一)	哈爾濱日日新聞(一)	元山毎日新聞(一)	臺灣新民報(一)	佐世保軍港新聞(一)	鹿児島新聞(三)	土陽新聞(一)	盛備日日新聞(一)

ポスター・寫眞・案内・其他



230	同	同	同	同	同	同	同	同	同	229 森川龍文	228 日本西遊 牙協會	219 日滿中央 協會
カナモジ カッジ	森川龍文堂正楷書活字	最新書體活字	最新假名付ケース張用紙	四號明朝活字見本帳	最新歐文活字標本	漢文正角楷書標本	最新龍宋活字	新體明朝活字	龍文堂活字清鑿	フランコ軍國民全體の歌	滿洲國皇帝陛下奉迎國民 歌	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				同 44頁	同 2同 597 82頁	同 76頁	同 82頁	同 95頁	同 昭和十年發行 菊判146頁			
242 堂青山進行	241 金陽社	240 大木合名 會社	239 鐵道青年 會	238 同會書房	237 同	236 同	235 玉置商店	234 日本郵船 株式會社	233 海軍省	232 名古屋市	231 森川龍文 堂	
廣告用銅版組版	國産印刷用ゴムブランケ ット	大木良輔氏遺稿の辭	修養日記	機械と人生	理研ビタミン球	理研ピタス錠	スマイル	櫻原丸	海國日本圖繪	名古屋都市計畫地圖	カナモジウリダシ	
1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	
	箱入	巻物	書籍ポスター	雜誌ポスター	同	同	藥品ポスター	營業ポスター	紀元二千六百年記念、大圖繪			

206	同	205 帝國教育 會	204 共同印刷 株式會社	203 同	202 同	201 日本放送 出版協會	200 同	199 同	198 同	197 同	196 同	195 森永製菓 株式會社
同	同	世界教育會議に就て	浦安の舞	利源統制による書籍の定 價について	我が放送事業の現況	放送開始十五週年記念	海外放送番組	Radio Tokyo	全國放送局分布圖	森永乾パン	森永ドロップス	森永チョコレート
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
永田秀次郎講演	昭和十二年八月	ワシントン・カメラ製版印刷一校	日本放送出版協會芝田宣氏述	日本放送協會會長小森七郎述、昭和十 五年八月發行	昭和十五年十月、第五十一號	英文日本の聲	同	同	同	同	同	同
218 同	217 同	216 同	215 同	214 同	213 同	212 同	211 同	210 同	209 同	208 同	207 帝國教育 會	
World Educa'tional Conference Oxford	World Federation	Japan in 1937	The World Educa tional Conference	World History	Forum on Japanese Culture	世界教育會議を迎へて	同 寄附金募集趣意書	同 參加規定	同 要綱	第七回世界教育會議要旨	世界教育會議開催に當り 各國教育者の參加を望む	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	







# 神奈川縣代表紙



株式會社 神奈川日日新聞社

樋口宅三郎

横須賀市若松町八十七番地  
電話代表横須賀二一〇八番

26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
金解禁から再禁止迄	新聞發生史論	一九四〇年の新聞	ロンドンタイムス史論	英國新聞論	全國新聞販賣業組合聯合會及地方新聞販賣組合の創立を提唱す	大日本新聞人共済會	出版講演會集	ジャアナリズム講演會集	小賣書店萬引防止研究	八百萬圓の費消事件
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	判六四
130	128	110	103	124	34		102	108	72	127
50	50	50	50	50			20	20	80	30
小汀利得	小野秀雄	千葉龜雄	坂口二郎	寺田四郎	式正次		同	同	同	新聞之新聞社
7、17 同	7、8 同	8、5 同	6、11 同	6、6 新聞全集第一卷	7、5	10、6 第一回報告書	9、6 同	9、5 新聞之新聞社創業十二週年記念	8、12	10、5
第十二卷	第十一卷	第七卷	第五卷							
										新聞之新聞
										新聞之新聞
										創刊號より昭和十五年度まで



# 大日本印刷株式會社



## 本所營業

東京市牛込區加賀町一十二  
電話牛込(34)一五〇番(6)

## 榎町營業所

東京市牛込區榎町七  
電話牛込(34)二四四番(4)

## 銀座活字販賣所

東京市京橋區銀座七ノ四  
電話銀座(57)七四番(2)

技術は最良!

設備は最新!



東京市小石川久堅町

# 共同印刷株式會社

社長 大橋光吉



陸軍大將 吉田 豊彦 著

規格菊判 三百餘頁

定價一圓三十錢 送料 十錢

# 機械化兵器讀本

## 怖るべき機械化兵器の威力を認識せよ!!

### 文部省推薦

今次の歐洲大戰で英佛聯合軍は脆くも敗退し、世界は啞然とした、と同時に獨逸軍の強いのに頌を驚歎したのであります。これでは英佛の長期戦も經濟戦も根本から崩壊に歸したやうに思はれるのであります。この獨逸軍の驚愕の大勝利の原因は、もそも何んでありませうか？ それは現代科學戰の粹である機械化部隊の活躍によるのであつて、獨逸機械化部隊の電撃作戰によつて難攻不陥を誇つたマチノ線は瞬時に撃破され、佛蘭西國土はまたたく間に蹂躪、横いて首都パリも陥落して遂に佛蘭西は降服の余儀なきに至りました。

新機に獨逸機械化部隊の前には如何なる金城鐵壁も何等の役にも立たなくなりました、實に怖るべきは機械化兵器の威力であります。この現前の事實を見て、我等は徒らに空論を講じてゐる秋ではなく、軍機械化の實現と機械化部隊の認識を一體國民に十二分に徹底せしめ、完全なる理解を與へることが、わが國當面の最も緊切なる問題であらうと思ひます。

こゝにおいて我々は機械化國防協會々長、陸軍大將吉田豊彦氏に請ふて、「機械化兵器讀本」を上梓し、全國一齊に發賣頒布することに致しました。機械化兵器について世界的權威者である同大將が、渾身の精力と蘊蓄を傾倒して執筆されたこの書は戰時日本國民に一大警醒を與へる大快書であるとともに、又一讀、機械化兵器の全貌を把握せしむるやう、最も懇切に且つ平易明快に解説したものであつて、他に比類なき世界的名篇であります。

本書こそ建國記念として最も意義深き出版であり、また戰時日本の指導的讀本として、日本全國國民に贈るべき最も適切な巨篇であると確信致します。

東京市麴町區有樂町 東京日日新聞社  
振替東京二八〇〇番

## 建設經過概況

紀元二千六百年文化柱建設委員長  
株式會社新聞之新聞社  
取締役總務部長 後藤 金壽

紀元二千六百年文化柱  
長野縣野科高原(長野縣諏訪郡北山村字小齋四千三十六番ノ十三)

名 位 紀元二千六百年文化柱  
建設者 株式會社新聞之新聞社  
設計者 石一建築事務所  
工事施行者 諏訪土木建築株式會社  
竣工日 昭和十五年九月廿一日  
様式及構造 (石本建築事務所作成)  
敷地面積 五十坪  
一、建 坪 七・一〇坪  
一、構 造  
神武天皇御即位後二千六百年ニ當ルヲ記念スルニ相應シテ、古ノ祭壇ニ相當スル圓壇上ニ八本ノ圓柱ヲ宮柱太シク樹立シ、以テ八柱一字ヲ表徴シ、之ニ支持セラル圓形ノ「ドーム」ハ鐵兜形トシテ聖觀ヲ記念シ、之ヲ包ム面ハ旭光線ニ突出シ、御陵威ノ四海ニ永遠ニ瀉タルヲ示ス

構造 無筋コンクリート造リドーム(支柱八本萌子天蓋付)外装「ドーム」ハ白セメント入モーター吹付ケ圓柱及ビ壇ハ花崗石貼リ小叩キ仕上げトス  
高サ 床高地盤上六尺五寸、最高部十六尺五寸  
ドーム内記念堂ニ收メラル文化記念品ヲシテ、百年ノ保存ニ遺憾ナキヲ期スル爲ニ一部鐵筋ヲ使用セル無筋コンクリート造トシ、耐火耐濕構造トシ、防火通風窓ヲ天井及床上ニ設ケテ空氣ノ流通ニヨル乾燥ヲ保持セシメントス、又

天蓋ニ用ヒタル採光用「ガラスブリック」ハ一百年後底部ノ入口扉ヲ開キタル際依然タル光ニ浴セシメ得ベク、之ガ日光直射ニ對シテハ斷熱ニ効アルモノヲ使用ス

圓壇ハ湖栗石五寸無筋コンクリート、厚五寸調合一、三、六、ヲ打チタル上花崗石敷キ小叩仕向テ目地化錠トス、圓柱ハ徑二尺五寸無筋コンクリートヲ眞トシ、花崗石ノ貼石ヲ型枠トシテ基礎コンクリート上ニ三段ニ打込ムモノトス貼石ハ小叩キ仕上げ太納ヲ以テ積ミ重ネ化錠目地ヲ施ス、コンクリートノ調合ハ一、二、四トス、中央ニハ鐵製マンホール枠及圓盤ヲ取付ケ又四ヶ所ニハ吉川式防火防虫換氣孔徑五寸丸ノモノ、コンクリート打ニ先立チテ嵌工付ケ、ドームノ外殼ハ内徑十七尺下部厚尺二寸、上部六寸無筋コンクリート造トシ、旭光突出ヲ取リタル上ニ壁及床上ニ外部共「シーカ」又ハ同等品ニヨルセメント防水層ヲ施スモノトス、曲線部ハセメント入モーター吹付トスドームノ採光用天蓋ハ外徑九尺五寸トシ東京電氣製「ガラスブリック」ヲ並ベ補強筋徑三分ヲ縱横ニ挿入シ防水層入り豆砂利コンクリート目地トシテ充實シテ型枠上ニ型型スニガラスブリックトコンクリートト接觸面ニハ、豫メ特殊防水パテヲ塗り込ミ、又化粧目地ハ防水モーター吹付トシテ充實シテ蓋ノ周圍四ヶ所ニハ吉川式換氣窓大々四寸七分ヲ設メ込ミ兩仕舞コク水切りヲ附ス、鐵製マンホールハ吉川式換氣窓ヲ附スモノトシ、砲金製特殊換氣窓及ビ特殊鋼前ヲ以テ周圍枠ニ支持セシムモノトス、鐵部ハすべて「カドミウム」鍍金ニ回シ防錆シタル上色ペンキ三回塗仕上トス

工事經過の概況  
昭和十四年十月二十七日  
紀元二千六百年文化柱建設計畫並に各委員發表、同日第一回委員會を開催シ式社長より建設の趣意につき説明あり、直に敷地の選定に着手す

敷地 候補地  
一、東京府淺川、八王子附近  
一、櫻原御宮附近  
一、群馬縣伊香保附近  
一、神奈川縣金澤附近  
一、長野縣野科高原  
昭和十四年十一月十二日 各委員、右建設候補地調査の爲め出張す



昭和十四年十一月廿六日 長野縣科高原が建設地としての各種の條件を具備せる爲め、此地に決定す  
 同 十一月三十日 地元長野縣諏訪郡北山村湯川區との間に敷地一百年間無償貸與の契約成立す  
 同 十二月一日 設計書並仕様書成る  
 同 十二月三日 地籍簿を執行す  
 同 十二月三十日 諏訪土木建築株式會社との間に工事契約成立す  
 昭和十五年二月十一日 起工す  
 同 四月廿八日、廿九日 新聞之新聞社員一同、現地視察旅行を行ふ  
 同 七月三十一日 地上建設契約書登記を了す  
 同 九月二十一日 工事竣成す  
 同 九月二十二日 除幕式を舉行す  
 同 十一月二十三日 保存物を納入す

本敷地選定に就ては、前湯川區長平島政衛氏を初め、現區長萩原英造氏、及區役員の方々、並に小淵温泉主御藤秀次郎氏、萩原好入氏、上諏訪町児童愛護會の方々の御助力に依つ所多く、又工事に際しては、設計者石本建築事務所、工事進行者諏訪土木建築株式會社の、幾多の困難を克服しつゝ、献身的努力をされ、又吾が新聞之新聞式社長以下社員一同の一致協力克く時難と闘ひ目的貫徹に邁進せる成果が、此文化柱の完成を齎したるものたる事を茲に特記する、吾等の肉體は没すと雖も、其精神は此文化柱を通じて永遠に光を放つであらう事を信じ、併せて文化柱建設につき直接間接御禮を賜りたる諸氏に對して、深甚なる謝意を表するものである

### 文化柱保存物展覽會

文化柱建設設計發表より本年四月上旬に至る約半年間に於て各方面より寄贈せられた保存物を一般に公開すべく保存物展覽會は、本年四月八、九、十の三日間に亘つて、神田區神保町東京堂書店階上に於て開催された、當時の保存物點數二千一百餘點、これに文化柱模型、本社員苦心の製作に成つた紙九尺横

六尺の「新聞之新聞」特報版や、文化柱の反響を示す内外各新聞紙の切抜をあつめ、ほかに圖書館、雜誌社、出版社、印刷所等の参考出品が廣い會場一ぱいに陳列された、かくて三日間に亘つての來觀者は實に一萬に達し、十日盛況裡に惜しまれつつ閉會した

### 文化柱除幕式

紀元二千六百年記念文化柱は「建設經過」に見らるゝ如き經過を辿つて竣工、その除幕式が、去る九月二十二日現地に於て執行された、この日秋空は紺碧に晴れ、爽涼の氣は豊科高原に満ち渡つた、午前十時長野縣知事代理小口親學以下各方面文化關係者數十名、本社側式社長以下全社員が参列、紅白の機幕に張り巡らされた文化柱を取り巻いて清席、本社木下社員司會者となつて式は始められた、先づ皇居遙拜、出征將士へ敬禮を捧げた後、實主官幣大社諏訪神社羽鳥主典の修辭に次いで、湯川區長萩原氏令嬢悦子さんの手によつて、紅白の機幕がさつと引降されると、八絃一字を象徴した白雲の殿堂はその威容を碧瑠璃の空に浮彫りされたのである、こゝに式本社長長起つて次の如き式辭を述べ

### 式社長式辭

閣下並に來賓諸君本日は遠路の處紀元二千六百年文化柱除幕式に御参列を辱ふしワザ／＼此の五千尺の豊科高原へ御参列を煩はし新聞之新聞社をあげて感謝し且つ光榮とする處であります、此の紀元二千六百年文化柱建設の意義に就て若干申述べて見たいと思ひます  
 紀元二千六百年と云ふ事は我が歴史の上の一つのドットであり此を悠遠なるべき我が國史則ち紀元五千年紀元一萬年といふ事に比較致しますと云ふと取るに足らぬ一節ではあります、時恰も日支形變あり、歐洲第二次大戦あり世界を擧げて喧嘩の最中と化して居る此の二千六百年度こそは大日本帝國國民にして忘るべからざる年であらうと考へます  
 故に此の二千六百年に於ける我國國民の社會生活はどうであつたか、競争に對する氣概は如何、國民の覺悟等は後世日本國民の好研究題目たるを失はないと思ふのであります、我々は豊科高原の瑞穂國に生れるの幸運を負ひ乍ら舶來米を食つて居る、我國は世界第六位の銅產國であり乍らアルミ製補助

貨幣を使用して居る。我國は世界一の生糸產出國であり乍ら絹織物は贅澤品として使用を遠慮して居る。何故か？ 云ふ迄もなく日支事變に戦勝を獲得せんが爲に外ならない。更に國際情勢の變化につれて世界の争闘に於て優位を把握せんが爲に、一切の個人的慾望を犠牲に供して居るのである。換言すれば高度國防國家建設に一路邁進して居るが故に、凡ゆる困難に耐へ忍ぶのである。而して何故に我々は此の辛勞を不平を云はずに續けて行くかと云ふに、それは結局子孫を愛するからに外ならない。人間には凡ゆる情愛がある。然し其至情は子供への情愛であらう。我國は過去世界領土獲得戰に於てスタートに立遅れたが爲に、第三流國の地位に甘んぜざるを得なかつた。今日には云ふ迄もなく世界の一等國に位して居る。然し國力に於て世界一であると云へまい。我等は我國を名實共に世界一の富強國に築き上げたい念願を有して居る。此の爲に、則ち大きく伸びる爲に、我々は二千六百年に於て忍苦の生活をして居るのである。世界は今や一大變革を來さんとて居る。十八世紀末期から歐米先進國に分割された世界地圖は漸替へられんとして居る。我國は躊躇し出遅れ喧嘩の悔を爲すべき時期ではない。佛印も蘭印も恐らく近く我が經濟勢力國內に入り來るであらうが、此は更に擴大されビルマ以東、ニューギニア以北、ハワイ以西、ペーリング海以南は我が勢力下に伏する事を確信する。斯く云へば我に領土的野心がある様に思ふ向もあるであらうがさうではない。異民族に虐げられた、此地域内の民族は同じく東洋民族である我大日本帝國の進出を待望して居るのである。彼等は歐米人に陥弊され過去數世紀間資本主義的に搾取され生ける屍的待遇を甘受しなければならなかつた彼等の中には相次ぐ動亂に懸き／＼して平和を得んが爲に有力なる統治者を求めて居るものもあらう。此を要するに萬世一系の我皇室の下に我國民が一糸亂れぬ生活をして居る事は東方各民族が羨望し嫉妬するのであつて、我皇道に靡かんとするのは自然の人情であつて、決して我等が強壓的に征服せんと心がけるからではない。則ち太陽の照る處、樹々の枝々が差し向ひ、薫風のある處諸々の草が振向くのと同様自然の理である。斯て我が國は此の苦難の中へ世界第一帝國たらんとして發足して居るのであつて、此こそ雪原の下、若草の芽が伸びんとするのに異ならぬのである。二千六百年文化柱。此の中に收められて居る文化物は、聖殿下の我が國情の縮圖である。人間の記憶は薄れ勝ちであり、此の聖殿も日を經るに従つて忘れられ勝ちになる事であらう。又諸種の出版物其他も散逸するに相違ない。故に此のド

ムの中に完全に保存し二千六百年の在りの儘の姿を紀元二千七百年の人達に傳へる事は最も有意義な事業たる事と信ずるのである。恐らく二千七百年の我等が子孫は二千六百年を追慕し、「我等が先祖は外米を喰ひ諸事節約し凡ゆる苦汗を嘗め盡して忍耐し此の大帝國建設の基礎を築いた偉大な國民であつた」として尊敬の念を拂ふに相違ない。斯て紀元二千六百年文化柱こそは我が國民精神の淵源が皇室を尊奉し國威を海外に普輝し、國民は一心同體であると云ふ事を永遠に傳へ表微せんとする記念像であるのだ。故に八絃一字の精神を表微して八本の柱を建て、一室を支へ堂中に記念物を安置し、此を完全に保存する装置を施してあるが、尙本建物は百年間は無論の事専門家に集り初めて開扉せられる際に御立會下さる機今日より希望するのである。其れは恐らく曾孫の時代であらう事を思ふと、其時代の姿は想像出来ないものであるが、我等は今日此處に我が子孫を愛する熱情より我が民族の發展を期待するの餘りより、此の文化柱を二千七百年の人達に贈る事を切言するものである。  
 次いで本社重役後援建設委員長より建設經過が述べられ、之に對し、來賓側代表として小口知事代理、地元代表として藤原北山村長代理助役より、「眞に意義ある計畫としてその建設地をこの地に求められたるは地元として感謝に耐へず、雨強く風狂ふとも文化柱は地元の人々に依つて守り行かん」との感謝の辭あり、東京印刷同業組合有志高橋興作氏より「祝辭が述べられた、續いて式新聞之新聞社長より石本建築事務所代表矢部芳夫、諏訪土木建築會社小口四郎兩氏に感謝狀（金一封添）が贈呈され、各方面の祝辭代讀に移る、松岡外相、橋田文相、伊藤内閣情報部長、歌田二千六百年祝典局長、岡田東京府知事、大久保東京市長、古野同盟通信社長、三木報知新聞社長、田中國民代表取締役、日本雜誌協會、工學書出版協會の順で朗讀され、近衛首相始め寄せられた朝野名士の祝電が披露された、終つて社長、來賓、社員と玉串奉奠が行はれて、正午嚴肅の裡に意義ある文化柱除幕式は終了した、當地元郵便局にかくも朝野名士の祝電が輪轉したのは豊科開闢以來のレコードであり、村民及び、二日續きの休みの事として多數旅行者がこの文化柱に驚異の眼を放つて同高原は空前の賑ひを呈した。



# 祝辭

(順不同)

## 松岡外相

第二次大戦の進展を契機として既存の舊秩序は全面的に崩壊し、世界は今や新秩序生成の重大試練の秋を迎ふ。茲に我國は東亞永遠の平和確立の爲、大陸に聖戦を進むることにて四年、皇軍の往く處敵無く、抗日政權潰滅の日も近づきつゝありと雖も、國際政局の微妙複雑なる、事變處理の前途尙ほ樂觀を許さざるものあり、不退轉の勇猛心を以て有形無形、凡ゆる障礙を排除して我が民族的使命の完遂に努力せざるべからず。斯くて我國は大東亞新秩序の建設に依り、世界の新秩序に密與せんとする重大責務を果しつゝあるものにして、東亞の安定勢力たる搖ぎなき實力の顯彰は、偏へに御機成の然らしむる處たると共に、我が國民的先覺者の不斷の努力の賜たるを想起せざるを得ず。時恰も建國二千六百年の盛儀に當り、聖職下に於ける現代文化の精華を蒐め、之を收納する爲新聞社發起に係る文化柱の建立を見、今回除幕式の舉行せらるゝは極めて時宜に適したる快心事にして、文化的意義深きものと共に將來の文化發達に資する處からざるを確信するものなり。

昭和十五年九月二十二日

外務大臣兼拓務大臣 松岡 洋右

## 橋田文相

茲に紀元二千六百年を迎へ國運内に興り國威海外に揚りて東亞新秩序の建設日に進歩するの秋、恰も歐洲の動亂愈々擴大し將に世界史一大轉換を齎さんとす。此の皇國未曾有の躍進期に際し茲に紀元二千六百年記念文化柱を建造し、現代日本文化の粹を調羅蒐集して之を後世に遺し、光輝ある二千七百年を言説がしめんとするのは其の意義尙に深く慶賀に堪へざるべからず。而も地を高層清浄なる豊科高原に卜し設計優美、工事周到なるを以て保存の成功を期待せしむるに足るべし。本日竣工の盛儀に方り設立當事者の美舉に深甚の敬意を表し、一言所懐を述べて祝辭となす。

昭和十五年九月二十二日

文部大臣 橋田 邦彦

## 伊藤情報部長

新聞之新聞社が紀元二千六百年を記念して文化柱を建設し壹百年後の子孫に昭和の文化物を遺さんとす、茲に其の趣旨を賛し謹んで祝意を表す。

昭和十五年九月二十二日

内閣情報部長 伊藤 達史

## 内閣祝典局長

新聞之新聞社が此の高原豊科の勝地に本文化柱を建設し輝く紀元二千六百年の代表的出版刊行物を蒐集して此の裡に保存し以て百年後の我等が子孫に贈らむとするは尙に意義ある企畫にして茲に其の工成り盛大なる竣工式を舉行せらるゝは邦家の爲尙に慶賀に堪へざるなり、今や我が國は皇國の大理想を東亞の天地に顯現せんとして聖戦を進めつゝあり更に歐洲戰亂は其の波及する所測り知るべからざるものあるを覺えしむ、此の秋に際し本文化柱の建設は愈々其の意義深きものと謂ふべく、遠く紀元二千七百年に思ひを馳せ感激一入切なるものあり、冀くば一層努力を以て豫期以上の成果を收められんことを本日の竣工式に際り聊か蕪辭を陳べて祝辭とす。

昭和十五年九月廿二日

内閣紀元二千六百年祝典事務局長

從四位勳三等 歌田 千勝

## 東京府知事

毒しく推みるに我が國は皇國以來上は神の皇道に據つて仁澤を遠域に瀧くし給ひ下は忠孝の臣節を守つて身命を君國に獻け君臣一體の化は八紘に遍く萬世一家の親は海内に溢れ義は君臣にして情は父子の如く以て金匱無缺萬邦無比の國體を成せり、地球上邦を成せる者大小幾十而多くは歳月を経るに従ひ委靡沈滞するを常とす、悠久二千六百年英氣發射國運益昌なる我が國の如きは絶て有らざる所君臣一體忠孝一本なる我國體に於て陛下を慈父と仰ぎ奉る一位の赤子が寶祚の無窮と聖壽の萬歳とを壽ぎ奉るは臣民本然の至情にして外國人の窺ひ得ざる境地なり況んや光輝ある紀元二千六百年を迎ふるをや日支事變勃發以來既に三閱年、御機成の下皇軍將兵の奮闘と後國民の至誠とに由り遺徳なく國威を中外に發揚せり、舊秩序破壊を絶ふ獨逸の一大躍進が歐洲の天地を風靡し餘波亦東西兩洋に及び國際關係

領に一轉し帝國内外の情勢益々多事となれり、然りと雖信念は任く可からず國策は斷じて阻止するを許さず、上一心皇國の大理想を仰ぎ皇國不拔の國是に基き皇道世界に宣揚する唯斷乎たる剛往邁進の一途あるのみ、此の秋に方り新聞之新聞社本邦最乾燥地と誦はれたる信州豊科高原地を卜し紀元二千六百年記念文化柱を建設し昭和十五年元旦に於ける文化物を收藏し百年後の子孫に遺さんとす、其の後代文化に資する頗る大なるを疑はず、今や建設工を竣へ本日除幕の式典を擧げらるゝ、慶祝並之に加へん、惟ふに人事は悠忽として轉じ滄桑の變移亦測る可からずと雖、一百年の後此の寶藏を闢いて當年の文化を傳ふ者其の光彩陸離たるに驚き、自ら顧みて果して能く愧怍たる無きを得んか、頃者來りて余に文を求む、此地海拔四千尺空氣清澄にして健康に過す、余甚だ此の地を愛し此の舉を懼ふ、乃ち一言所懐を述べて之を祝すと云備。

昭和十五年九月二十二日

東京府知事 岡田 周造

## 東京市長

皇紀二千六百年に當り新聞之新聞者に於ては之が奉祝の記念事業として文化柱を建設し現代に於ける綜合文化の粹を蒐集し、之を紀元二千七百年への礎とせられますことは頗る機宜に適したことであり尙に意義ある企として衷心祝意を表す次第であります、申す迄もなく現下我國民は世界大動亂の嵐の中に毅然として東亞共榮圈確立のために邁進しつつあります、蓋し我國有史以來の難關であると共に又實に皇國の大理想顯現に又となき好機であると思ふのであります、我々は此の聖代に生れ此の大試練に遭ふことを光榮とし大なる感激を以て勇猛心を振ひ起し滅私奉公之が實の實を擧げねばなりません、我々の此の精進此の努力がやがて實となり奉となつて來るべき紀元二千七百年の輝燦たる日本の姿を想像する時私は胸の躍るを禁ぜられないのであります、而して現代に於ける我々の活動を最も忠實に物語るものは此の文化柱であることを思へば本柱の使命亦實に偉大なりと謂ふべきであります、本日の記念式に當り聊か蕪辭を陳べて祝辭と致します。

昭和十五年九月二十二日

東京市長 大久保 留次郎

## 長野縣知事

本日茲に紀元二千六百年文化柱除幕式の舉行せらるゝに當り一言所懐を述べて祝辭とす、惟ふに皇國の悠遠なる禮原の宮柱礎堅く打擲てられてより茲に二千六百年長くも八紘一字の皇旗に隨ひ國體の精華彌々然として斯の記念すべき佳慶を迎へたり、然かも今や曠古の時局下聖職一路東亞新秩序の建設に國家の總力を集注し以て奉公の至誠を獻けつゝあるの時國民が斯の年に對する感慨と之に處するの決意とは眞に切實強烈なるものありて存す、茲を以て國民齊しく國體の悠久を回顧すると共に更に斯の歳を以て邦家將來の大計を建設せしむべき前途となさんとす、新聞之新聞社に於ける地を高く輝燦の原に相し以て紀元二千六百年文化柱を建設し昭和十五年元旦に於ける文化物を收藏してこの柱に藏め之を一世に傳へるの兒孫に贈り以て我國文化の精髓と國民精神の傳統を後世に胎さんとす、其の後世に與ふる感化に想到する時尙に其の意義の至大なるを得得ずんばあらず亦以て聖代の美舉を謂ふべし、茲に建設功を竣へ除幕の式を舉行せらるゝに際し所思を陳べて祝辭とす

昭和十五年九月二十二日

長野縣知事 鈴木 登

## 古野同盟社長

紀元二千六百年を記念すべき我國文化の寶塔茲に竣工本日輝しき除幕式典舉行さる、恭しく慶祝す、東亞の聖職既に四年我國の文化超非常時に際會して今や一大飛躍に直面す、此秋一百年後に今世紀の綜合文化を科學の粹を盡し保存せんとする事業は獨り我國文化のためのみならず新東亞の黎明を世界のために寶藏するの一大計畫として甚だ欣幸とするところ蕪辭を述べて新聞之新聞社の企及に敬へて敬意を表する所以なり。

昭和十五年九月二十二日

社団法人同盟通信社 社長 古野 伊之助

## 三木報知社長

紀元二千六百年新秋の慶日にこに記念文化柱の工全く成り除幕の盛儀に會するは欣慶に堪えないところである、およそこの佳き年を記念する事業は全國に少くないが、夙に新聞之新聞社が唱出し自ら主催して完成した此の文化柱の如きはその想の深き、その構の完き、まことに意義深き年を記念することにして比類なく優越たるものと言はねばならぬ、惟ふに印刷は近世文化の母であり、就中新聞紙が近代文化の尖兵としてまた衛兵としてその任務と使



命の重きは假説を要せざるところ今日この見事なる記念文化柱が「新聞之新聞社」によりて企畫完成せられ、柱内に蒐集保存さるゝ記念文化物が第一に紀元二千六百年一月一日發行の全國新聞であるといふことは決して偶然ではないのである。由來信州はその山容の秀でたるを以て天下に鳴り文化の勝れたるによつて全國に知られてゐる。この記念文化柱がその時を得たるのみでなく實にその所を得たることは特に慶賀に堪えない次第である。

昭和十五年九月二十二日  
報知新聞社々長 三木 武吉

### 田中國民代表

現代の文化的記録物を蒐集してこれを百年後に贈るべく信州鹽科の高原をトして建設せられた文化柱に完成を見る、百年の後に記録を傳へんとする試みは敢て類なしとしないが、皇紀二千六百年を記念すべく之を遂行せる新聞之新聞社明敏の企畫は時宜を得たる恰好の事業として滿腔の敬意を拂ふに吝ならざるものである。何となれば新東亞建設の爲めの聖職既に四年内澎湃たる愛望に基く新體制將に成らんとしつゝあるも外變轉極りなき國際情勢は外交の轉換確立を必至ならしめんとしつゝあり、我等の使命は之を挺身打開するの一路あるのみだからである。

即ちその眞摯なる念願と努力とは名を文化柱とは云へそれに收むる我が國民新聞一片の紙面によりても百年後の兒孫に傳へ必らずや皇國に生きるか我等限り無き光榮に歡喜するの衷情を等しくせしむるであらう意味に於てこの文化柱の意義一入大なるものあるを確信しこれが誠成に當り心から慶祝の辭を呈する次第である。

昭和十五年九月二十二日  
國民新聞代表 田 中 齊

### 日本雜誌協會

建國紀元二千六百年の意義深き年を迎ふるに當り新聞之新聞社が此の地に記念文化柱を建設し世界に冠たる現代日本文化の標幟を百年後の子孫に誤りなく傳へんとするの企を邁早く中外に發表し世の絶讃を博したるは蓋し當然の結果にして之が後世文化に寄與する感佩に大なるものあるを信す。

本日茲に紀元二千六百年記念文化柱の完成に當り聊か蕪詞を述べて祝詞とす。

昭和十五年九月二十二日  
國民新聞代表 田 中 齊

昭和十五年九月二十二日

### 日本雜誌協會

光輝ある紀元二千六百年の凡ゆる出版文化物を一百年間完全に保存し我等の子孫二千七百年の人達に贈らんとする我國文化界未曾有の大計畫が新聞之新聞社により企圖されてより一年、各種の困難を克服して茲に目出度完成せられ盛大なる除幕式を舉行せられた事は關係者諸賢の並々ならぬ御努力の結果でありまして本會は此の盛大崇高なる企圖に對し深甚なる敬意を表すると共に今や新體制下に再建設せんとする我國出版文化界の將來に興へるべき買取の偉大なる事を想ひ眞に慶賀に堪へない次第であります。茲に意義ある紀元二千六百年文化柱の除幕式を舉行せらるゝに際し滿腔の敬意を披露し以て祝辭と致します。

紀元二千六百年九月二十二日  
工學書出版協會代表 萩原誠三郎

### 印刷組合有志

本日茲に我新聞之新聞社が紀元二千六百年の佳年に際し明治、大正、昭和を通じての我帝國の興隆を祝願すると共に一世紀後の吾等の子孫に對し文化の圓熟期たる昭和聖代の事蹟を遺すべく盛大なる計畫を立案されたのである之れ實に吾等業界人の採りて爲さねばならぬ緊要事であつたのである、が然し此の難事は良く一個人の爲し得る所にあらず、此の千古不滅の大事業こそ新聞之新聞の如き各業界に採りて指導の立場にある者の計畫なるが故に斯く成果を結びたるものである、此の事業こそ現代の人士に取りての美果たるのみならず、本計畫の達成せらるゝ一世紀後吾等の子孫が如何に歡喜と驚異とを以て迎へるであらうか、此時こそ始めて新聞之新聞社の苦心は酬ひらるゝであらう、本計畫の達成を心より祝願申上げて祝辭とするものである。

昭和十五年九月二十二日  
鹽科高原二千六百年記念文化柱除幕式に參列して

- 濱田 仙松
- 長島 五郎
- 中村 徳三
- 高橋 興作

### 社員代表

紀元二千六百年九月二十二日、私共新聞之新聞社員一同は只今鹽科の高原にあり、海拔五千尺身は天空のうちにあり、天地正今の氣も亦こゝにあつまるを覺えます、宮柱太し立てしそのかみも傳はれ紀元二千六百年文化柱は鹽科の山嶺と共に揃きなく、いま天津光を浴びてこの高原に聳えたつたのであります、この日朝野の祝辭地代表の参加を得て除幕式が行はれるに際し、私共は感激の情を禁じ得ないのであります、夫れ志は須く遠大なるべしと古人は訓へました、にも物ははず世上は依然醜態の増場の中に今日あるを知つて明日あるを知らない現状に置かれてゐます、人界のことは全く陽萎の如くで、文化の變遷し散佚することも亦推し測られるのであります。この秋に方つて新聞之新聞社は今日あるを知り又百年の後あるを知つたのであります。即ちその志を子孫に傳へて昭和聖代下輝く文化の結晶をこの文化柱に託して後世に傳へんとしたのであります。一國の興亡がその文化の盛衰と表裏相なすことは歴史の教へるところであります。本計畫が私共の意を得たるを知るると共に式本社々長がその偉業を後世に傳へんとする眞意に接し誠に感激に堪へません、紀元二千六百年記念として後世に贈るに最も意義あるこの文化柱が一新聞之新聞社の私共ではなくして日本の文化柱となることに思を致し私共は歡喜の念に堪へず謹んで祝意を表する次第であります。

昭和十五年九月二十二日  
新聞之新聞社々員一同代表 津久井泰輔

### 祝電

内閣總理大臣 近衛 文麿  
内務大臣 安井 英二  
司法大臣 風見 章

文化柱除幕式を舉行せらるるに當り遙かに祝意を表す  
文化柱の除幕式を祝す

1102

### 工學書出版協會

光輝ある紀元二千六百年の凡ゆる出版文化物を一百年間完全に保存し我等の子孫二千七百年の人達に贈らんとする我國文化界未曾有の大計畫が新聞之新聞社により企圖されてより一年、各種の困難を克服して茲に目出度完成せられ盛大なる除幕式を舉行せられた事は關係者諸賢の並々ならぬ御努力の結果でありまして本會は此の盛大崇高なる企圖に對し深甚なる敬意を表すると共に今や新體制下に再建設せんとする我國出版文化界の將來に興へるべき買取の偉大なる事を想ひ眞に慶賀に堪へない次第であります。茲に意義ある紀元二千六百年文化柱の除幕式を舉行せらるゝに際し滿腔の敬意を披露し以て祝辭と致します。

紀元二千六百年九月二十二日  
工學書出版協會代表 萩原誠三郎

### 印刷組合有志

本日茲に我新聞之新聞社が紀元二千六百年の佳年に際し明治、大正、昭和を通じての我帝國の興隆を祝願すると共に一世紀後の吾等の子孫に對し文化の圓熟期たる昭和聖代の事蹟を遺すべく盛大なる計畫を立案されたのである之れ實に吾等業界人の採りて爲さねばならぬ緊要事であつたのである、が然し此の難事は良く一個人の爲し得る所にあらず、此の千古不滅の大事業こそ新聞之新聞の如き各業界に採りて指導の立場にある者の計畫なるが故に斯く成果を結びたるものである、此の事業こそ現代の人士に取りての美果たるのみならず、本計畫の達成せらるゝ一世紀後吾等の子孫が如何に歡喜と驚異とを以て迎へるであらうか、此時こそ始めて新聞之新聞社の苦心は酬ひらるゝであらう、本計畫の達成を心より祝願申上げて祝辭とするものである。

昭和十五年九月二十二日  
鹽科高原二千六百年記念文化柱除幕式に參列して

- 濱田 仙松
- 長島 五郎
- 中村 徳三
- 高橋 興作

### 社員代表

世紀に跨る大寶藏文化柱完成除幕式の盛大を祝し皇紀二千六百年文化を我が子孫百年後に傳へ益々國家の隆昌發展に寄與する所大なるものあるを確信し茲に謹みて慶賀の意を表す

貴族院議員 中川 小十郎  
衆議院議員 小笠原 三九郎

深望雄大なる御計畫御實行の御通知に接し感激遙かに御成功を祝す

東京府總務部長 中村 四郎  
長野縣飯訪郡北山村長 矢崎 龜衛

意義深き文化柱除幕式の盛儀を祝す

光輝ある落成を祝す

我國初めての試みである文化柱の除幕式を舉行せらるゝに當り遙かに敬意を表す

大阪毎日新聞社取締役會長 高石 眞五郎  
朝日新聞社々長 村山 長舉

現代の我が國文化を百年の後世に遺すべき意義深き紀元二千六百年文化柱の落成を祝し本日の御盛典を誇ります

同盟通信社常務理事 堀 義貴  
朝日新聞主筆 緒方 竹虎

新世界秩序の建設に意義深き皇紀二千六百年を記念せらるゝ文化柱の竣工をみるは誠に慶賀にたへず、遙かに御祝詞申上ぐると共に貴社の益々御發展を祈る

東京日日新聞社常務取締役 七海 又三郎  
東京日日新聞社 東京 日日新聞社

文化柱の落成を祝す

報知新聞社々長 三木 武吉  
紀元二千六百年に當り貴社が文化柱を建設され我が文化を永遠に傳ふる計畫を立てられたることは我が國の繁榮に喜びに堪へず茲に謹んで祝意を表し御盛會を祈る

國民新聞代表 田 中 齊



紀元二六〇〇年文化柱御建設を祝し皇國文化の宣揚を契ふ  
 中外商業新聞社取締役營業局長 佐藤新衛  
 二千六百年文化の結晶茲に納めて次代の人々に贈られんとす謹みて祝す  
 福岡日日新聞社社長 永江眞輝  
 御慶會を祝す  
 名古屋新聞社社長 森 一兵

文化柱の除幕式に當り遙かに敬祝す  
 大阪時事新聞社編輯局長事務取締役 鹽澤元治  
 盛儀を祝す

紀元二千六百年記念文化柱除幕式に當り貴社の眞摯なる御努力に對し衷心より敬意を表す  
 日清工業新聞社 大西茂彦  
 今日吉き日新聞文化柱成る慶賀に堪へず貴社の御慶會を祝す  
 大分新聞社

光輝ある文化柱の完成を祝す  
 王子製紙株式会社社長 高島菊次郎  
 文化柱除幕の式典を擧げらるゝに當り、この意義深き御計畫の完成を祝すると共に、貴社の御慶會を祈る  
 元臺灣總督府總務長官 賀來 佐寅大郎  
 紀元二千六百年文化柱除幕式御舉行の由邦家の爲此の壯途なれるを慶祝し併せて地を慰料高原に運ばれたる明晰に對し深く敬意を表し上ぐ  
 日本郵船株式会社常務取締役 永島義治  
 意義深き文化柱の竣工を祝す  
 日本郵船株式会社船客課長 生駒 實  
 奉祝記念文化柱の竣工を祝す  
 日本郵船株式会社船客課 松尾喜四郎  
 百年の後の若人翹英え今世の花の魁ぶらむ  
 朝日新聞社出版局  
 有意義なる文化柱の完成を祝す  
 朝日新聞社出版局參與 小村順之助

應科の山よそほひぬ此のよき日  
 全國書籍業聯合會々長 江草重忠  
 文化柱の御完成を祝す  
 東京書籍商組合  
 文化柱の完成を祝す  
 東部書籍卸業協會  
 主婦之友社  
 光輝ある二千六百年記念文化柱の除幕式の御慶會を祝す  
 主 婦 之 友 社  
 了 友 社  
 三 笠 書 房  
 白 水 社  
 有 朋 堂  
 建設を祝す  
 紀元二千六百年に際し貴社の文化報國の意義ある祭典を祝す  
 日本文化の傳統を護るものとして貴社の文化柱御落成を謹みて御祝申す  
 皇紀二千六百年に際し貴社の文化柱建設は誠に意義深きものと信じ茲に落成を祝し併せて貴社の御慶會を祈る  
 三 教 書 院  
 平凡社々長 下中彌三郎  
 紀元二千六百年文化柱完成を祝す  
 報知新聞社長野販賣支局 小田泰藏

# 百萬人の強壯劑

# ネオオスエー

ネオスを飲んで  
 元氣でゆかう！

肝油に勝る  
 活性ヨード  
 ビタミン劑

ヨード含有量昆布の一五〇〇倍  
 ビタミンA含有國際單位七五〇〇

ただの肝油でさへも  
 單純なビタミンA劑  
 でさへも榮養劑とし  
 て食用されてゐる、  
 ネオスエーは、海草  
 の精分であるヨード  
 の治療効果に、肝油  
 の精分であるビタミ  
 ンA Dの榮養効果を  
 一つに合せた最高度  
 の治療、強壯、榮養  
 劑である。

薬價  
 小瓶 一〇〇円  
 大瓶 二〇〇円  
 全藥店にあり  
 東京市川田町  
 アルス西藥品部  
 電話七三二九







弊所獨特のサービス！

▼不取敢……  
 すぐ間に合ふのが弊所の特長  
 ▼先づ一度……  
 御注文の上おためしを乞ふ



大阪市北區小松原町七十二番地  
**岡本活版製造所**

門司市新町二丁目  
**南陽堂商店**  
 電話九九六番・振替福岡九一八番

福井市佐佳枝上町  
**池田大正堂**  
 電話二三八一番・振替金澤六九三二番

大邱版賣所  
**原田昌文堂**  
 大邱麻東城町二丁目  
 電話一〇三六番・振替釜山六八五番

商工經營研究會編 時局關係好評書！

新刊 會社經理統制令の解説

會社利益配當と給與は如何なるか  
 ◇會社經理統制令(同施行規則)◇貸付統制令(同施行規則)◇船員給與統制令(同施行規則)◇銀行等資金運用令◇地代家賃統制令◇定價率圓貳拾錢  
 定價八拾錢 送料拾錢

新刊 會社經理統制令手續編  
 定價八拾錢 送料拾錢

商工經營研究會編 戦時貿易統制令の解説 (附關・滿・支) 定價八拾錢 送料拾錢  
 陸軍利潤統制令の解説 (附關・滿・支) 定價八拾錢 送料拾錢  
 青少年雇入制限令(附關) 定價八拾錢 送料拾錢  
 九・一八價格停止令の解説 (全關係法令) 定價八拾錢 送料拾錢  
 七・七奢侈品禁止令の解説 (附關・滿・支) 定價八拾錢 送料拾錢  
 統制經濟違反事件と其の判例 (附例) 定價八拾錢 送料拾錢

物資非常管理法令集

第一輯	一〇〇	第二輯	一・五〇	第三輯	七〇
第一輯	七拾錢	第二輯	四拾錢	第三輯	四拾錢
第四輯	四拾錢	第五輯	四拾錢	第六輯	四拾錢
第七輯	四拾錢	第八輯	四拾錢	第九輯	四拾錢
第十輯	四拾錢	第十一輯	四拾錢	第十二輯	四拾錢
第十三輯	四拾錢	第十四輯	四拾錢	第十五輯	四拾錢

發行所 大同書院  
 東京市東區新道一丁目一〇番地  
 電話東京一五七九番  
 大阪市北區新道一丁目一〇番地  
 電話大阪一五七九番  
 神戶市東區新道一丁目一〇番地  
 電話神戶一五七九番

慶祝皇紀二千六百年

新體制即應圖書報告

小學武道讀本

【姉妹篇】

著者	書名	卷	定價	送料
馬場豊二	劍道讀本	全	四五	九
馬場豊二	薙刀讀本	全	三五	六
尾秀雄	相撲讀本	全	四五	九

少年士と兵隊

少年戰爭文學の王座  
 洋裝四六判箱入  
 解説書多數挿入  
 定價六十五錢(送料六錢)

發行所 田中宋榮堂  
 大阪市南區安堂寺橋通三丁目一五  
 東京市神田區多町二丁目一ノ三

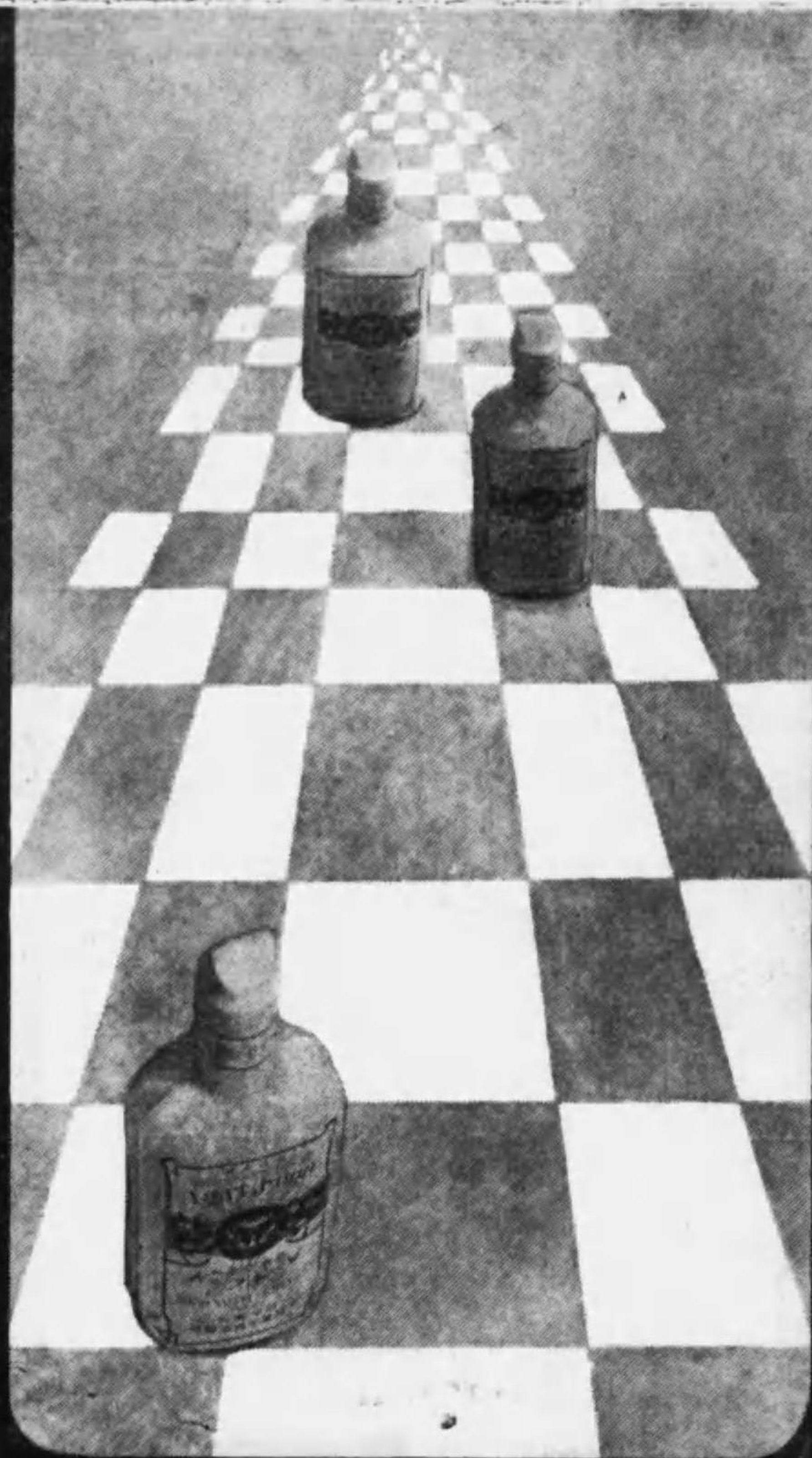


# 報知新聞

株式  
會社

報知新聞社

東京市麴町區有樂町一丁目  
電話丸ノ内(23)五五一五—六〇番



潑刺の一滴!

ひげ剃り後に

ドーフトーレ

肌色・白色







醫學書出版

株式會社

金原商店

本社 東京市本郷區湯島切通坂町二一  
 電話小石川(85)九四八・四三二・五九〇三番  
 小賣部 東京市本郷區春木町三ノ二四  
 電話小石川(85)三八四〇番  
 大阪支店 大阪市西區江戶堀上通二ノ二四  
 電話土佐堀(44)二四一三番  
 京都支店 京都市上京區河原町通丸太町  
 電話上(3)四一四番



豫防齒科醫學の進歩が生んだ最新の完全齒磨

**獨特の置換作用**  
 新主成分ゼオライトの威力で齒石を置換除去し、齒槽膿漏の直接原因を一掃する、在來品に比類のない、世界に誇る科學的作用！

**強力な吸着作用**  
 齒刷子の届かない口中の隅々まで污垢や微菌を吸ひとつてムシ歯も口臭も根本的に防ぎ卓越せる作用です。使用感も實に爽か！



明治製菓白粉入  
 廿五錢

東京日本橋兩國 元賣發 三ツ石本舖藥部







